



PORTATONE

PSR-350

取扱説明書



ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーン PSR-350 をお買いもとめいただき、
まことにありがとうございます。PSR-350 のさまざまな機能を十分に活用するために、
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
なお、読み終わったあとも、保証書とともに大切に保管して、
操作のしかたがわからないときにお読みください。

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

警告

電源 / 電源アダプター



電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターを使用する場合は、必ず指定のもの(PA-5C または PA-5D) を使用する。
(異なった電源 アダプターを使用すると) 故障、発熱、火災などの原因になります。

必ず実行



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

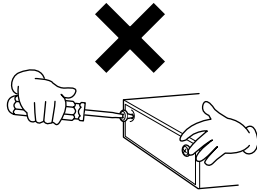
禁止

分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。

禁止



水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。
感電や火災、または故障の原因になります。

禁止



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

禁止

火に注意



本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

異常に気づいたら



電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

必ず実行

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

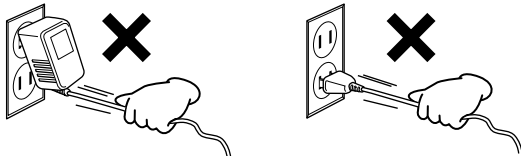
注意

電源 / 電源アダプター



電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

必ず実行



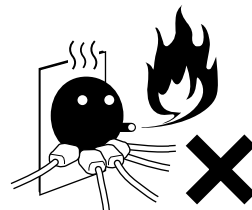
長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。

必ず実行



たこ足配線をしなさい。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。

禁止



乾電池



乾電池はすべて+ / - の極性表示どおりに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

必ず実行



必ず実行

乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの（アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど）を一緒に使用しない。発熱、火災、液漏れの原因になります。



禁止

乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。乾電池の中のものが目に入ると危険です。また、火の中に入れると破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの乾電池は、充電しない。充電すると液漏れや破裂の原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



禁止

乾電池は子供の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。失明や化学やけどなどのおそれがあります。

設置



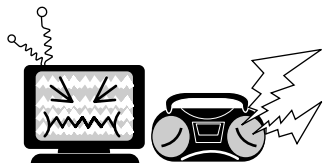
禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをした原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

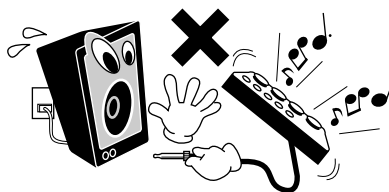
指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。感電または機器の損傷の原因になることがあります。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

使用時の注意



ご注意ください

本体のすき間に手や指を入れない。お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネルや鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをした原因になります。



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。

禁止



データの保存

作成したデータの保存とバックアップ



必ず実行

乾電池が入っている場合、または電源アダプターが接続されている場合は、電源を切っても内部のデータは保持されます。乾電池もアダプターもない状態では、このデータは消えてしまいます。大切なデータは、フロッピーディスクに保存してください。乾電池を交換する場合は、データを消してしまわないために、電源アダプターを接続した状態で行なってください。

フロッピーディスクのバックアップ



必ず実行

保存したフロッピーディスクは万一の事故に備えて、予備のフロッピーディスクにバックアップとして保存されることをおすすめします。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源アダプターをご使用の場合、電源スイッチを切った状態（電源スイッチが「STANDBY」の状態）でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。

音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

PSR-350の特長



楽しいレッスン機能

100曲のソングを楽しみながら練習できる「レッスン」機能、コードがわかる「ディクショナリー」機能があります。

レッスン.....56ページ

右手、左手それぞれ3ステップと、両手の練習方法があります。

ディクショナリー.....42ページ

和音の押さえ方を教えてくれます。

採点&音声ガイド.....61ページ

レッスン機能を使用したとき、あなたの演奏を4段階で採点してくれます。

また、音声ガイドにより、採点結果を音声でも知らせてくれます。



ミュージックデータベース.....47ページ

演奏したいジャンルの音楽を選ぶことにより、自動的にそのジャンルにあったパネル設定(楽器や自動伴奏)になります。



フロッピーディスクドライブ.....67ページ

演奏データをフロッピーディスクにセーブ(保存)したりロード(読み出す)して再生することができます。

同梱のディスク、別売りのGMソフトやYAMAHA DOC(ディスクオーケストラコレクション)ソフトを再生することができます。

また、Standard MIDI File(SMF) format 0のデータを再生、保存することもできます。



グランドピアノ.....23ページ

音色、ソング、自動伴奏のすべてを、ワンタッチでピアノ練習に適した設定に切り替える機能です。



DJ.....26ページ

ダンスやハウス系の伴奏に合わせて、スクラッチなど、いろいろな効果音を出して遊ぶことができます。

微妙なニュアンスを表現できるタッチレスポンス付61鍵キーボード。

高音質でバラエティ豊かな楽器116音色+12ドラムキット+480エクスパンド+10DJ音色。最大発音数は32音。

いろいろな音楽ジャンルの演奏が楽しめる106種類の伴奏機能。

最大16種類のパネル設定(楽器・伴奏などの設定)が記憶でき、演奏中もワンタッチで呼び出せるレジストレーション機能。

演奏に効果的なデジタルエフェクト(リバーブ/DSP/ハーモニー)を内蔵。

弾いた演奏をテープレコーダーに録音するように記録できるソングメモリー機能。

ユーザーソング5曲、6トラック:5トラック(メロディ)+1トラック(伴奏)

パネルの設定状態、コード表示などを一目で確認できる大型液晶ディスプレイ。

音楽表現の可能性を広げるMIDI機能(GMシステムレベル1対応)。

自分の感覚でテンポの設定ができるタップテンポ機能。

人の声で機能や状態を教えてくれる音声ガイド機能。

もくじ

演奏の準備	8
電源の準備	8
ヘッドフォン / 外部出力端子について	9
フットスイッチ端子について	9
MIDI 端子について	9
各部の名称	10
早見表	
ステップ 1 楽器	12
グランドピアノの音で弾いてみましょう	12
いろいろな音色で弾いてみましょう	13
DJ で遊んでみましょう	13
ステップ 2 ソング	14
ソングを鳴らしましょう	14
ディスクのソングを鳴らしましょう	15
ステップ 3 ミュージックデータベース	16
ミュージックデータベース	16
コードを調べよう (ディクショナリー)	17
ステップ 4 レッスン	18
レッスン機能を使ってみましょう	18
基本操作を覚えましょう (ディスプレイの見かた)	20
グランドピアノボタンを押して演奏しましょう	23
メトロノームを使用して練習する	23
テンポの設定	23
メトロノームの拍子の設定	24
メトロノーム音量の設定	24
楽器 (音色) を選んで演奏しましょう	25
楽器を選ぶ	25
DJ で遊ぶには	26
ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ (ワンタッチセッティング)	28
デュアルボイス	28
メインボイスとデュアルボイスの設定	29
スプリットポイントの変更	30
トランスポーズ	30
チューニング	31
タッチレスボンスの入 / 切	32
タッチ感度を設定する	32
効果を付けて演奏しましょう	33
リバーブのタイプを選ぶ	33
DSP のタイプを選ぶ	34
ハーモニーの入 / 切とタイプを選ぶ	35
いろいろな伴奏で演奏しましょう	36
伴奏を選ぶ	36
伴奏のスタート	37
シンクロススタート	37
スタート	37
タップスタート	38
伴奏のストップ	38
テンポの調整	39
タップ機能	39
伴奏コードの押さえ方	40
シングルフィンガー	40
フィンガード	40
ディクショナリーでコードを調べる	42
コード (和音) について	43
伴奏に合わせてメロディ演奏	44
伴奏音量の設定	44
伴奏パターンの切り替え	45
イントロ	45
メイン A, B	45
エンディング	46
ミュージックデータベースを使って演奏してみよう	47
ミュージックデータベース設定内容	48

パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)	49
パネル設定を記録する	49
記録したパネル設定を呼び出す	50
ソングを鳴らしましょう	51
デモソングを聞くには	51
好きなソングを 1 曲ずつ聞くには	51
ソングのメロディ音色を変更する (メロディ音色の変更)	52
テンポの調整	53
タップ機能	53
ソング音量	54
繰り返し練習	55
ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)	56
レッスンを始めましょう	56
レッスン 1 (タイミング)	58
レッスン 2 (ウェイトイング)	59
レッスン 3 (マイナスワン)	60
レッスン 4 (ボースハンド)	60
採点 & 音声ガイド機能	61
ソングのトラック構成について覚えましょう	62
録音しましょう	63
演奏を録音する	63
ソングの消去	65
ソングクリア	65
トラッククリア	66
ディスクを活用しましょう	67
ディスクのソングを鳴らす	69
セーブ	70
SMF Format 0 でセーブする	72
ロード	73
ユーティリティ - デリート	74
ユーティリティ - フォーマット (フロッピーディスクの初期化)	75
未フォーマットのフロッピーディスクのフォーマット	75
フォーマット済みのフロッピーディスクのフォーマット	76
MIDI 機器を接続して演奏しましょう	78
MIDIって何?	78
パーソナルコンピューターと接続する	80
ローカルオン / オフを設定する	81
PSR-350 のパネル設定を送信する (イニシャルセンド)	82
クロックを設定する	83
バックアップデータと初期化 (イニシャルイズ) の方法	84
バックアップデータ	84
初期化 (イニシャルイズ) の方法	84
オプション (別売) 商品のご紹介	84
楽器リスト	85
最大同時発音数について	85
伴奏リスト	92
ミュージックデータベースリスト	93
ドラムキットリスト	94
エフェクトタイプリスト	96
MIDI インプリメンテーションチャート	98
エフェクトマップ	100
故障かな? と思ったら	101
仕様一覧	102
インデックス	103
保証とアフターサービス	104



演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

■ 電源の準備

PSR-350 は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

家庭用コンセントから電源をとるときは

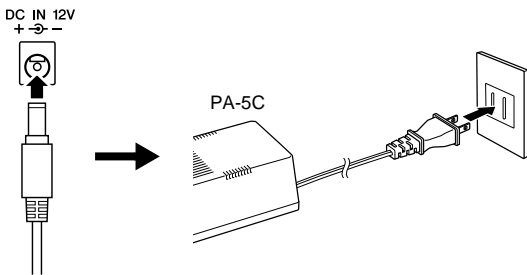
① 本体の電源スイッチが切れている(スタンバイになっている)ことを確認してください。

❗ 電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプター PA-5CまたはPA-5Dをご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

② アダプターの DC プラグをリアパネルの DC IN 12V (電源アダプター接続) 端子にさし込みます。

③ アダプターの AC プラグを家庭用(AC100V) コンセントにさし込みます。

❗ 使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。



乾電池を使うときは

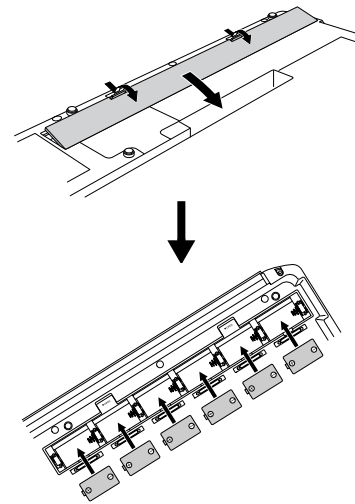
① PSR-350 を柔らかい布などの上で裏返し、電池プタをはずします。

② 市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。

③ 電池プタを閉めます。

メモ

・乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したりディスプレイの表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

❗ 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

❗ 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)と一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。

❗ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

❗ フロッピーディスクドライブを使用する場合(ソングの録音/再生やデータのセーブ、ロードなど)、特に電力消費が大きいため電源アダプターのご使用をおすすめします。電源アダプターを使用しない場合、乾電池が消耗すると、ディスクに録音/セーブしようとしたデータだけでなく、内蔵メモリーに録音されていたユーザーソング、レジストレーションメモリーなどのデータも失われますので、ご注意ください。

同梱品について

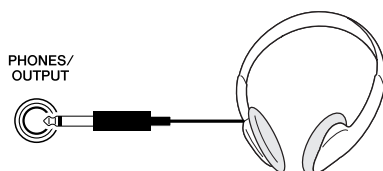
PSR-350の同梱品を確認してください。

- ・ 本体
- ・ 電源アダプター
- ・ 譜面立て
- ・ 和文シート
- ・ 取扱説明書
- ・ ソングブック
- ・ 保証書

・ Macintoshは、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・ その他、本書に記載されている会社名および商品名などは、各社の登録商標または商標です。

・「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。

■ ヘッドフォン / 外部出力端子について …



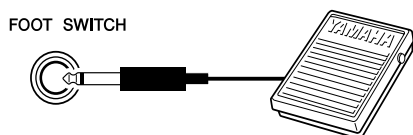
接続すると自動的に PSR-350 のスピーカーから音がなくなります。

PHONES/OUTPUT 端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT 端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、PSR-350の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

⊘ ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

❗ ・PSR-350を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

■ フットスイッチ端子について……………



別売のフットスイッチ (FC4 またはFC5) をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインの入/切ができます。

メモ

- ・フットスイッチを使用するときは、FOOT SWITCH端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- ・フットスイッチを踏みながら電源を入れしないでください。踏みながら電源を入れると、入/切が逆になります。

■ MIDI 端子について……………

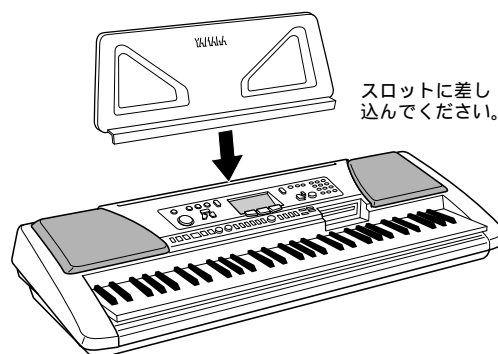
IN — MIDI — OUT



MIDI IN 端子は外部の MIDI 機器から MIDI 信号を受信します。MIDI OUT 端子は PSR-350 から MIDI 信号 (PSR-350 で演奏した音符やキーをたたいた強さなど) を他の機器に送ります。

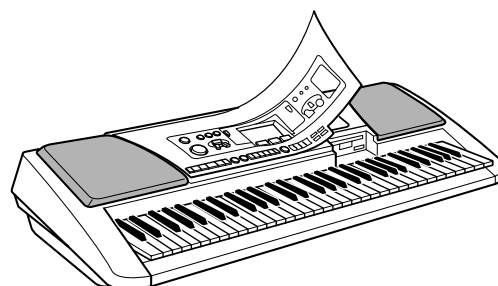
- ❗ ・MIDI ケーブルは楽器店などで買い求めください。
- ・MIDI ケーブルは 15m が限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因になりますのでご注意ください。

譜面立ての取り付け方



和文シート

付属の和文シートをパネルにのせてご利用ください。和文シートは粘着式になっていますので、パネル面に貼り付けることもできます。





各部の名称

フロントパネル

- ① [電源 入/切](STANDBY/ON)スイッチ 20ページ
- ② [全体音量](MASTER VOLUME)コントロール 20ページ
- ③ [デモ](DEMO)ボタン 51ページ
- ④ [タッチレスポンス 入/切](TOUCH)ボタン 32ページ
- ⑤ [ハーモニー 入/切](HARMONY)ボタン 35ページ
- ⑥ メニュー [L], [R]ボタン 20ページ
- ⑦ [デュアル](DUAL),
[設定 ▲/▼](SETTING ▲/▼)ボタン 28ページ
- ⑧ [Dict.](ディクショナリー)ボタン 42ページ
- ⑨ レッスン[L], [R]ボタン 56ページ
- ⑩ [SONG]ボタン 51ページ
- ⑪ [STYLE]ボタン 36ページ
- ⑫ [VOICE]ボタン 25ページ
- ⑬ [グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタン 23ページ
- ⑭ [メトロノーム](METRONOME)ボタン 23ページ
- ⑮ [DJ]ボタン 26ページ
- ⑯ 数字ボタン[0]~[9], [+], [-] 21ページ

伴奏のとき

- ⑰ [伴奏 オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタン 37ページ
- ⑱ [シンクロストップ](SYNC STOP)ボタン 37ページ
- ⑲ [シンクロスタート](SYNC START)ボタン 37ページ
- ⑳ [スタート/ストップ](START/STOP)ボタン 37ページ
- ㉑ [イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタン 45ページ
- ㉒ [メイン/オートフィル](MAIN/AUTO FILL)ボタン 45ページ

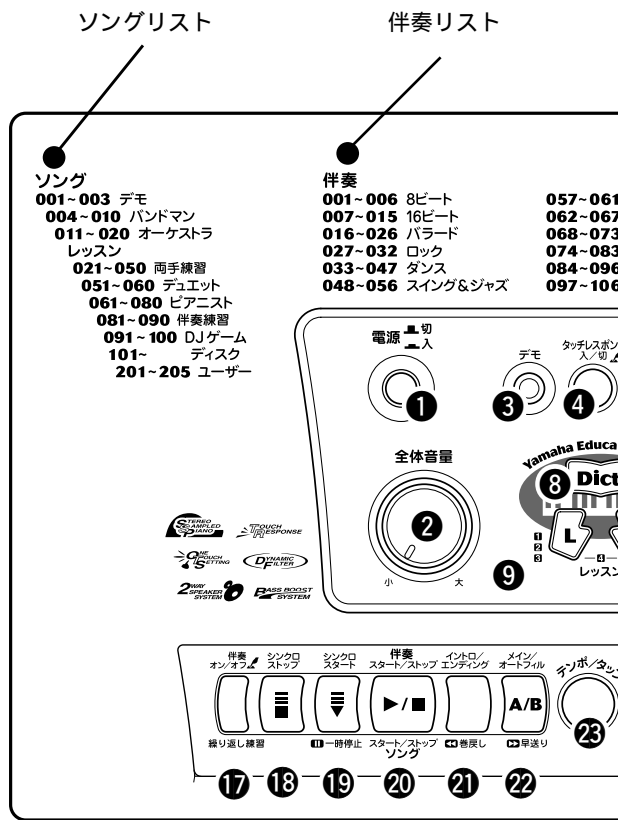
ソングのとき

- ⑰ [繰り返し練習](A-B REPEAT)ボタン 55ページ
- ⑱ [一時停止](PAUSE)ボタン 52ページ
- ⑳ [スタート/ストップ](START/STOP)ボタン 52ページ
- ㉑ [巻き戻し](REW)ボタン 52ページ
- ㉒ [早送り](FF)ボタン 52ページ

- ㉓ [テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタン 53ページ
- ㉔ ソングメモリー (SONG MEMORY)
[録音](RECORD), [1]~[5], [A]ボタン 64ページ
- ㉕ [ミュージックデータベース]
(MUSIC DATABASE)ボタン 47ページ
- ㉖ レジストレーションメモリー (REGISTRATION MEMORY)
[メモリー](MEMORY),
[1],[2],[バンク](BANK)ボタン 49ページ
- ㉗ [ディスクドライブ](DISK DRIVE) 67ページ

リアパネル

- ⑳ MIDI IN/OUT端子 9ページ
- ㉑ FOOT SWITCH(フットスイッチ)端子 9ページ
- ⑳ PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子 9ページ
- ㉓ DC IN 12V(電源アダプター)端子 8ページ



ミュージックデータベースリスト

楽器リスト

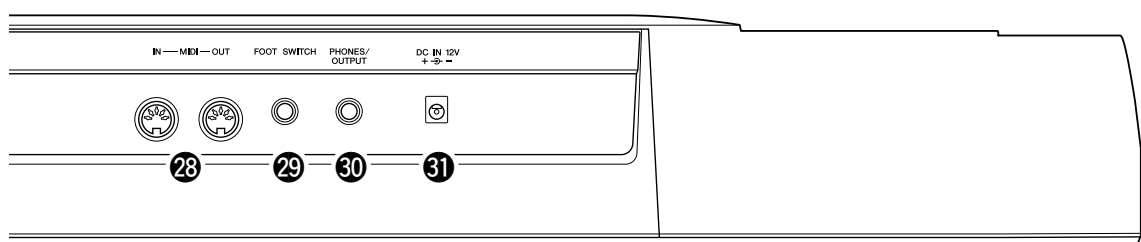
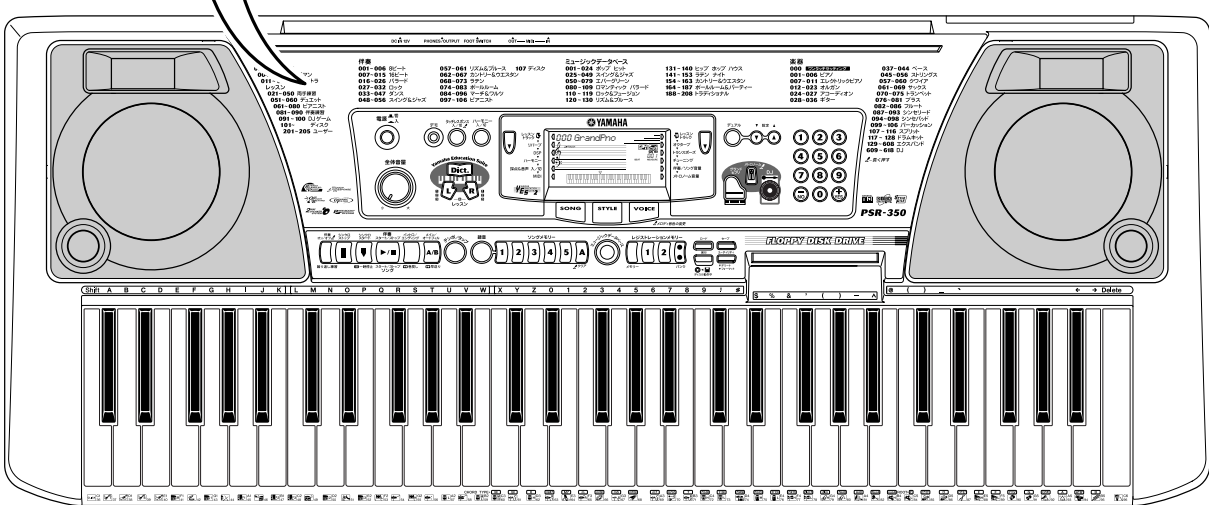
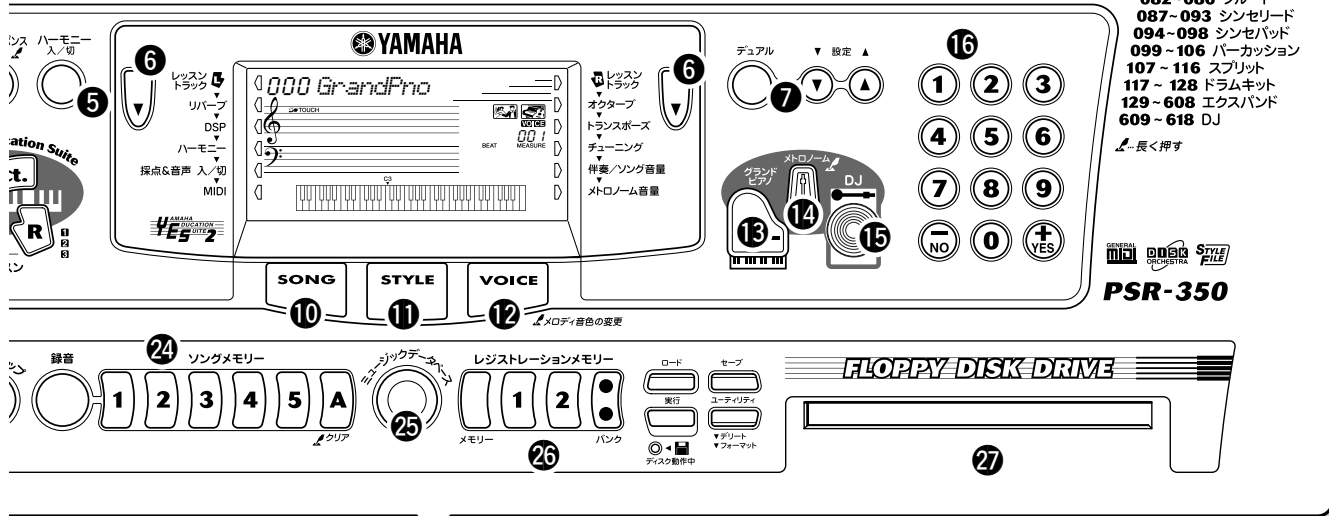
- 11 リズム&ブルース 107 ディスク
- 17 カントリー&ウエスタン
- 13 ラテン
- 13 ボールルーム
- 16 マーチ&ワルツ
- 6 ピアニスト

ミュージックデータベース

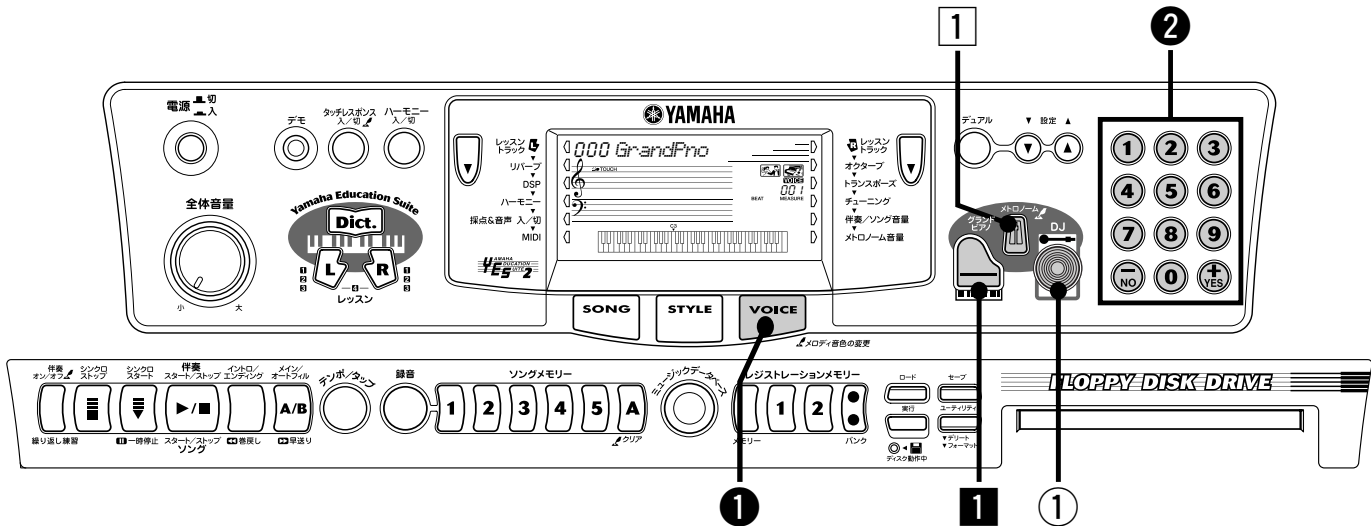
- | | |
|----------------------|----------------------|
| 001~024 ポップ ヒット | 131~140 ヒップ ホップ ハウス |
| 025~049 スイング&ジャズ | 141~153 ラテン ナイト |
| 050~079 エバーグリーン | 154~163 カントリー&ウエスタン |
| 080~109 ロマンティック パレード | 164~187 ボールルーム&パーティー |
| 110~119 ロック&フュージョン | 188~208 トラディショナル |
| 120~130 リズム&ブルース | |

楽器

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 000 ピアノ | 037~044 ベース |
| 001~006 ピアノ | 045~056 ストリングス |
| 007~011 エレクトリックピアノ | 057~060 クワイア |
| 012~023 オルガン | 061~069 サックス |
| 024~027 アコーディオン | 070~075 トランペット |
| 028~036 キター | 076~081 プラス |
| | 082~086 フルート |
| | 087~093 シンセリード |
| | 094~098 シンセパッド |
| | 099~106 パーカッション |
| | 107~116 スプリット |
| | 117~128 ドラムキット |
| | 129~608 エクスパンD |
| | 609~618 DJ |



ステップ1 楽器



グランドピアノの音で弾いてみましょう

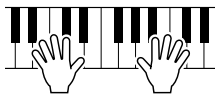
[グランドピアノ](PORTABLE GRAND) ボタンを押すと、すべての設定がピアノ演奏用に切り替わります。

1 [グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタンを押します。



000 GrandPro

2 演奏しましょう。



詳しくは23ページをご覧ください。

メトロノームを鳴らしながら練習しましょう

1 [メトロノーム](METRONOME)ボタンを押します。



詳しくは23ページをご覧ください。

[楽器リスト]

楽器No.	楽器名
ピアノ	
001	グランドピアノ
002	ブライトピアノ
003	ホンキートンクピアノ
004	ミディグランドピアノ
005	CP 80
006	ハーブシコード
エレクトリックピアノ	
007	ファンキーエレクトリックピアノ
008	DX モダンエレクトリックピアノ
009	ハイパーダイナミクス
010	ビーナスエレクトリックピアノ
011	クラビ

楽器No.	楽器名
オルガン	
012	ジャズオルガン 1
013	ジャズオルガン 2
014	クリックオルガン
015	ブライトオルガン
016	ロックオルガン
017	パープルオルガン
018	16' + 2' オルガン
019	16' + 4' オルガン
020	シアターオルガン
021	チャーチオルガン
022	チャペルオルガン
023	リードオルガンアコーディオン
024	トラディショナルアコーディオン

楽器No.	楽器名
025	ミュージックアコーディオン
026	バンドネオン
027	ハーモニカギター
028	クラシックギター
029	フォークギター
030	12弦ギター
031	ジャズギター
032	フォークギター
033	クリーンギター
034	ミュートギター
035	オーバードライブギター
036	ディストーションギター
037	アコースティックベース
038	フィンガーベース

楽器No.	楽器名
039	ピックベース
040	フレットレスベース
041	スラップベース
042	シンセベース
043	ハイQベース
044	ダンスベース
045	ストリングス
046	チェンバーストリングス
047	シンセストリングス
048	スローストリングス
049	トレモロストリングス
050	ピチカートストリングス
051	オーケストラヒット
052	バイオリン
053	チェロ
054	コントラバス

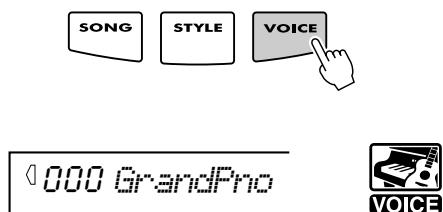
楽器No.	楽器名
055	バンジョー
056	ハーブ
コーラス	
057	コーラス
058	ボーカルアンサンブル
059	ヴォクスフーマーナ
060	エアーコーラス
サクセス	
061	ソプラノサクセス
062	アルトサクセス
063	テナーサクセス
064	プレッシャーテナーサクセス
065	バリトンサクセス
066	オーボエ
067	イングリッシュホルン
068	バスーン
069	クラリネット

ここに記載しているのは、楽器リストの一部です。すべてのリストは85ページを参照してください。

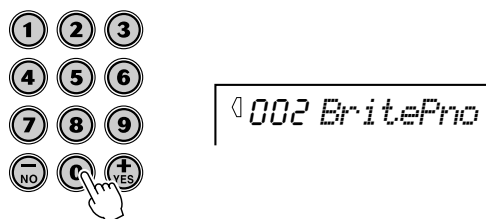
いろいろな音色で弾いてみましょう

PSR-350には607種類の楽器(音色)が入っています。好みの楽器を選んで弾いてみましょう。

① [VOICE]ボタンを押します。



② 楽器を選びます。



③ 演奏しましょう。



詳しくは25ページをご覧ください。

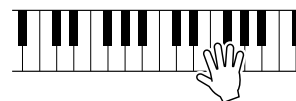
DJで遊んでみましょう

リズムをバックに効果音を出して遊ぶことができます。

① [DJ]ボタンを押します。



② 鍵盤をたたくように演奏すると、さまざまな効果音が鳴ります。



詳しくは26ページをご覧ください。

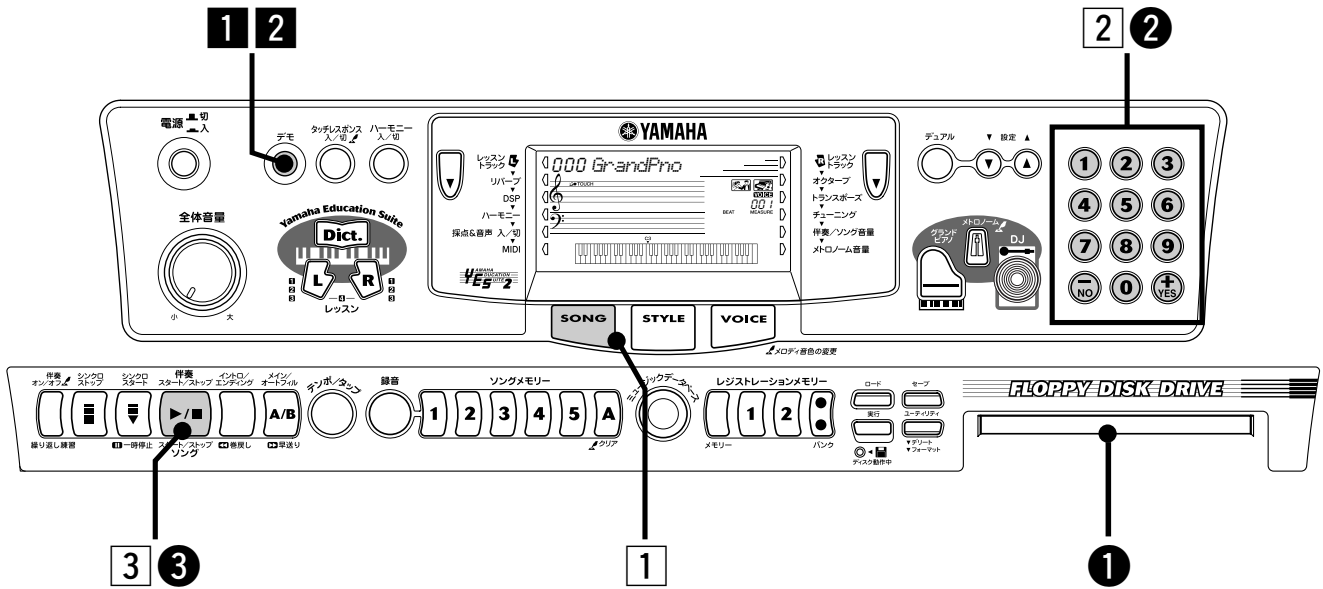
楽器 No.	楽器名
	トランペット
070	トランペット
071	ミュート トランペット
072	トロンボーン
073	トロンボーン セクション
074	フレンチホルン
075	チューバ
	ブラス
076	ブラス セクション
077	ビッグバンド ブラス
078	メロー ホーン
079	シンセ ブラス
080	ジャンプ ブラス
081	テクノ ブラス

楽器 No.	楽器名
	フルート
082	フルート
083	ピッコロ
084	パンフルート
085	リコーダー
086	オカリナ
	シンセリード
087	矩形波 リード
088	ノコギリ波 リード
089	ボイス リード
090	スター ダスト
091	ブライツネス
092	アナログン
093	ファーク

楽器 No.	楽器名
	シンセパッド
094	ファンタジア
095	ベル パッド
096	ゼノン パッド
097	イクイノックス
098	ダーク ムーン
	パーカッション
099	ビブラフォン
100	マリンバ
101	シロフォン
102	スチール ドラム
103	チェレスタ
104	チューブラー ベル
105	ティンパニ
106	ミュージック ボックス

楽器 No.	楽器名
	スプリット
107	アコースティック ベース / グランド ピアノ
108	フィンガード ベース / グランド ピアノ
109	フレットレス ベース / DX モダン エレクトリック ピアノ
110	アコースティック ベース / ビブラフォン
111	フレットレス ベース / ブラス セクション
112	アナログン / 矩形波 リード
113	スラップ ベース / クラビ
114	クラシック ギター / フルード

楽器 No.	楽器名
115	ストリングス / グランド ピアノ
116	ヴォクスフマーナ / コーラス
	ドラムキット
117	スタンダード キット 1
118	スタンダード キット 2
119	ルーム キット
120	ロック キット
121	エレクトロニック キット
122	アナログ キット
123	ダンス キット
124	ジャズ キット
125	ブラッシュ キット
126	シンフォニックキット
127	SFX キット 1
128	SFX キット 2



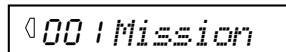
ソングを鳴らしましょう

PSR-350 には、デモソングが 3 曲入っています。

デモソングを鳴らしましょう

ソング番号 001 ~ 003 には、PSR-350 の機能をフルに活用したデモソングが入っています。

- [デモ](DEMO)ボタンを押します。
001 番のデモソングがスタートします。001 番が終了すると、002 番 003 番...と続けてデモソングが鳴ります。



- ソングを止めます。



または



詳しくは51ページをご覧ください。

メモ

- [デモ](DEMO)ボタンを押しながら電源を入れると、[デモ](DEMO)ボタンを押してもデモソングが鳴らないようにすることができます。電源を入れ直すと通常の状態に戻ります。

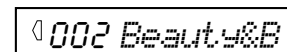
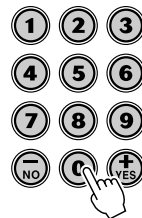
1 曲ずつ鳴らしましょう

好みの曲 (ソング番号 001 ~ 205) を選んで聞くことができます。

- [SONG]ボタンを押します。



- ソングを選びます。



- ソングをスタート/ストップします。

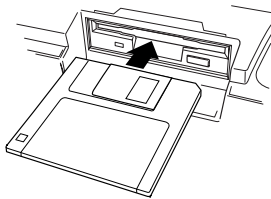


詳しくは51ページをご覧ください。

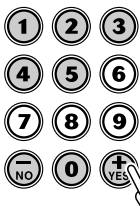
ディスクのソングを鳴らしましょう

同梱のディスクや他のソングディスクを鳴らしてみましょう。

① ディスクを挿入口に差し込みます。



② 聞きたいソングの番号を選びます。



③ ソングをスタート/ストップします。



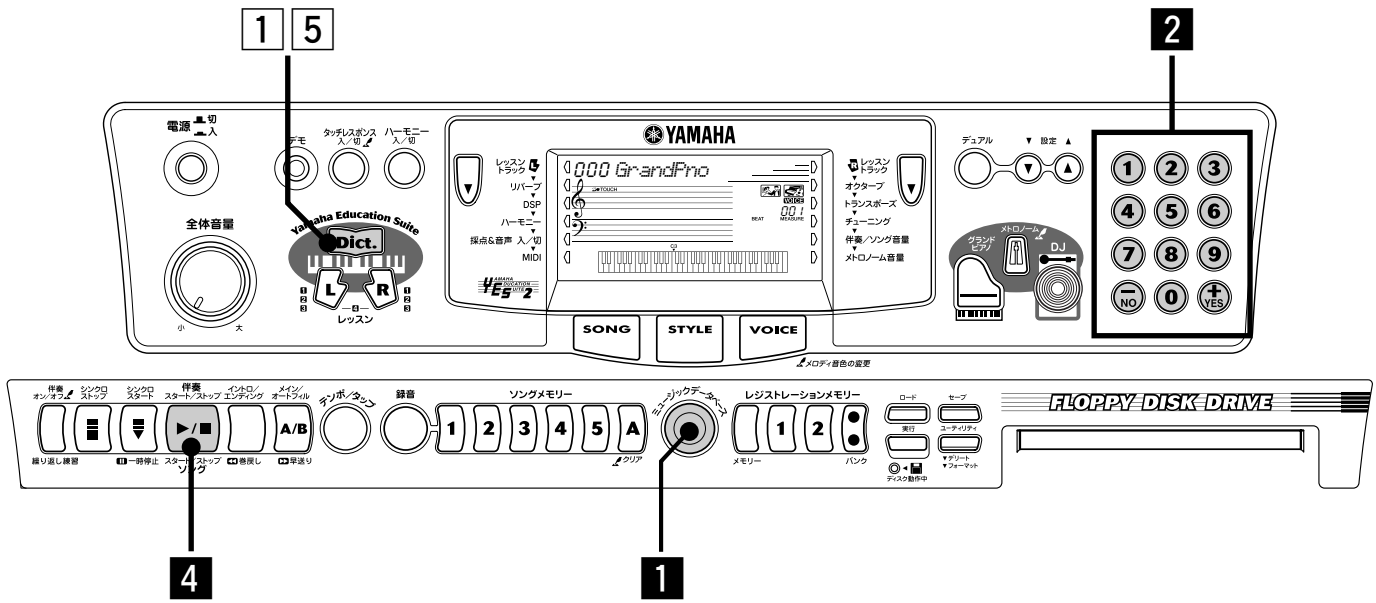
詳しくは69ページをご覧ください。

[ソングリスト]

ソングNo.	ソング名	ソングNo.	ソング名
デモ		デュエット	
001	ミッシェル・インボッシブル (L. Schifrin)	051	10人のインディアン (Traditional)
002	美女と野獣	052	メリーさんのひつじ (Traditional)
003	ライナス&ルーシー	053	かわいいオーガスティン (Traditional)
バンドマン		054	きらきら星 (Traditional)
004	ロック・ティック	055	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (Traditional)
005	ラブ・ユウ	056	ちょうちょ (H.C. Work)
006	エレクトリック・パス	057	むすんでひらいて (Traditional)
007	トワイライト	058	かっこう (Traditional)
008	ビーチ・パーティー	059	ロンドン橋 (F.W. Meacham)
009	サムタイム	060	もみの木 (S.C. Foster)
010	スランキー	ピアニスト	
オーケストラ		061	エリーゼのために (L.v. Beethoven)
011	円舞曲「春の声」 (J. Strauss (II))	062	お人形の夢と目覚め (T. Oesten)
012	箏笛の踊り (くるみ割り人形より) (P.I. Tchaikovsky)	063	すみれ (Streabbog)
013	「天国と地獄」序曲 (J. Offenbach)	064	ボッケリーニのメヌエット (L. Boccherini)
014	スラヴ舞曲第10番 (A. Dvorák)	065	平均律第1巻第1番 プレリュード (J.S. Bach)
015	四季より「春」 (A. Vivaldi)	066	ベートーベンの中楽行進曲 (L.v. Beethoven)
016	タイスの瞑想曲 (J. Massenet)	067	モーツァルトの中楽行進曲 (W.A. Mozart)
017	ウィリアム・テル序曲 (G. Rossini)	068	楽興の時 第3番 (F. Schubert)
018	花のワルツ (くるみ割り人形より) (P.I. Tchaikovsky)	069	小犬のワルツ (F. Chopin)
019	春の歌 (F. Mendelssohn)	070	夜想曲 第2番 (F. Chopin)
020	舞曲 第5番 (J. Brahms)	071	別れの曲 (F. Chopin)
ブラクティス		072	ブルグミュラー：25の練習曲から1番 すなおな心 (J.F. Burgmüller)
021	茶色の小瓶 (Traditional)	073	アラベスク (J.F. Burgmüller)
022	ロッポ・ローモンド (Traditional)	074	牧歌 (J.F. Burgmüller)
023	おお、スザンナ (S.C. Foster)	075	こどもの集会 (J.F. Burgmüller)
024	真珠探りの歌 (G. Bizet)	076	無邪気 (J.F. Burgmüller)
025	小鳥ならば (Traditional)	077	進歩 (J.F. Burgmüller)
026	ローレライ (F. Silcher)	078	タランテラ (J.F. Burgmüller)
027	フニクリ・フニクラ (L. Denza)	079	貴婦人の乗馬 (J.F. Burgmüller)
028	グリーンスリーブス (Traditional)	080	エンターテイナー (S. Joplin)
029	オーラ・リー (G. Poulton)	アカンブ	
030	ロンドンデリーの歌 (Traditional)	081	アメーzing・グレース (Traditional)
031	パンジョーをかき鳴らせ (S.C. Foster)	082	マイ・ボニー (Traditional)
032	わらの中の七面鳥 (Traditional)	083	夢見る君 (S.C. Foster)
033	故郷の人々 (S.C. Foster)	084	アルプス一万尺 (Traditional)
034	きよこの夜 (F. Gruber)	085	大きな古時計 (H.C. Work)
035	ジングル・ベル (J.S. Pierpont)	086	リパブリック讃歌 (Traditional)
036	別れ (F. Silcher)	087	アロハ・オエ (Traditional)
037	主よ、人の望みの喜びよ (J.S. Bach)	088	愛しのクレメンティン (Traditional)
038	ゴセックのガボット (F.J. Gossec)	089	崖の光 (Traditional)
039	ハイドンのセレナーデ (F.J. Haydn)	090	アメリカン・パトロール (F.W. Meacham)
040	バッハのメヌエット (J.S. Bach)	DJ	
041	パッヘルベルのカノン (J. Pachelbel)	091	DJゲーム
042	ドナウ川のさざ波 (I. Ivanovici)	092	ラガ
043	歌劇「魔笛」より (W.A. Mozart)	093	デジタルロック
044	よるこびのうた (L.v. Beethoven)	094	ヒップハウス
045	月光の曲 (L.v. Beethoven)	095	オールザット
046	愛の夢 第3番 (F. Liszt)	096	ポップレゲエ
047	びっくりシンフォニー (F.J. Haydn)	097	アシッドハウス
048	野ばらに寄す (E.A. MacDowell)	098	スパバッド
049	闘牛士の歌 (G. Bizet)	099	アシッドテクノ
050	私のお父さん (ジャンニ・スキッキより) (G. Puccini)	100	フレア

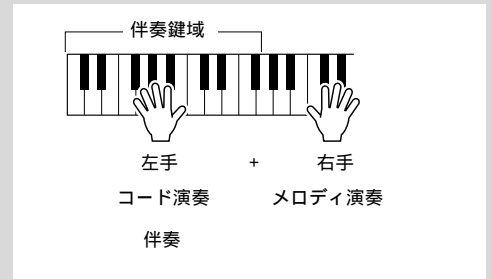
ソング(ソングNo. 021~090)は楽譜付きです。ソングブックを参照してください。

ステップ3 ミュージックデータベース

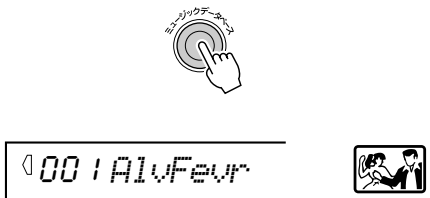


ミュージックデータベース

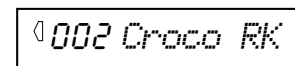
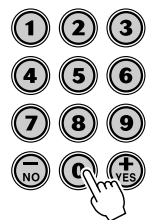
自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器 (25 ページ) や自動伴奏 (36 ページ) などのパネル設定をどのようにしたらよいか、わからない。そんな時は、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きなジャンルの音楽を選んでください。PSR-350 は、ジャンルに合ったパネル設定になります！詳しくは 47 ページをご覧ください。



1 [ミュージックデータベース] (MUSIC DATABASE) ボタンを押します。

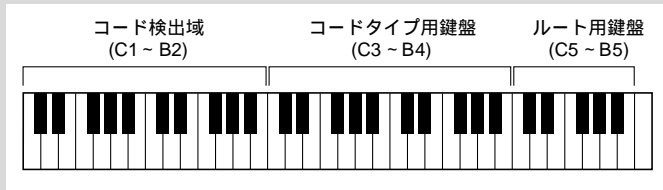


2 ミュージックデータベースの番号を選びます。ミュージックデータベースリストは、93 ページをご覧ください。



コードを調べよう(ディクショナリー)

コード(和音)名がわかっていて、コードの弾き方がわからないとき、「ディクショナリー機能」が役立ちます。

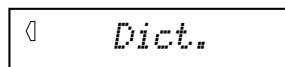


コードの押さえ方を勉強しましょう

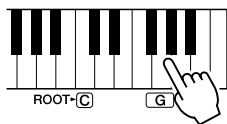
コード例



- 1 [Dict.](ディクショナリー)ボタンを押します。

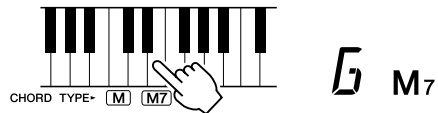


- 2 知りたいコードのルート音(根音)を押します。



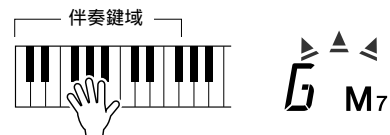
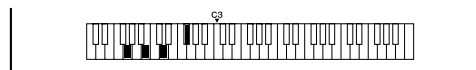
G

- 3 知りたいコードのコードタイプを押します。



G M7

- 4 ディスプレイの鍵盤ガイドにしたがって、鍵盤(コード検出域)を押さえます。
正しく押さえると、ディスプレイのコード名が点滅します。



G M7

- 5 [Dict.](ディクショナリー)ボタンを押して、ディクショナリー機能を終了します。



詳しくは42ページをご覧ください。

- 3 左手でコードを演奏します。
伴奏がすぐスタートします。
コード名がわかっていて、コードの押さえ方がわからない場合は、上記のコードディクショナリー機能を使用すると押さえ方を調べることができます。

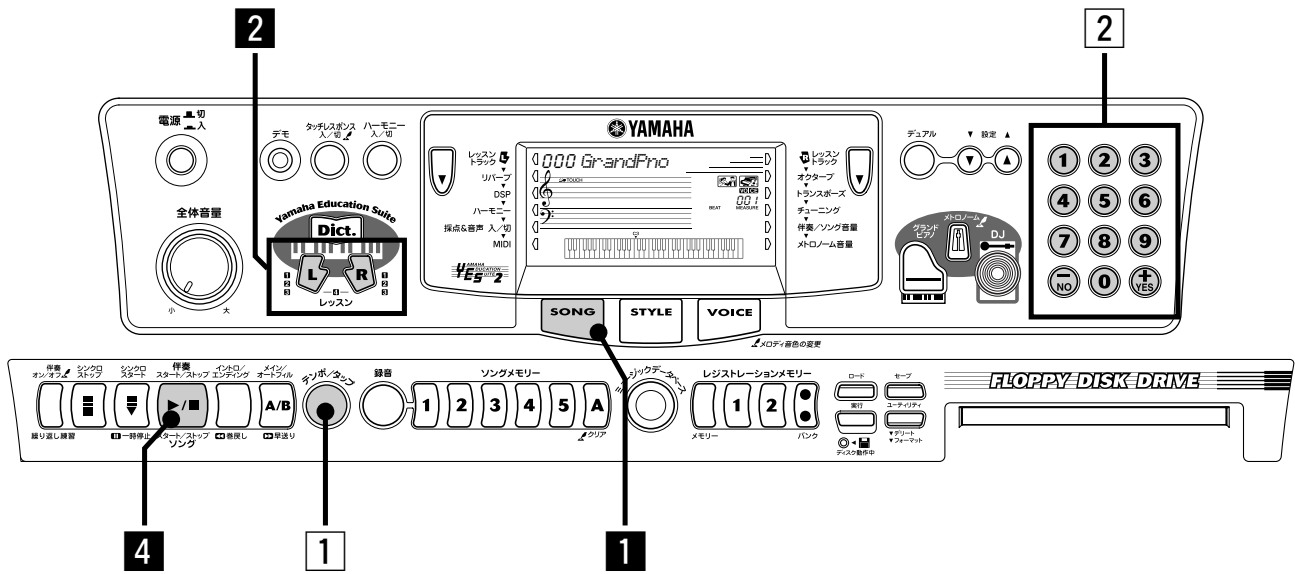


- 4 伴奏をストップします。



詳しくは47ページをご覧ください。

ステップ4 レッスン



レッスン機能を使ってみましょう

ソング番号 021 ~ 100 のソングは、レッスン機能付きです。この機能を使ってソングを弾けるようになります。右手を練習するときは[R] ボタン、左手を練習するときは[L] ボタンを押します。右手・左手ともに以下のレッスン機能で練習ができます。

- レッスン1「タイミング」..... 鍵盤を弾くタイミングを練習します。
- レッスン2「ウェーティング」..... ディスプレイの音符どおりに正しく鍵盤を弾く練習をします。音符どおりの鍵盤が弾かれるまで、伴奏は進まず待ってしてくれます。
- レッスン3「マイナスイオン」..... カラオケのように伴奏に合わせて弾く練習をします。
- レッスン4「ボースハンド」..... レッスン3で右手と左手が弾けるようになったら、両手で弾く練習をします。

1 レッスン曲を選びます。
ソングの選び方は21 ページをご覧ください。



2 レッスン方法を選びます。
右手の練習には[R] ボタン、左手の練習には[L] ボタンを押します。両手で練習するとき(レッスン4)は、[R]と[L] ボタンを同時に押します。

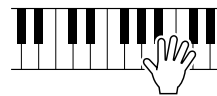


Timing

メモ

・[L]または[R]ボタンを押したとき、レッスン1 レッスン2 レッスン3 「切」(ソング) レッスン1...の順番で変わります。

3 鍵盤を弾きます。

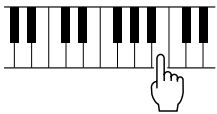


4 レッソンを終了します。



レッスン1：タイミング

鍵盤を弾くタイミングを練習します。
レッスン1では、どの鍵盤を弾いてもかまいません。
メロディに合わせて鍵盤を弾きます。

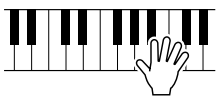


◁ r 1 Timing

詳しくは58ページをご覧ください。

レッスン2：ウェイティング

鍵盤を弾く練習をします。
正しい鍵盤が押されるまで、伴奏は進まず待ってくれます。

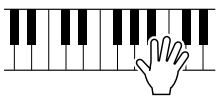


◁ r 2 Waiting

詳しくは59ページをご覧ください。

レッスン3：マイナスイワン

伴奏に合わせて弾きます。
伴奏はカラオケのようにテンポどおりに進んでいきます。



◁ r 3 MinusOne

詳しくは60ページをご覧ください。

レッスン4：ボースハンド

両手で弾く練習をします。



◁ L r 4 BothHand

詳しくは60ページをご覧ください。

レッスン1から4まで、レベルに応じてチャレンジしてください。

採点機能

レッスンが終わると、その演奏をPSR-350が採点し、ディスプレイに、「OK」「Good」「VeryGood」「Excellent」と、4段階で表示します。

詳しくは61ページをご覧ください。

音声ガイド

機能名、レッスン名や採点の結果を、音声で教えてくれます。

詳しくは61ページをご覧ください。

テンポ(速さ)を変えてみましょう

① [テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押します。



◁ 120 TEMPO

② 数字ボタン[0]~[9],[+],[−]を押して、テンポを変更します。



メモ

・ボタンを押すタイミングでテンポを設定できるタップ機能があります。
詳しくは53ページをご覧ください。



基本操作を覚えましょう(ディスプレイの見かた)

電源 入

[電源 入/切](STANDBY/ON)スイッチを押すと、電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。

電源 切
電源 入



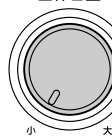
・スイッチが「切」の状態でも微電流が流れています。PSR-350を長時間使用しないときは必ず電源アダプターを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

音量の調節

[全体音量](MASTER VOLUME)コントロールを回します。

左に回すと、音量が小さくなります。

全体音量



右に回すと、音量が大きくなります。

電源 切
電源 入

デモ

タッチレスボイス
入/切

ハー

全体音量

小

大



YAMAHA

レッスン
トラック

リバーブ

DSP

ハーモニー

採点&音声 入/切

MIDI

000 GrandPno

レゾナンス

タッチ

BEAT

MEASURE

001

レッスン
トラック

オクターブ

トランスポーズ

チューニング

伴奏/ソング音量

メトロノーム音量

SONG

STYLE

VOICE

※ロディ音色の変更

伴奏
オン/オフ

シンクロ
ストップ

シンクロ
スタート

伴奏
スタート/ストップ

イントロ/
エンディング

メイン/
オートファイル

繰り返し練習

一時停止

スタート/ストップ

巻戻し

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

ソング

メニュー [L], [R] 表示

メニュー[L], [R]では、PSR-350のさまざまな設定が行なえます。

メニュー-L

- ・ レッスントラックL..56ページ
- ・ リバーブ 33ページ
- ・ DSP 34ページ
- ・ ハーモニー 35ページ
- ・ 採点&音声 入/切 61ページ
- ・ MIDI 78ページ

メニュー-R

- ・ レッスントラックR.. 56ページ
- ・ オクターブ 70ページ
- ・ トランスポーズ 30ページ
- ・ チューニング 31ページ
- ・ 伴奏/ソング音量 54ページ
- ・ メトロノーム音量 24ページ



レッスン
トラック

リバーブ

DSP

ハーモニー

採点&音声
入/切

MIDI



レッスン
トラック

オクターブ

トランスポーズ

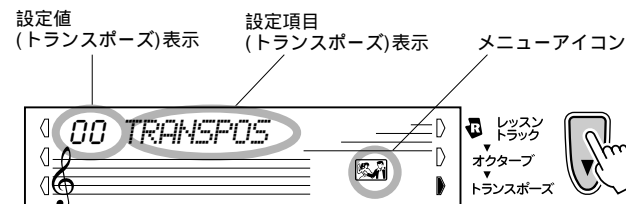
チューニング

伴奏/ソング
音量

メトロノーム
音量

メニュー[L]または[R] ボタン(ディスプレイの左右にある)を押すと、メニューアイコン(◀, ▶)が移動し、ディスプレイ上段には現在選ばれている「設定項目」と「設定値」が表示されます。さらにメニュー[L]または[R]ボタンを押すと、設定項目が変わります。

例) トランスポーズの場合



基本操作を覚えましょう(ディスプレイの見かた)

名前 & 番号表示(ソング/伴奏/楽器)

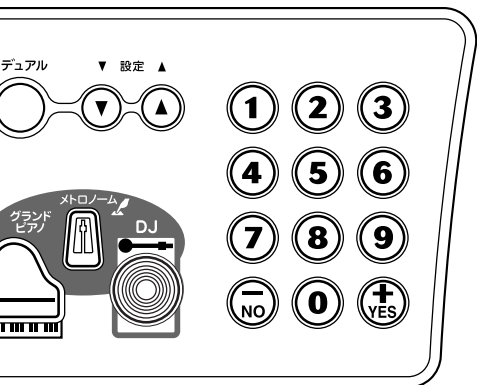
ディスプレイ上段には、現在選ばれている機能の「名前と番号」が表示されます。

例)ソングの場合

ソング番号表示

ソング名表示

002 Beauty&B



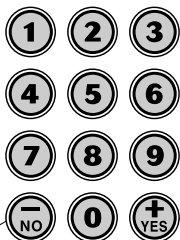
プレスアンドホールド(長く押す)



このマークの付いたボタンを 1 秒以上押し続けると、そこに書かれている機能が実行されます。

設定値の変えかた

設定値の変更は、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を使用します。



一度押しと、ひとつ小さな値に

一度押しと、ひとつ大きな値に

押し続けると、値が連続で変わります。

基本的な機能の選びかた

[SONG], [STYLE], [VOICE] ボタンを押すと、PSR-350 の基本的な機能を選ぶことができます。(選ばれている機能のアイコンが表示されます。)



SONG

聞きたいソングや練習したいソングを選ぶとき



STYLE

伴奏を選ぶとき



VOICE

鍵盤で演奏する楽器(音色)を選ぶとき



ソングや伴奏を選んだあとに楽器を選ぶと、次のような表示になります。

SONG VOICE

数字ボタンで楽器を選びます。



STYLE VOICE

数字ボタンで楽器を選びます。

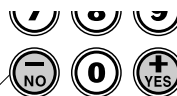


[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンでソングがスタート

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンで伴奏がスタート

番号の選びかた

番号をひとつずつ変えるには、数字ボタン [+], [-] を使用します。



一度押しと、ひとつ小さな番号に

一度押しと、ひとつ大きな番号に

押し続けると、番号が連続で変わります。

直接番号で選ぶには、数字ボタン [0] ~ [9] を使用します。

例) 「003 : HnkyTonk」を選ぶ場合

数字ボタンの [0], [0], [3] を押します。

003 HnkyTonk



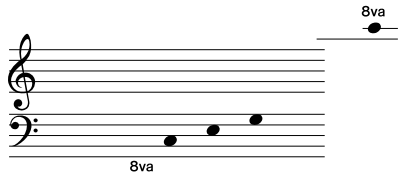
メモ

・「100の位」が [0] の場合、0を省略できます。同様に「100の位」と「10の位」が [0] の場合も [00] を省略して入力できます。

基本操作を覚えましょう(ディスプレイの見かた)

音符表示

レッスン機能のときは、ソングのメロディ符やコード符を、ディクショナリー機能のときは、コードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。



メモ

- ・1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- ・表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

小節(MEASURE)表示

ソングの小節番号や、伴奏の小節番号を表示します。フリーテンポのソングが選ばれると「F」と表示します。



コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などを表示します。



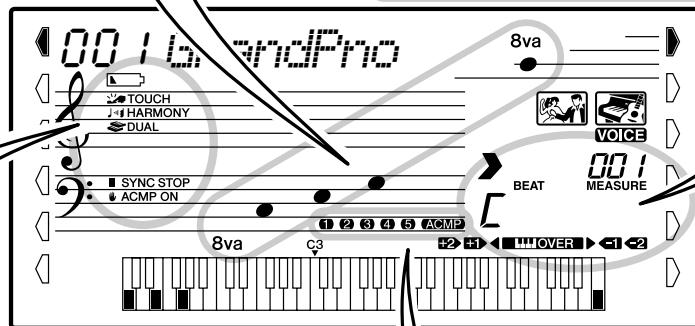
ビート表示

伴奏やソングのビート(拍)を、矢印で点滅表示します。



オクターブ表示

ディスクソングを再生していると、再生されている音の鍵域が本体鍵域より高い(または低い)とき「OVER」が点滅し矢印が表示されます。オクターブを上げて(下げて)再生しているとき、設定している「+2, +1, -1, -2」が表示されます。



電池交換の表示

電池が消耗すると表示します。



タッチレスポンス 入/切(TOUCH)表示

タッチレスポンスの入/切を表示します。



ハーモニー 入/切(HARMONY)表示

ハーモニーの入/切を表示します。



デュアル 入/切(DUAL)表示

デュアルの入 / 切を表示します。



シンクロストップ(SYNC STOP)表示

シンクロストップの入/切を表示します。



ソングトラック表示

ソングトラックに関する情報を表示します。



伴奏「オン」(ACMP ON)表示

伴奏機能のオン/オフを表示します。

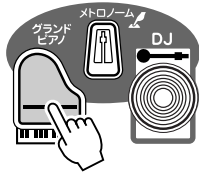




グランドピアノボタンを押して演奏しましょう

PSR-350はさまざまな機能を持っていますが、「とにかくピアノの練習をしたい」というときには、[グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタンを押します。

[グランドピアノ](PORTABLE GRAND)ボタンを押すと、PSR-350のすべての設定がピアノ演奏用にワンタッチで切り替わります。

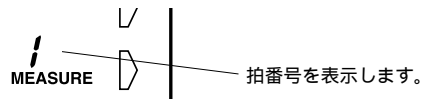


[グランドピアノ]ボタンを押して設定される内容

- ・楽器 グランドピアノ
- ・伴奏 6/8 マーチ
- ・ソング エリーゼのために
- ・タッチレスポンス 入/切 入
- ・ワンタッチセッティング 入
- ・メトロノーム 切
- ・ハーモニー 入/切 切
- ・スプリットポイント 54 「F#2」

メトロノームを使用して練習する

[メトロノーム](METRONOME)ボタンを押すと、ソングや伴奏のテンポに合わせてメトロノームの音が鳴ります。ピアノの練習に活用しましょう。メトロノームは、1拍目に「チーン」という音が鳴ります。



もう一度[メトロノーム](METRONOME)ボタンを押すとメトロノームの音がストップします。

■ テンポの設定.....

テンポを変更する場合は、[テンポ / タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押し、数字ボタン[0] ~ [9], [+], [-]を使って変更します。(39ページ参照)



・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、初期設定値に戻ります。

グランドピアノボタンを押して演奏しましょう

■ メトロノームの拍子の設定

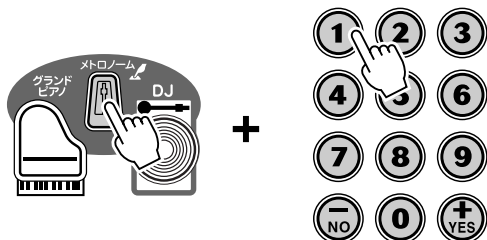
リズム停止時に、拍子を設定することができます。

[メトロノーム](METRONOME)ボタンを1秒以上押すと、メトロノームの拍子設定になります。

数字ボタン[0]～[9], [+], [-]を押して拍子を設定します。



・伴奏やソングを変更すると、自動的に伴奏やソングに合った拍子に切り替わります。

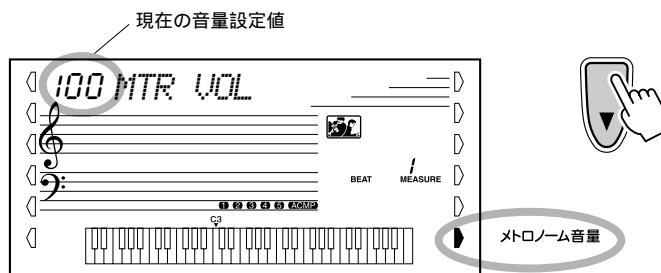


現在の拍子(例：2拍子の場合)を表示

数字ボタン	拍子
00	- (チーンという音が鳴らない状態)
01	1拍子 (すべての拍でチーンという音が鳴ります。)
02	2拍子
03	3拍子
04	4拍子
05	5拍子
06	6拍子
07	7拍子
.	.
15	15拍子

■ メトロノーム音量の設定

① メニュー [R]ボタンを押して、「メトロノーム音量」(METRONOME VOLUME)を選びます。



② 数字ボタン[0]～[9], [+], [-]を押して、メトロノームの音量を000～127の範囲で変更します。



・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。





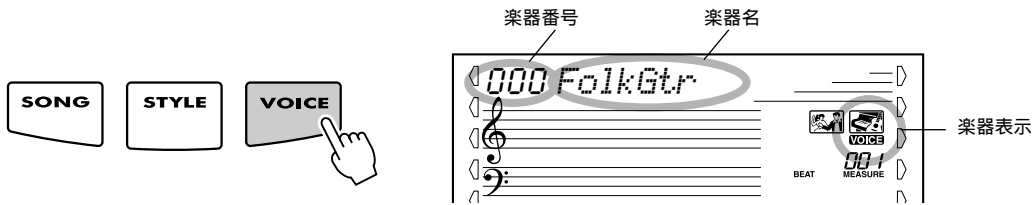
楽器(音色)を選んで演奏しましょう

楽器を選ぶ

PSR-350には、先進のAWM(アドバンスド・ウェーブ・メモリー)音源を利用した高品質な618種類の音色が入っています。

- 楽器.....1~116(116音色)、117~128(ドラムキット)
- エクspand129~608(480音色)
(86ページ参照)に準拠した音色配列です。
- DJ.....609~618(10音色)

1 [VOICE]ボタンを押します。

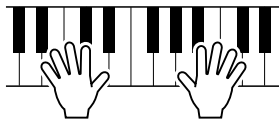


2 数字ボタン[0]~[9], [+], [-]で楽器番号を選びます。 番号の選びかた。(21ページ参照)

メモ

- ワンタッチセッティング (000)とは、伴奏やソングを選んだとき、自動的に最適な楽器が選ばれる機能です。(28ページ参照)

3 演奏してみましょう。 いろいろな楽器を選んで演奏してみましょう。



メモ

- 楽器(楽器番号1~116)を選択すると、その楽器に最適なDSPタイプやハーモニータイプが自動的に選ばれます。

ドラムの音を鍵盤で鳴らす(ドラムキット)

ドラムキット(楽器番号117~128)を選び、鍵盤を押すとさまざまなパーカッション(打楽器音色)を鳴らすことができます。

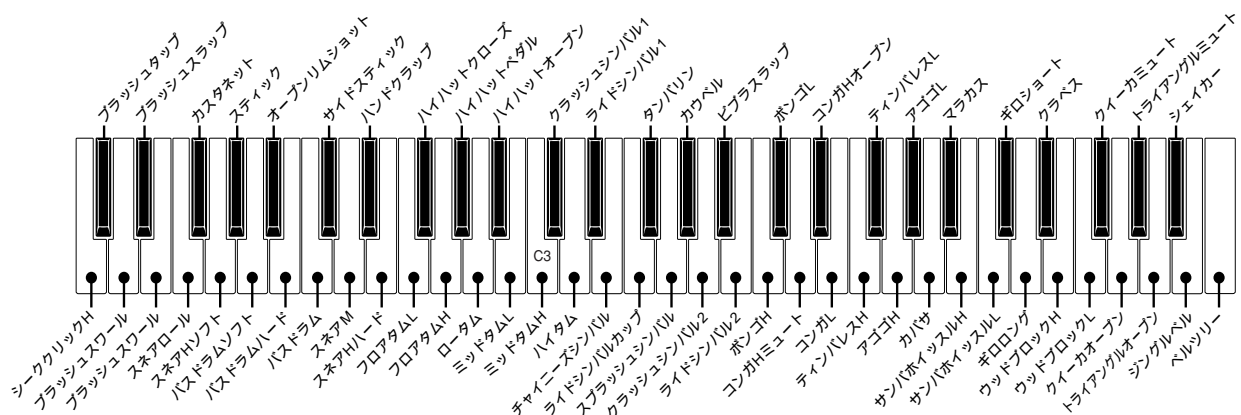
メモ

- 各キットの具体的な内容は、94ページの「ドラムキットリスト」を参照してください

[ドラムキットリスト]

117	スタンダードキット1	121	エレクトロニックキット	125	ブラッシュキット
118	スタンダードキット2	122	アナログキット	126	シンフォニックキット
119	ルームキット	123	ダンスキット	127	SFXキット1
120	ロックキット	124	ジャズキット	128	SFXキット2

例) 117 スタンダードキット1

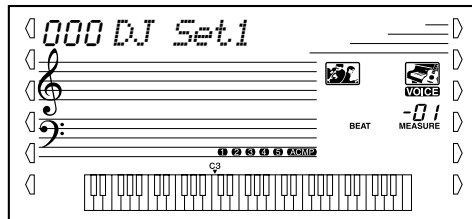
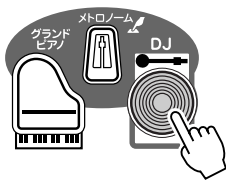


楽器(音色)を選んで演奏しましょう

DJで遊ぶには

伴奏をバックにさまざまな効果音を鳴らして、DJのような演奏を楽しむことができます。また、レッスン機能を使ってDJ演奏を楽しむこともできます。

- 1 [DJ]ボタンを押します。
ソングにはDJソングが、楽器にはDJが自動的に選ばれます。



- 2 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。
リズムに合わせて鍵盤をたたくと、DJの音色が鳴ります。



レッスン機能を使って、DJを演奏しましょう

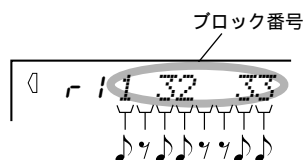
[L]または[R]ボタンを押してレッスンをスタートします。
レッスンのステップ(1~3)を選びます。
DJレッスンでは、右手/左手の区別がありません。レッスン4は、レッスン3と同じ機能になります。



レッスン1では、どの鍵盤をたたいてもかまいません。
レッスン2, 3では、ディスプレイに表示されるブロック内の鍵盤をたたってください。



ディスプレイには、鍵盤をたたくブロック番号が表示され、その位置はタイミングを意味します。



メモ

- 3 → 1
同じ位置にブロック番号が2回表示された場合は、その数字のブロックを表示された順番にたたってください。(16分音符で、ブロック3 1とたたく。)
- 3 → =
同じ位置に“=”(イコール)が表示された場合は、“=”の前に表示したブロックを続けてたたってください。

3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押してリズムをストップします。

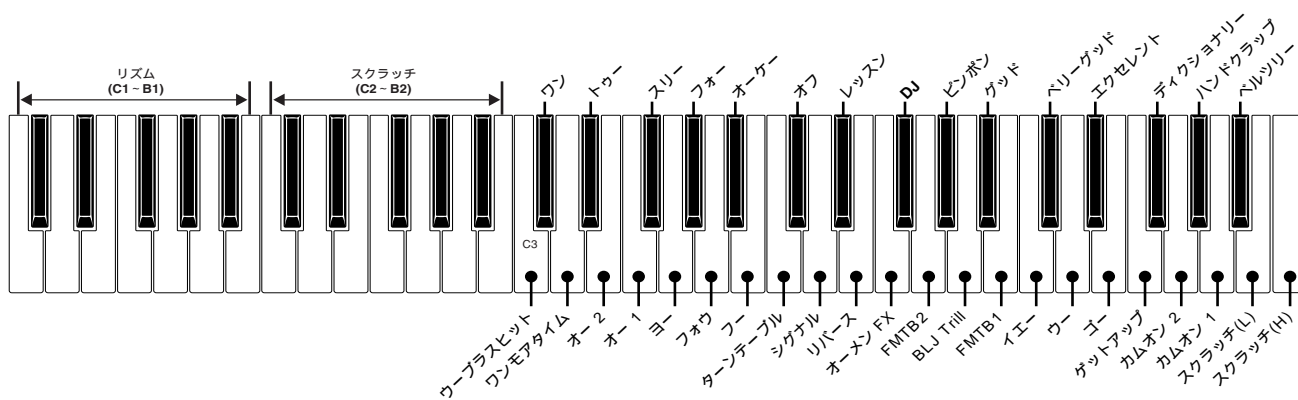


ヒント

・DJゲームを変えたり(ソング番号091~100)、楽器を変えて(楽器番号609~618)演奏してみましょう。

DJの音を鍵盤で鳴らす(DJセット1)

例) 609 DJセット1(DJ Set 1)



楽器(音色)を選んで演奏しましょう

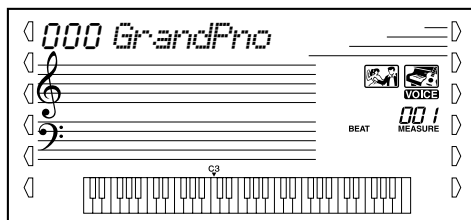
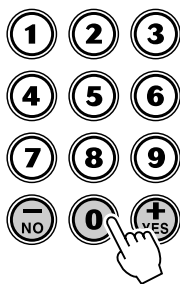
ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ(ワンタッチセッティング)

ワンタッチセッティングは、ソングや伴奏を選んだときに自動的に最適な楽器が選ばれる機能です。

- 1 [VOICE]ボタンを押します。
現在選ばれている楽器名が表示されます。



- 2 数字ボタン[0], [+], [-]で、楽器番号「000」を選びます。
これで、ワンタッチセッティングが「入」になります。



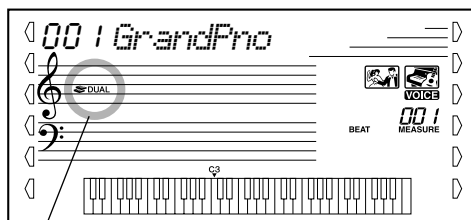
メモ

・数字ボタン[+], [-]を同時に押してもワンタッチセッティングが「入」になります。

デュアルボイス

デュアルボイスをオンにすると1音押した鍵盤に対して2つの音が鳴ります。
これにより幅広い音色を選ぶことができます。

- 1 [デュアル](DUAL)ボタンを押してデュアルボイスをオン/オフします。



デュアルボイスがオンのとき表示します。

メインボイスとデュアルボイスの設定

メインボイスとデュアルボイスに関するさまざまな設定をします。

- 1** [設定 ▲/▼](SETTING ▲/▼) ボタンを押して、設定したい項目を選びます。
設定項目は以下のリストを参照ください。



- 2** 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、値を設定します。

- 3** [デュアル](DUAL) ボタンを押して、デュアルボイスの設定から抜けます。

● メインボイスとデュアルボイスの設定項目

設定項目	LCD表示	設定値	
メインボイス ボリューム	M.Volume	0 ~ 127	メインボイスの音量を調節し、デュアルボイスとのバランスを調整します。
デュアルボイスDSP	D.DspLvl	0 ~ 127	デュアルボイスのDSPの深さを設定します。
メインボイスDSP	M.DspLvl	0 ~ 127	メインボイスのDSPの深さを設定します。
デュアルボイス リバーブ	D.RevLvl	0 ~ 127	デュアルボイスのリバーブの深さを設定します。
メインボイス リバーブ	M.RevLvl	0 ~ 127	メインボイスのリバーブの深さを設定します。
デュアルボイス オクターブ	D.Octave	-2 ~ 2 (Octaves)	デュアルボイスのオクターブを設定します。
デュアルボイス	デュアル ボイス名	1 ~ 618	デュアルボイスを何の音色にするかを選びます。
デュアルボイス ボリューム	D.Volume	0 ~ 127	デュアルボイスの音量を調節し、メインボイスとのバランスを調整します。

楽器(音色)を選んで演奏しましょう

スプリットポイントの変更

[伴奏 オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを1秒以上押すと、スプリットポイントの設定になります。このとき、スプリットポイントを境に、右側のキーボードではメロディを、左側のキーボードでは伴奏を演奏します。



メモ

- ・スプリットの楽器が選ばれている場合は、キーボードの右側と左側で、異なる2つの楽器が演奏できます。
- ・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、初期設定の「54(F#2)」に戻ります。

スプリットポイント初期設定値：54(F#2)



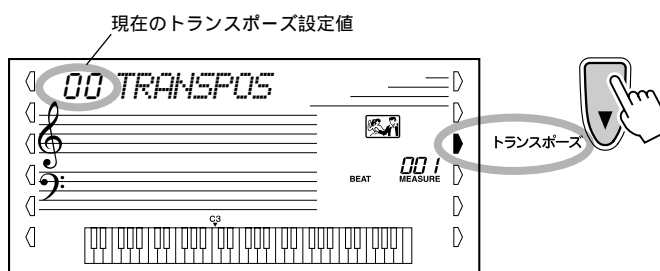
数字ボタン[0]~[9], [+], [-]を押して、スプリットポイントを設定します。



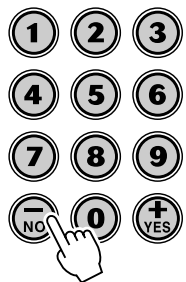
トランスポーズ

楽器全体の音程(トランスポーズ)を変更します。

- 1 メニュー[R] ボタンを押して、「トランスポーズ」(TRANPOSE)を選びます。



- 2** 数字ボタン[0]~[9],[+],[-]を押して、トランスポーズの値を - 12 ~ 12(単位: 半音、±1オクターブ)の範囲で変更します。



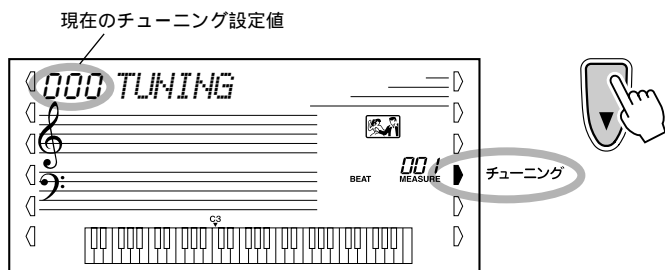
メモ

- ・マイナスの値を設定するときは、数字ボタン[-]を押しながら数字ボタン[0]~[9]で設定します。
- ・数字ボタン[+],[-]を同時に押すと、初期設定値の「00」に戻ります。
- ・DJ(609~618)や、ドラムキット(117~128)を選んでいるときは、トランスポーズは機能しません。

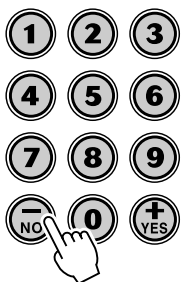
チューニング

楽器全体のチューニング(ピッチ[音程]の微調整)をします。

- 1** メニュー [R] ボタンを押して、「チューニング」(TUNING)を選びます。



- 2** 数字ボタン[0]~[9],[+],[-]を押して、チューニングの値を - 100 ~ 100(単位: セント)の範囲で変更します。



メモ

- ・チューニングの単位: 100 セント = 半音
- ・数字ボタン[+],[-]を同時に押すと、初期設定値の「000」に戻ります。
- ・マイナスの値を設定するときは、数字ボタン[-]を押しながら数字ボタン[0]~[9]で設定します。
- ・ドラムキット(119~128)を選んでいるときは、チューニングは機能しません。

タッチレスポンスの入/切

[タッチレスポンス 入/切](TOUCH) ボタンを押して TOUCH アイコンを表示させると、タッチレスポンスが「入」になります。「入」になると微妙なタッチニュアンスを表現する(鍵盤を押さえる強弱で音量が変わる)ことができます。



もう一度[タッチレスポンス 入/切](TOUCH)ボタンを押すと、タッチレスポンスが「切」になり、鍵盤を押さえる強弱に関係なく一定音量で演奏できます。

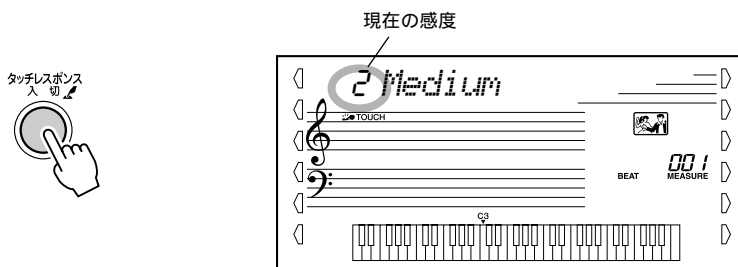


■ タッチ感度を設定する.....

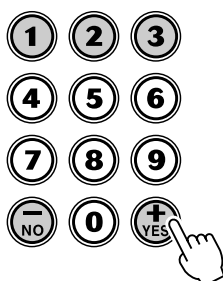
タッチレスポンスが「入」の場合のタッチ感度(鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する割合)を設定することができます。

タッチレスポンスの感度(鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する)を、3段階(1~3)に設定することができます。設定値が大きくなるほど、弾く強さに比例して音量変化が大きくなります。

[タッチレスポンス 入/切](TOUCH)ボタンを1秒以上押すと、タッチ感度設定画面になります。



数字ボタン[1]~[3], [+], [-]で感度を設定します。





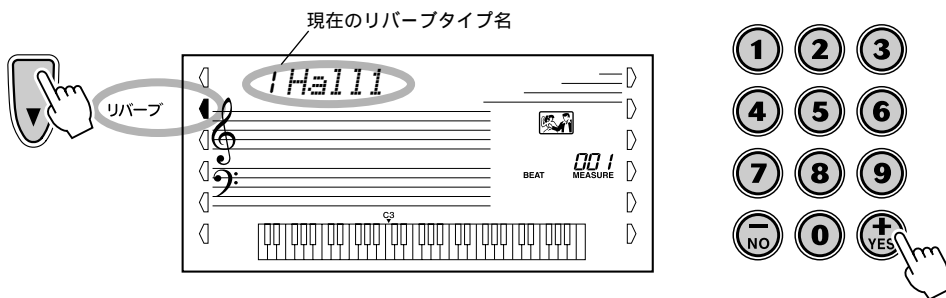
効果を付けて演奏しましょう

リバーブのタイプを選ぶ

メニュー [L] ボタンを押して「リバーブ」(REVERB)を選び、数字ボタン[0] ~ [9], [+], [-]を押して、タイプを選びます。

メモ

・伴奏やソングを選ぶと、その楽器に合ったリバーブタイプが自動的に選ばれます。



「9」を選ぶと、リバーブが「オフ」になります。

[リバーブタイプリスト]

タイプ番号	タイプ名
1	ホール1
2	ホール2
3	ルーム1
4	ルーム2
5	ステージ1
6	ステージ2
7	プレート1
8	プレート2
9	リバーブオフ

メモ

・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、選ばれている伴奏に合ったリバーブタイプになります。

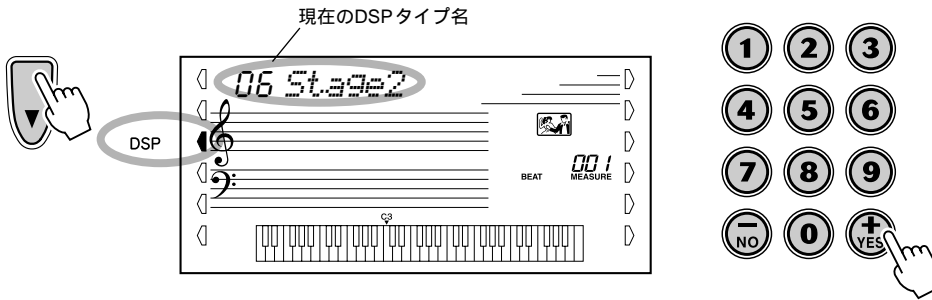
・リバーブの深さはメインボイスリバーブとデュアルボイスリバーブで設定できます。(29ページ参照)

(96ページ参照)

効果を付けて演奏しましょう

DSPのタイプを選ぶ

メニュー [L] ボタンを押して「DSP」を選び、数字ボタン[0]～[9], [+], [-]を押して、DSP(デジタルシグナルプロセッサ)タイプを選びます。



メモ

・楽器を選ぶと、その楽器に合ったDSPタイプが自動的に選ばれます。

「39」を選ぶと、DSPが「オフ」になります。

[DSPタイプリスト]

タイプ番号	タイプ名	タイプ番号	タイプ名
01	ホール1	22	トレモロ2
02	ホール2	23	ギタートレモロ
03	ルーム1	24	オートパン
04	ルーム2	25	オートワウ
05	ステージ1	26	ディレイLeft - Center - Right
06	ステージ2	27	ディレイLeft - Right
07	プレート1	28	エコー
08	プレート2	29	クロスディレイ
09	アーリーリフレクション1	30	カラオケ
10	アーリーリフレクション2	31	ディストーションハード
11	ゲート1	32	ディストーションソフト
12	ゲート2	33	オーバードライブ
13	コーラス1	34	ギターアンプシミュレーション
14	コーラス2	35	イコライザーディスコ
15	フランジャー 1	36	イコライザーテレフォン
16	フランジャー 2	37	3バンドイコライザー
17	シンフォニック	38	2バンドイコライザー
18	フェーザー	39	DSPオフ
19	ロータリースピーカー 1		
20	ロータリースピーカー 2		
21	トレモロ1		

メモ

・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、選ばれている楽器に合ったDSPタイプになります。

・DSPの深さはメインボイスDSPとデュアルボイスDSPで設定できます。(29ページ参照)

(96ページ参照)

ハーモニーの入/切とタイプを選ぶ

右手鍵域での押鍵に対していろいろなハーモニーが自動的に付きます。ハーモニーのタイプによっては左手鍵域(伴奏鍵域)で検出されたコードに合わせてハーモニーが付くものもあります。

[ハーモニー 入/切](HARMONY)ボタンを押して「入」にします。



メニュー [L]ボタンを押して「ハーモニー」(HARMONY)を表示させ、数字ボタン[0]～[9], [+], [-]を押して、ハーモニータイプを選びます。

もう一度[ハーモニー 入/切](HARMONY)ボタンを押すと、ハーモニーが「切」になります。

[ハーモニータイプリスト]

タイプ番号	タイプ名
01	デュエット
02	トリオ
03	ブロック
04	カントリー
05	オクターブ
06	トリル1/4
07	トリル1/6
08	トリル1/8
09	トリル1/12
10	トリル1/16
11	トリル1/24
12	トリル1/32
13	トレモロ1/4
14	トレモロ1/6
15	トレモロ1/8
16	トレモロ1/12
17	トレモロ1/16
18	トレモロ1/24
19	トレモロ1/32
20	エコー 1/4
21	エコー 1/6
22	エコー 1/8
23	エコー 1/12
24	エコー 1/16
25	エコー 1/24
26	エコー 1/32

(97 ページ参照)

メモ

- ・デクシヨナリー機能を使用しているときは、ハーモニーは「切」になります。
- ・楽器を選ぶと、その楽器に合ったハーモニータイプが自動的に選ばれます。
- ・ハーモニー音色で効果がかかるのは1音だけです。複数の鍵盤を押さえると、いちばん高い音、または最後に押さえられた音に対してハーモニー音が付けられます。
- ・ハーモニーのタイプは、音色ごとにセットされています。

メモ

- ・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、選ばれている楽器に合ったハーモニータイプになります。
- ・[1]～[5]のタイプは伴奏のコードに合ったハーモニーになります。
- ・トリル、トレモロ、エコーはテンポ設定に同期します。



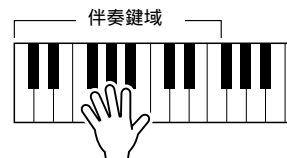
いろいろな伴奏で演奏しましょう

伴奏って何？

PSR-350には、106種類の伴奏が入っています。

伴奏機能を使用すると、選択した伴奏と伴奏鍵域で押さえられたコードに合わせて、伴奏(ベース音とコード音)が自動的に演奏されます。

また同梱ディスクには伴奏ファイルが入っています。このデータをロードする(読み込む)と、自動的に107番の伴奏としてその他の伴奏同様に使用することができます。(データの読み込み73ページ参照)

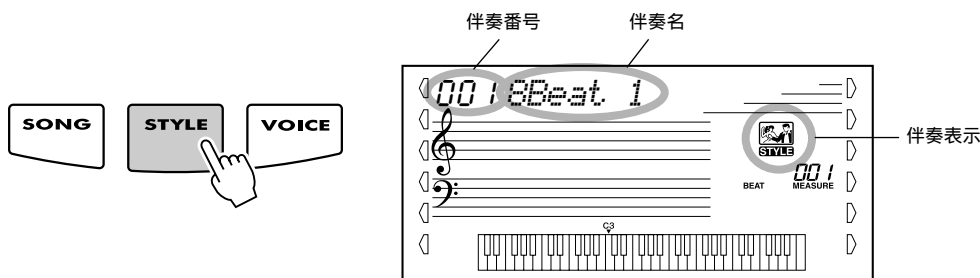


好みの伴奏を選び、伴奏機能を使って演奏してみましょう。

伴奏を選びます。	伴奏を選ぶ	36ページ
↓		
伴奏をスタートします	伴奏のスタート	37ページ
↓		
コード(左手)を演奏します。	伴奏コードの押さえ方	40ページ
↓		
メロディ(右手)を演奏します。	伴奏に合わせてメロディ演奏	44ページ
↓		
伴奏パターンを切り替えます。	伴奏のパターンの切り替え	45ページ
↓		
伴奏をストップします。	伴奏のストップ	38ページ

伴奏を選ぶ

1 [STYLE] ボタンを押します。



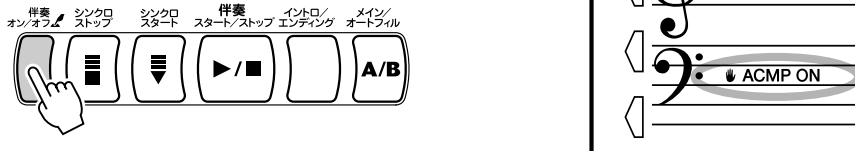
2 数字ボタン[0]~[9], [+], [-]で伴奏番号を選びます。
番号の選びかた。(21ページ参照)



・「ピアニスト」の 카테고리 を選ぶと、伴奏をスタートしてもリズム音は鳴りません。

伴奏のスタート

[伴奏 オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押して、伴奏を「オン」にします。



伴奏のスタート方法には、次の4種類があります。

■ シンクロスタート.....

[シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。

伴奏鍵域でコードを弾くと、伴奏がスタートします。

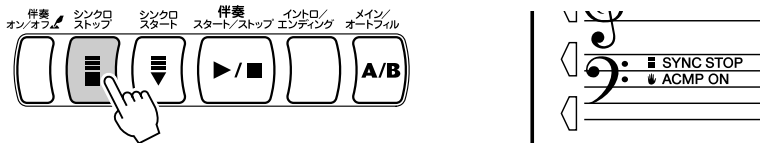


メモ

- ・シンクロスタート待機状態で、もう一度 [シンクロスタート] (SYNC START) ボタンを押すと、シンクロスタート待機状態は解除されます。この状態で、伴奏鍵域の鍵盤でコードを押さえると、リズムなしのベース音とコード音(和音)が鳴ります。

シンクレストップ

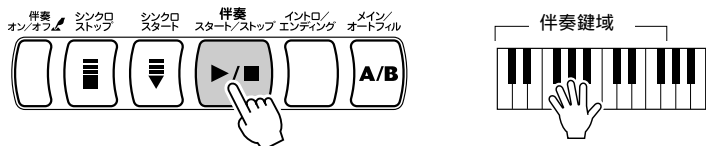
[シンクレストップ](SYNC STOP)ボタンを押すと、シンクロスタートが自動的に「入」になり、伴奏鍵域でコードを弾くと伴奏がスタートします。伴奏鍵域から手を離すと伴奏が止まり、シンクロスタート待機状態になります。このとき、ディスプレイには「SYNC STOP」が表示されます。



■ スタート.....

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すとリズムがすぐにスタートします。

伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。



メモ

- ・[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、選ばれている伴奏のリズムだけがスタートします。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

■ タップスタート.....

4拍子なら4回、3拍子なら3回、弾きたいテンポで[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押します。

ボタンを押すタイミングでリズムがスタートします。



イントロシンクロスタート

[シンクロスタート](SYNC START)ボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。

この状態で[イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタンを押すとイントロの伴奏パターンで始まるシンクロスタート待機状態になります。

伴奏鍵域でコードを弾くと、イントロで始まる伴奏がスタートし、イントロのあと、メインA(またはB)の伴奏パターンへ移行します。(45ページ参照)



伴奏のストップ

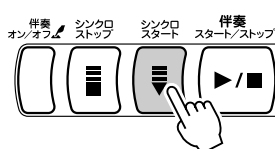
伴奏のストップ方法には、以下の3種類があります。

[スタート/ストップ]
(START/STOP) ボタン



すぐにストップします。

[シンクロスタート]
(SYNC START) ボタン



すぐにストップします。
ビート表示が全点滅して、シンク
ロスタート待機状態になります。

[イントロ/エンディング]
(INTRO/ENDING) ボタン

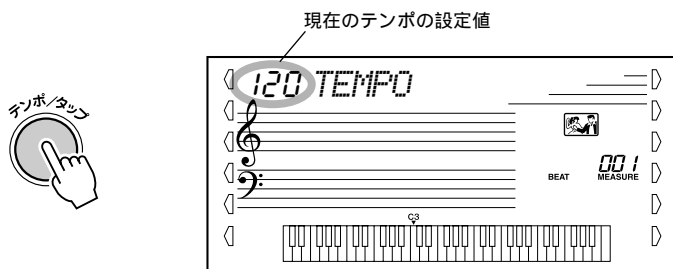


エンディングセクションを演奏して
からストップします。

テンポの調整

伴奏のテンポを「♩=32~280(1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

1 [テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。



2 数字ボタン[0]~[9], [+], [-]を押して、テンポ設定値を変更します。



メモ

- ・リズムがストップしているときに伴奏を選ぶと、その伴奏に最適なテンポが自動的に設定されます。リズム演奏中に伴奏を変更した場合は、テンポは変わりません。
- ・ワンタッチセッティングが選ばれているときは、現在選ばれている伴奏やソングに最適なテンポが自動的に設定されます。
- ・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、現在選ばれている伴奏に最適なテンポ値が設定されます。

■ タップ機能.....

自分の感覚で自由にテンポを設定できます。

4拍子なら4回、3拍子なら3回、自分の感覚で[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押します。

ボタンを押すタイミングが、テンポとなってスタートします。



メモ

- ・タップ機能は、伴奏再生中でも使うことができます。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

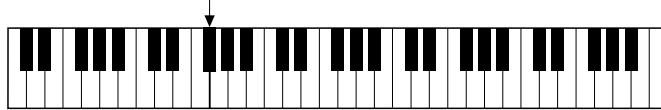
伴奏コードの押さえ方

基本的な押さえ方として、シングルフィンガーとフィンガードの2種類があります。PSR-350は、どちらを使用してもコードを自動的に判断するマルチフィンガリングという機能を使用しています。

- シングルフィンガーコードの簡単な押さえ方
- フィンガード通常のコードの押さえ方

スプリットポイントより左の鍵盤(初期設定：54(F#2))でコードを弾いてください。

スプリットポイント初期設定値：54(F#2)



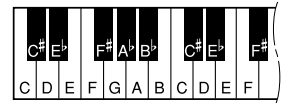
■ シングルフィンガー.....

伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。



・ルートキー(根音)と押さえる鍵盤

伴奏鍵域(54[F#2]より左)



シングルフィンガーのコードの押さえ方

C



・メジャー(M)コード
ルートキー(根音)を押さえてください。

C7



・セブンス(7)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。

Cm



・マイナー(m)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。

Cm7



・マイナーセブンス(m7)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

■ フィンガード.....

伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出し伴奏が演奏されます。

フィンガードで認識されるコードの押さえ方(基本形)

[Cの押鍵例]

C



C(9)



C6



C6(9)



CM7



CM7(9)



CM7(#11)



C(♭5)



CM7♭5



Csus4



Caug



CM7aug



Cm



Cm(9)



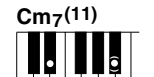
Cm6



Cm7



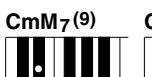
Cm7(9)



Cm7(11)



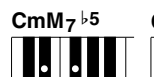
CmM7



CmM7(9)



Cm7♭5



CmM7♭5



Cdim



Cdim7



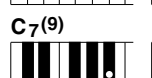
C7



C7(♭9)



C7(♭13)



C7(9)



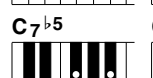
C7(#11)



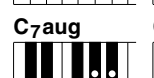
C7(13)



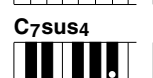
C7(9)



C7♭5



C7aug



C7sus4



C1+2+5

カッコ()で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。

フィンガードで認識されるコード

コード	押 鍵	コード(C)	ディスプレイ表示
メジャー [M]	1 - 3 - 5	C	C
アドナインス [(9)]	1 - 2 - 3 - 5	C(9)	C(9)
シックス [6]	1 - (3) - 5 - 6	C6	C6
シックスナインス [6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C6(9)	C6(9)
メジャーセブンス [M7]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインス [M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM7(9)	CM7(9)
メジャーセブンスアドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM7(#11)	CM7(#11)
フラットファイブ [(b5)]	1 - 3 - b5	C(b5)	Cb5
メジャーセブンスフラットファイブ [M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	CM7b5	CM7b5
サスフォー [sus4]	1 - 4 - 5	Csus4	Csus4
オーギュメント [aug]	1 - 3 - #5	Caug	Caug
メジャーセブンスオーギュメント [M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	CM7aug	CM7aug
マイナー [m]	1 - b3 - 5	Cm	Cm
マイナーアドナインス [m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	Cm(9)	Cm(9)
マイナーシックス [m6]	1 - b3 - 5 - 6	Cm6	Cm6
マイナーセブンス [m7]	1 - b3 - (5) - b7	Cm7	Cm7
マイナーセブンスナインス [m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	Cm7(9)	Cm7(9)
マイナーセブンスアドイレブンス [m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	Cm7(11)	Cm7(11)
マイナーメジャーセブンス [mM7]	1 - b3 - (5) - 7	CmM7	CmM7
マイナーメジャーセブンスナインス [mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	CmM7(9)	CmM7(9)
マイナーセブンスフラットファイブ [m7b5]	1 - b3 - b5 - b7	Cm7b5	Cm7b5
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [mM7b5]	1 - b3 - b5 - 7	CmM7b5	CmM7b5
ディミニッシュ [dim]	1 - b3 - b5	Cdim	Cdim
ディミニッシュセブンス [dim7]	1 - b3 - b5 - 6	Cdim7	Cdim7
セブンス [7]	1 - 3 - (5) - b7 または 1 - (3) - 5 - b7	C7	C7
セブンスフラットナインス [7(b9)]	1 - b2 - 3 - (5) - b7	C7(b9)	C7(b9)
セブンスアドフラットサードティーンズ [7(b13)]	1 - 3 - 5 - b6 - b7	C7(b13)	C7(b13)
セブンスナインス [7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - b7	C7(9)	C7(9)
セブンスアドシャープイレブンス [7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - b7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - b7	C7(#11)	C7(#11)
セブンスアドサードティーンズ [7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - b7	C7(13)	C7(13)
セブンスシャープナインス [7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - b7	C7(#9)	C7(#9)
セブンスフラットファイブ [7b5]	1 - 3 - b5 - b7	C7b5	C7b5
セブンスオーギュメント [7aug]	1 - 3 - #5 - b7	C7aug	C7aug
セブンスサスフォー [7sus4]	1 - 4 - (5) - b7	C7sus4	C7sus4
ワンブラスツープラスファイブ [1+2+5]	1 - 2 - 5	C1+2+5	C

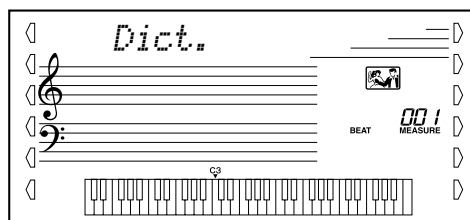
メモ

- ・カッコ () 内の音符は省略しても構いません。
- ・完全 5 度の押鍵ではルート音と 5 度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・オクターブ(完全 8 度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7, m7b5, 6, m6, sus4, aug, dim7, 7b5, 6(9), 1+2+5
- ・7sus4 と m7(11) は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・同じようなコードが連続した場合 (マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、伴奏が変化しないことがあります。
- ・鍵盤を 2 つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。

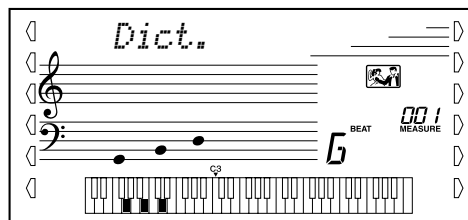
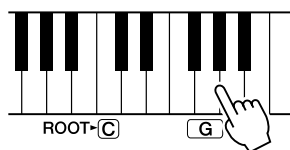
ディクショナリーでコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、ディクショナリー機能で調べることができます。

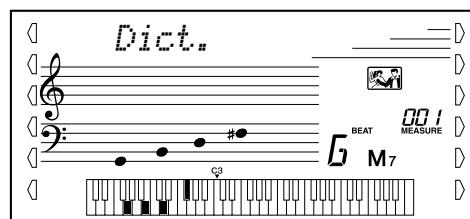
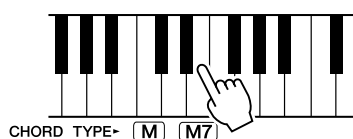
1 [Dict.](ディクショナリー)ボタンを押します。



2 たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の下に書かれた「ROOT>」から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたルート音はディスプレイに表示されます。



3 鍵盤の上に書かれた「CHORD TYPE>」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、ディスプレイに楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます。



ディスプレイにしたがって、伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。コードを正しく押さえると、「ピンポン」と鳴り、コード名が点滅します。

メモ

- ・メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
- 例：Cの表記はCメジャーを意味します。
- メジャーコードを調べる場合、ルート音を押して、次に「M」を押してください。

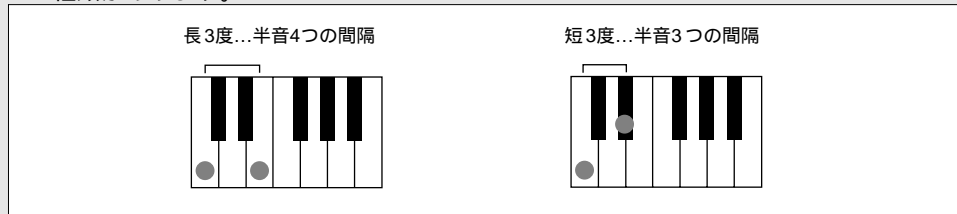
■ コード(和音)について

音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。



上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。



その組み合わせは次の4種類になります。

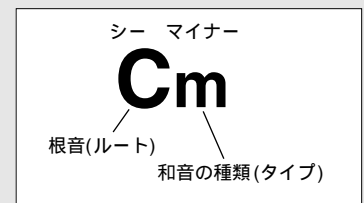
メジャーコード	マイナーコード	オーギュメントコード	ディミニッシュコード

和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。

種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

和音の表記について

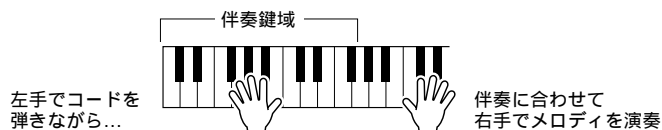
和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。



和音の種類(フィンガードで認識されるものの一部)

<p>Csus4</p>	<p>C7</p>	<p>Cm7</p>	<p>CM7</p>
<p>CmM7</p>	<p>C7b5</p>	<p>Cm7b5</p>	<p>C7sus4</p>

伴奏に合わせてメロディ演奏



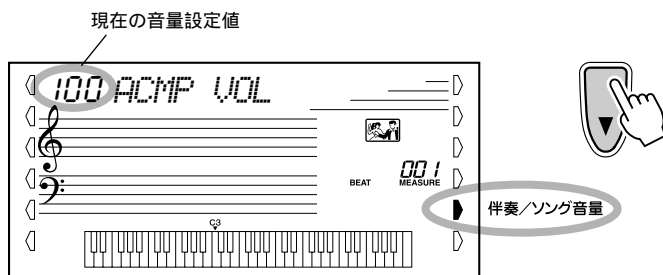
メモ

・自分の演奏しやすいテンポに設定しましょう。(39ページ参照)

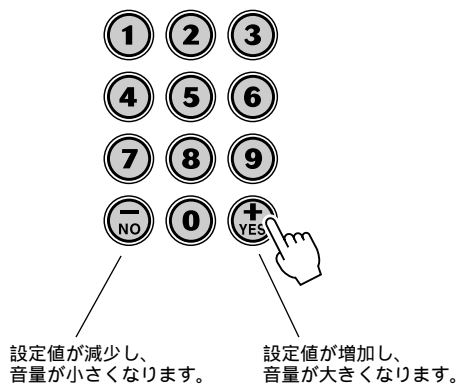
■ 伴奏音量の設定.....

伴奏全体の音量を調節して、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。

- ① メニュー[R]ボタンを押して、「伴奏/ソング音量」(ACMP/SONG VOLUME)を選びます。



- ② 数字ボタン[0]~[9], [+], [-]を押して、伴奏の音量を000~127の範囲で変更します。



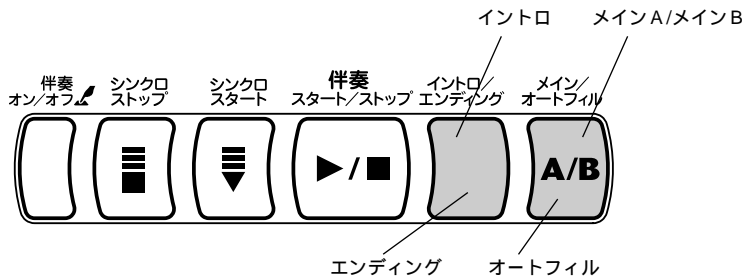
メモ

・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

・伴奏音量は、伴奏(STYLE)が選ばれているとき、設定できません。

伴奏パターンの切り替え

伴奏には、イントロ、メインA/B、オートフィル、エンディングの伴奏パターンがあります。曲の構成に合わせて伴奏パターンを変えることにより、表情豊かな演奏をすることができます。



■ イントロ.....

曲のスタート前に[イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタンを押すと、イントロ(曲の始まりにふさわしいフレーズ)が、予約されます。

リズムスタート前に[イントロ/エンディング]
(INTRO/ENDING)ボタンを押します。



曲のスタート前に、[メイン/オートフィル](MAIN/AUTO FILL)ボタンを押すと、イントロ演奏後の伴奏パターン(メインA/メインB)を指定することもできます。

もう一度[イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタンを押すと、イントロがキャンセルされ、ディスプレイにはスタート後に演奏されるメインAまたはメインBが表示されます。

■ メインA, B.....

A/B、2つのバリエーションがあります。[メイン/オートフィル](MAIN/AUTO FILL)ボタンを押すと、違うバリエーションに替わります。(押すタイミングにより、フィルインパターンを演奏して、違うバリエーションに移ります)。

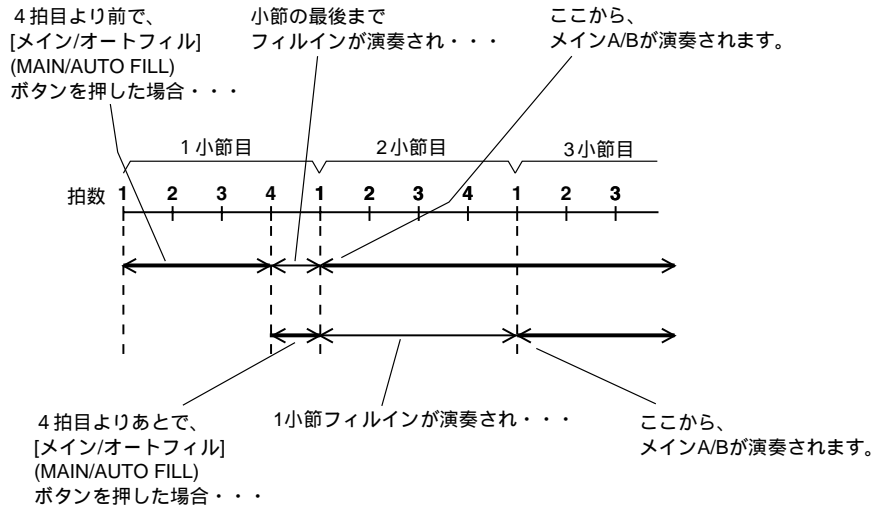


メモ

・スタート前(リズム停止中)に[メイン/オートフィル](MAIN/AUTO FILL)ボタンを押して伴奏パターンを予約することもできます。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

[メイン/オートフィル](MAIN/AUTO FILL) ボタンを押すタイミング



■ エンディング.....

曲の最後に[イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタンを押すと、曲の終り(エンディング)にふさわしいフレーズになり、演奏が自動的にストップします。



リタルダンド

エンディング演奏中に[イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタンを押すと、演奏にリタルダンド(だんだん遅くなる)がかかり、ストップします。

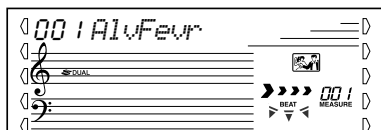


ミュージックデータベースを使って演奏してみよう

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器や伴奏などのパネル設定をどのようにしたらよいか、わからない。そんな時は、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きなジャンルの音楽を選んでください。
PSR-350は、ジャンルに合ったパネル設定になります！

1 [ミュージックデータベース](MUSIC DATABASE)ボタンを押します。

PSR-350のディスプレイにミュージックデータベース名が表示されます。

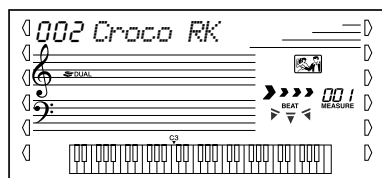


メモ

・[ミュージックデータベース](MUSIC DATABASE)ボタンを押すと伴奏モードになり、自動伴奏オン、シンクロ待機状態オンになります。

2 数字ボタン[0]～[9], [+], [-]を使ってミュージックデータベースを選びます。

あなたが演奏したいと思う曲のイメージに合ったものを選んでみましょう。



ここでは「208」を選び、下記の楽譜「きよしこの夜」を弾いてみましょう。

♩ = 100

きよしこの夜

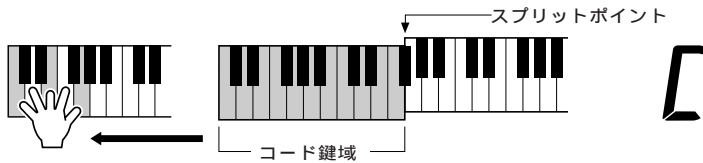
↑

C G F

伴奏鍵域

ミュージックデータベースを使って演奏してみよう

- 3** 左手でコードを押すと、自動伴奏がスタートします。
たとえばCを押さえてみましょう。

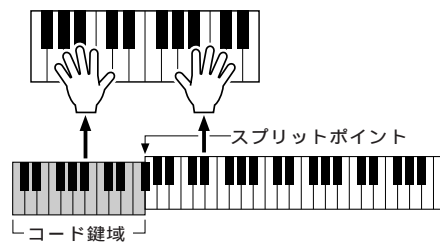


メモ

・鍵盤の機能を左右で分割するポイントのことをスプリットポイントと言います。(30ページ参照)

- 4** 楽譜にしたがって、左手でコードを押し、右手でメロディを弾いてみましょう。

コードの押さえ方については40ページを参照してください。



- 5** [イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタンを押すと、再生がストップします。



ミュージックデータベース設定内容

ミュージックデータベースを活用すれば、下記の設定をワンタッチで呼び出すことができます。したがって楽器や伴奏などをひとつひとつ設定しなくても、あなたの好きな音楽ジャンルにぴったりのサウンドで、すぐに演奏を始めることができ、大変便利です。なお、各設定については下記ページで詳しく説明します。

楽器に関する設定

メイン 楽器, オクターブ, ボリューム, リバーブデプス, コーラスデプス, DSP デプス	25 ページ
デュアル オン / オフ, 楽器, オクターブ, ボリューム, リバーブデプス, コーラスデプス, DSP デプス	29 ページ
・リバーブタイプ	33 ページ
・DSP タイプ	34 ページ
・ハーモニーオン / オフ	35 ページ
・ハーモニータイプ	35 ページ
・トランスポーズ	30 ページ

自動伴奏に関する設定

・シンクロスタート = オン *	37 ページ
・伴奏番号	36 ページ
・伴奏スプリットポイント	30 ページ
・メイン A / メイン B	45 ページ
・テンポ	39 ページ
・伴奏音量	44 ページ

*自動伴奏が停止している時だけ設定できます。



パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)

自由なパネル設定(楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容)が16種類記録できます(8バンク×2)。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

パネル設定を記録する

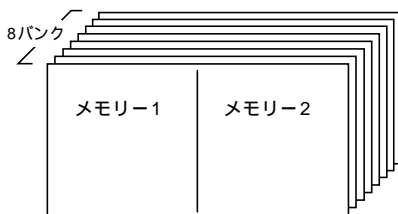
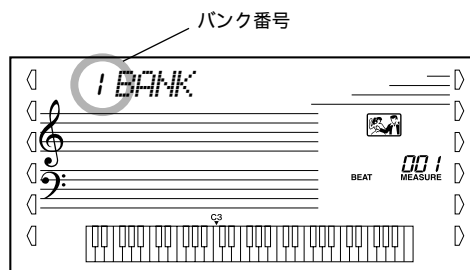
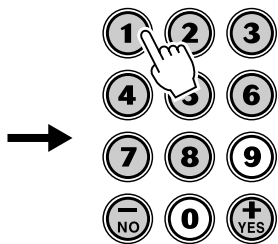
レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

- ・ 楽器番号
- ・ スプリットポイント
- ・ リバーブタイプ
- ・ DSPタイプ
- ・ ハーモニー 入/切、およびハーモニータイプ
- ・ 伴奏番号 1
- ・ 伴奏 オン/オフ 1
- ・ 伴奏設定(メインA/B) 1
- ・ 伴奏ボリューム 1
- ・ テンポ 1
- ・ トランスポーズ

1 ソングでは機能しません。

1 パネル設定(楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容)を記録させたい状態にします。

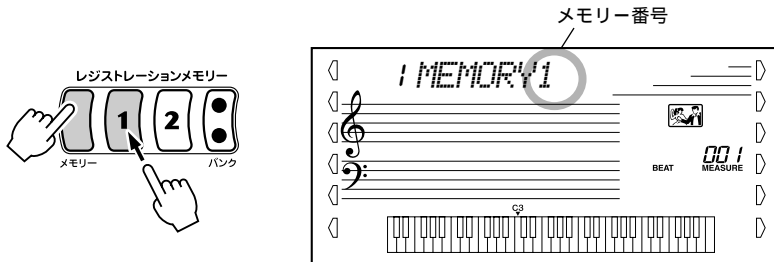
2 [バンク](BANK)ボタンを押して、バンク番号を表示させ、数字ボタン[1]~[8]、[+], [-]を押して、記録したいバンク(1~8)を選択します。



16種類(8バンク×2)のパネルを記録できる

パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)

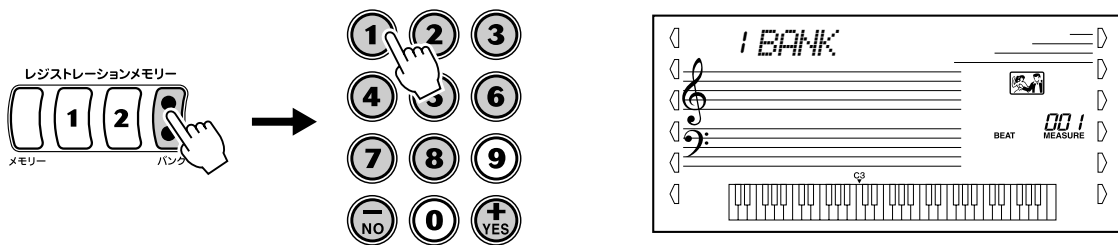
- 3** [メモリー](MEMORY)ボタンを押しながら、レジストレーションメモリー(REGISTRATION MEMORY)[1]または[2]ボタンを押します。これで現在のパネル設定が記録されました。



! すでにデータが記録されているレジストレーションメモリー(REGISTRATION MEMORY)を選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消去されます。

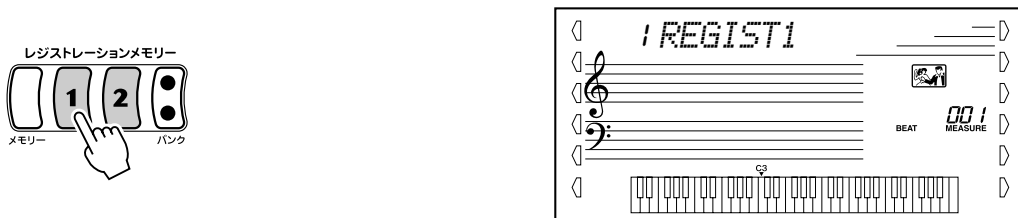
記録したパネル設定を呼び出す

- 1** [バンク](BANK)ボタンを押してバンク番号を表示させます。数字ボタン[1]~[8], [+], [-]を押して、呼び出したいバンク(1~8)を選択します。



! レジストレーションメモリーで設定を呼び出すと、現在のパネル設定は失われます。大切な設定データは、他のレジストレーションメモリー番号に記録しておきましょう。

- 2** レジストレーションメモリー(REGISTRATION MEMORY)[1]または[2]ボタンを押すと、パネルに設定内容が呼び出されます。



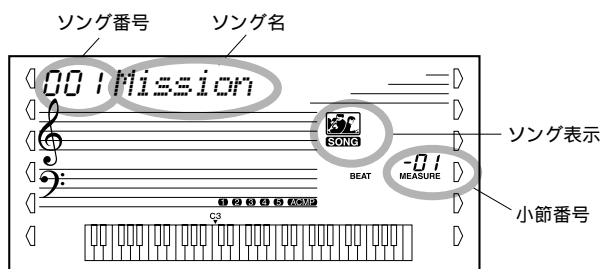


ソングを鳴らしましょう

PSR-350にはデモソングが3曲入っています。まずデモソングを鳴らしてみましょう。
自分の演奏を録音する場合は録音機能を活用しましょう。(63ページ参照)

デモソングを聞くには...

[デモ](DEMO)ボタンを押します。
デモソングをソング番号順に、連続して再生します。



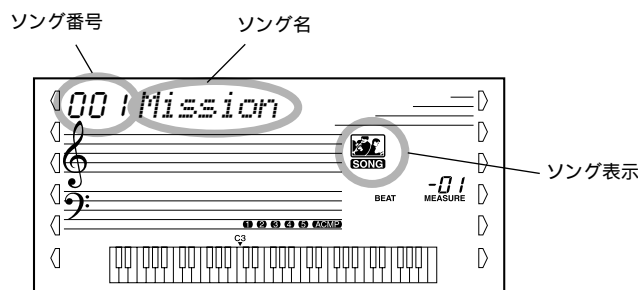
メモ

・[デモ](DEMO)ボタンを押しながら電源を入れると、[デモ](DEMO)ボタンを押してもデモソングが鳴らなくなります。電源を入れ直すと、通常の状態に戻ります。

[スタートストップ](START/STOP)ボタンまたは[デモ](DEMO)ボタンを押すと、デモソングがストップします。

好きなソングを1曲ずつ聞くには...

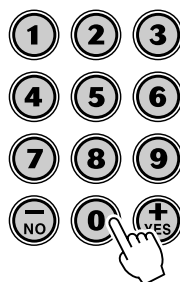
1 [SONG]ボタンを押します。



2 数字ボタン[0]~[9], [+], [-]で番号を選びます。

番号の選びかた(21ページ参照)

001 ~ 003	デモソング
004 ~ 100	ソング
101 ~ 200	ディスクソング ソングデータが入ったディスクを差し込んだとき、この番号を使用します。
201 ~ 205	ユーザーソング (録音方法は63ページを参照してください。)



メモ

・自分で録音したユーザーソング1~5(ソング番号201~205)も同様に選んで再生できます。(63ページ参照)

ソングを鳴らしましょう

3 ソングをスタート/ストップします。

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングがスタートします。ソングに合わせて鍵盤演奏もできます。

もう一度[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングがストップします。



メモ

・スタート後は、[スタート / ストップ] (START/STOP) ボタンを押すまで繰り返し演奏します。

その他の操作

[一時停止](PAUSE)ボタン ソングを一時停止します。もう一度押すと一時停止した位置から再生がスタートします。

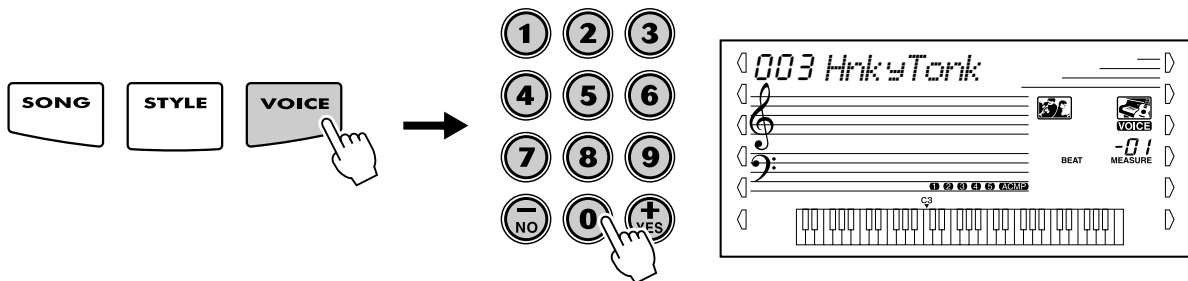
[早送り](FF)ボタン 再生中に押すとソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が増加します。

[巻戻し](REW)ボタン 再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節番号が減少します。巻戻し中は、ソングは再生されません。

ソングのメロディ音色を変更する (メロディ音色の変更)

ソングのメロディ音色を、好みの楽器 (音色) に変えることができます。

1 メロディ音色を変更したいソングを選んだあとで、[VOICE] ボタンを押し、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] で好みの楽器を選びます。



鍵盤を弾く音色が設定された楽器になります。

2 [VOICE] ボタンを1秒以上押し続けます。「MELODY VOICE CHANGE」とディスプレイに表示されたあと、ソングのメロディ音色が手順 1 で選んだ楽器に変わります。



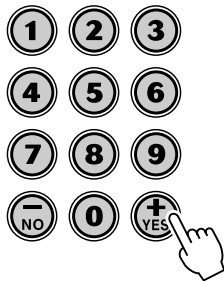
テンポの調整

ソングのテンポを「♩ = 32 ~ 280 (1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

1 [テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。



2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、テンポ設定値を変更します。



メモ

- ・リズムが停止しているときにソングを選ぶと、そのソングに最適なテンポが自動的に設定されます。リズム演奏中にソングを変更した場合は、テンポは変わりません。
- ・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、現在選ばれているソングに最適なテンポ値が設定されます。

■ タップ機能

自分の感覚で自由にテンポを設定できます。
4拍子なら4回、3拍子なら3回、自分の感覚で[テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。
演奏したいテンポでボタンを押してください。

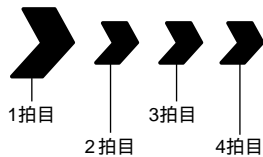
メモ

- ・タップ機能は、ソング再生中でも使うことができます。



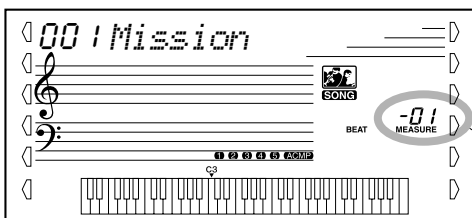
ビート表示について

演奏中は、テンポに合わせて4つのバー(4拍子の場合)が点滅します。



フリーテンポについて

ソングによっては、演奏表現をより豊かにするために、小節やビートに同期しないテンポで作成したソングがあります。この曲の再生中は、MEASUREの表示は、「F」となります。



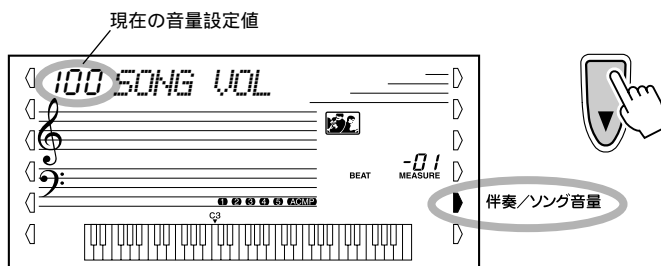
小節番号
フリーテンポの曲が選ばれているときは、「F」と表示します。

ソングを鳴らしましょう

ソング音量

ソングの音量を変更して、鍵盤演奏とのバランスをとります。

- 1 メニュー [R] ボタンを押して、「伴奏/ソング音量」(ACMP/SONG VOLUME) を選びます。



- 2 数字ボタン[0]~[9], [+], [-]を押して、ソングの音量を000~127の範囲で変更します。



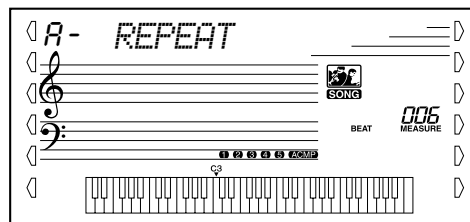
メモ

- ・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。
- ・ソング音量は、ソングが選ばれているとき、設定できます。

繰り返し練習

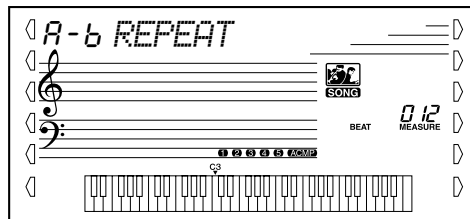
ソングや伴奏の一部分「A(繰り返しの始まり)」、「B(繰り返しの終わり)」を設定して、その間の演奏を繰り返し再生させることができます。

- 1 ソングや伴奏を再生し、繰り返しの始まりの位置で、[繰り返し練習](A-B REPEAT) ボタンを押します。



- ・ 繰り返しの設定は、小節単位で行ないます。
- ・ 繰り返しの始まり位置 (A) を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に [繰り返し練習] (A-B REPEAT) ボタンを押して設定します。

- 2 繰り返しの終わりの位置で、もう一度 [繰り返し練習](A-B REPEAT) ボタンを押します。ソングは、A-B間で繰り返し再生されます。



繰り返し設定を取り消すには、繰り返し再生中に [繰り返し練習](A-B REPEAT) ボタンを押します。



ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)

ソング番号021～100のレッスン曲を選んで、右手・左手別々に3段階のソングレッスンと両手のレッスンをすることができます。

右手パートを練習するときは[R]ボタン、左手パートを練習するときは[L]ボタンを押します。

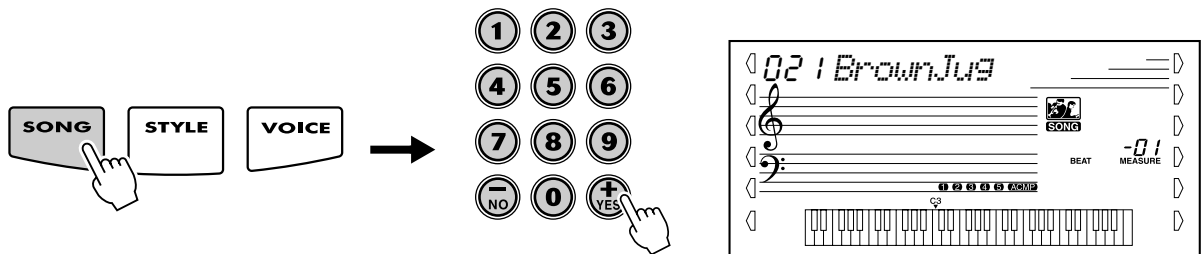
レッスン方法について

- レッスン1：タイミング..... 鍵盤を弾くタイミングを練習します。
- レッスン2：ウェイティング..... 音符どおりに正しく鍵盤を弾く練習をします。
- レッスン3：マイナスイオン..... 伴奏に合わせて、音符どおりに弾く練習をします。
- レッスン4：ポーズハンド..... 伴奏に合わせて、音符どおりに両手で弾く練習をします。

レッスンを始めましょう

1 レッスン曲を選びます。

[SONG]ボタンを押し、数字ボタン[0]～[9]、[+]、[-]で、レッスン曲(ソング番号021～100)を選びます。



練習曲は以下のジャンルに分かれ、80曲入っています。

レッスン

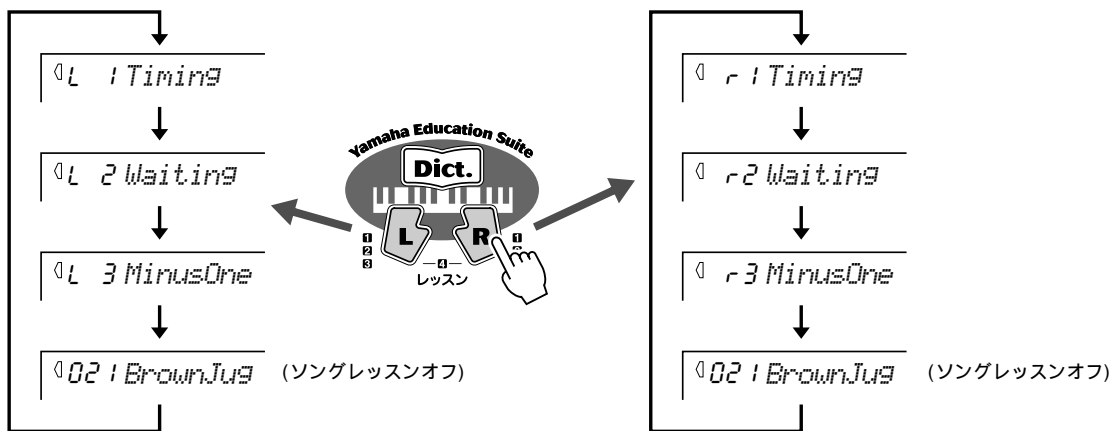
- 021～050** 両手練習
- 051～060** デュエット
- 061～080** ピアニスト
- 081～090** 伴奏練習
- 091～100** DJゲーム

2 レッスン方法を選びます。

右手を練習したいときは[R]ボタン、左手を練習したいときは[L]ボタンを押します。ボタンを押すごとに、レッスン1 レッスン2 レッスン3 「切」(ソング) レッスン1・・・の順番で変わり、ディスプレイにレッスン名が表示されます

メモ

・採点 & 音声ガイド機能が「入」のときは、レッスン名を教えてください。(61ページ参照)



レッスン4を選ぶときは、[R], [L]ボタンを、両方同時に押します。



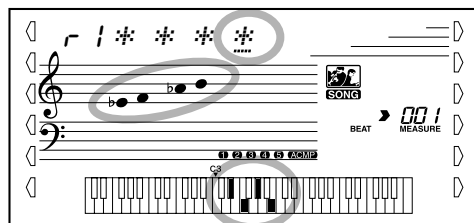
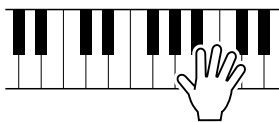
L r 4 BothHand

メモ

・DJ ソングが選ばれているときは、右手、左手の区別はありません。

3 レッスンを始めましょう。

レッスン方法を選ぶと同時に、レッスン曲がスタートします。スタートすると、最初に弾く音が、ディスプレイに表示されます。表示にしたがって練習していきましょう。



メモ

・鍵盤を押すタイミングを、*で表示します。一行は一小節を表します。

・* → #
8分音符より早いタイミングのときは、同じ位置に*と#が表示されます。

1曲が終わると、レッスン結果を採点し表示します。(61ページ参照)

ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)

4 レッスンを終わるには・・・

もう一度[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。



レッスン1(タイミング)

鍵盤を弾くタイミングを練習しましょう。

練習するパートのリズムに合わせて、右手パートのレッスンでは演奏鍵域(F#2より右側)、左手パートのレッスンでは伴奏鍵域の鍵盤を弾きます。

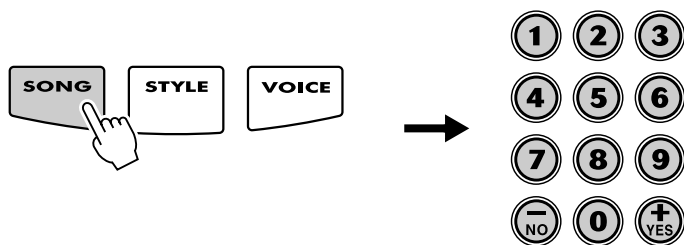
レッスン1では、鍵域内の鍵盤であれば、どの鍵盤でもかまいません。

メモ

・リズムに合わせてタイミングよく鍵盤を弾くと、メロディ音が鳴ります。

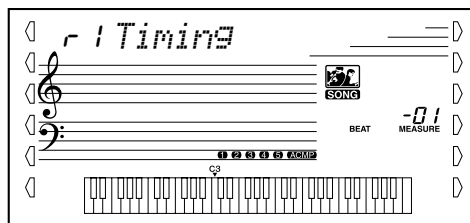
1 練習したい曲を選びます。

[SONG]ボタンを押し、数字ボタン[0]~[9], [+], [-]で、レッスン曲を選びます。



2 レッスン1を選びます。

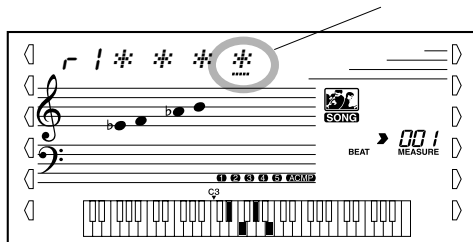
右手を練習したいときは[R]ボタン、左手を練習したいときは[L]ボタンを押して、レッスン1を選びます。



3 レッスンをスタートします。

レッスン1を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾くタイミングがディスプレイに表示されますので、それに合わせて弾きましょう。

現在の位置をアンダーバーで表します。



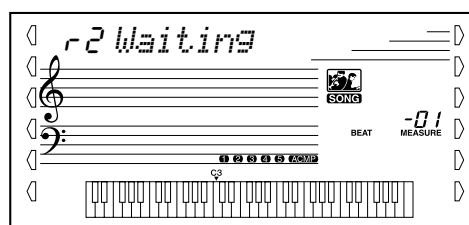
レッスン2(ウェイティング)

ディスプレイの音符どおりに正しく弾く練習をしましょう。
 ディスプレイには、押さえる鍵盤と音符が表示されます。正しい鍵盤が押されると、次に押さえる鍵盤と音符がディスプレイに表示されます。
 伴奏は、正しい鍵盤が押されるまで待っていてくれます。

1 レッスン曲を選びます。

2 レッスン2を選びます。

[R]または[L]ボタンを押して、レッスン2を選びます。



3 レッスンをスタートします。

レッスン2を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。音符どおりに正しい鍵盤を弾いて練習しましょう。

メモ

・レッスン2では、リズムパートの音は鳴りません。

ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)

レッスン3(マイナスワン)

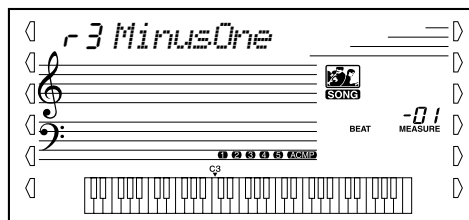
練習しているパート(右手/左手)以外の伴奏が鳴り、ソングの進行に合わせて、弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。

カラオケのように、伴奏に合わせて右手/左手の練習をしましょう。

1 レッスン曲を選びます。

2 レッスン3を選びます。

[R]または[L]ボタンを押して、レッスン3を選びます。



3 レッスンをスタートします。

レッスン3を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。弾くパートだけが鳴らずに曲が進んでいきますので、曲をよく聞いて弾く練習をしましょう。

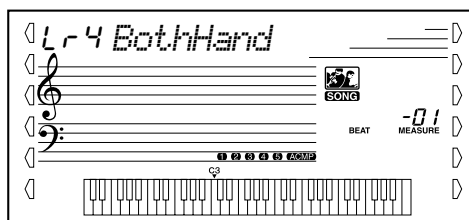
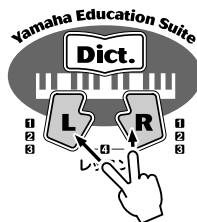
レッスン4(ボースハンド)

レッスン3と同様のマイナスワンレッスンを両手で行ないます。レッスン1~3で片手づつの演奏ができるようになったら、レッスン4を選び両手で弾く練習をします。

1 レッスン曲を選びます。

2 レッスン4を選びます。

[R], [L]ボタンを同時に押します。



3 レッスンをスタートします。

レッスン4を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。

採点&音声ガイド機能

採点機能..... レッスンを使用して1曲終了したとき、レッスン結果を採点します。その結果は4段階(OK, Good, Very Good, Excellent)で表示され、音声でもお知らせます。

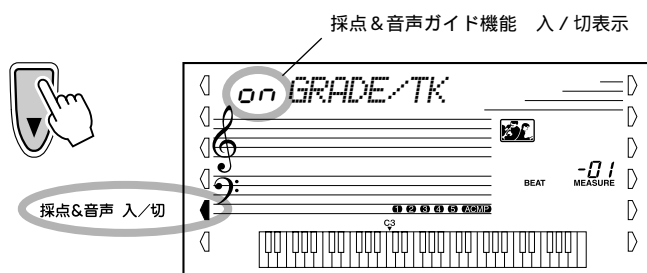
音声ガイド機能..... 以下の機能を音声でガイドします。

[音声ガイド一覧]

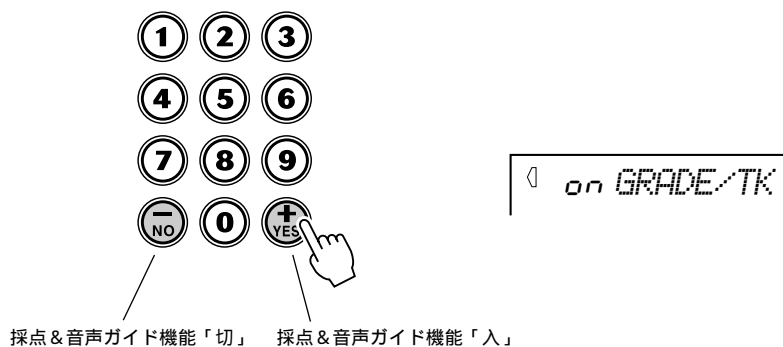
- ・DJ(ディージェー)
- ・ディクショナリー
- ・レッスン 1 ~ 4
- ・レッスンオフ
- ・OK(オーケー)
- ・Good(グッド)
- ・Very Good(ベリーグッド)
- ・Excellent(エクセレント)

on Excellen

1 メニュー[L]ボタンを押して、「採点&音声 入/切」(GRADE/TALKING)を選びます。



2 数字ボタン[+ /YES]を押して、採点&音声ガイド機能を「入」にします。



メモ

・電源を入れたとき、採点&音声ガイド機能は「入」になっています。採点&音声ガイド機能を「切」にしたいときは、数字ボタン[-]で「切」にします。

採点を表示したあと、再びレッスンが始まります。

Excellent	■■■■■■■■■■
Very Good	■■■■■■■■
Good	■■■■■
OK	■■■



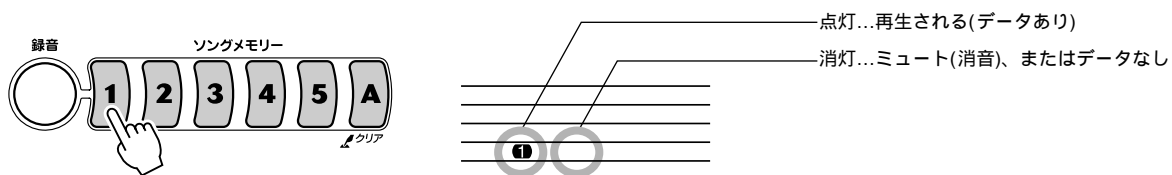
ソングのトラック構成について覚えましょう

PSR-350のソングにはプリセットソング100曲と、自分の演奏を録音できるユーザーソング(64ページ参照)5曲があります。

ここでは、ソングのトラック構成について覚えましょう。

ソングメモリー (SONG MEMORY)[1] ~ [5], [A] ボタンを押すと、トラックを入/切することができます。

「切」にするとそのトラックの演奏はミュート(消音)され、ディスプレイのトラック表示が消灯します。



ソングトラックの構成は以下のとおりです。

トラック[1] ~ [5] 録音したトラックの入/切ができます。

トラック[A] 録音した伴奏トラックの入/切ができます。

特定のトラックを「切」にして再生し、そのトラックを自分で弾くこともできます。



録音しましょう

PSR-350は、ソングメモリー機能により自分の演奏をユーザーソングとして5曲(ソング番号201～205: User1～5)録音することができます。

録音した内容は、プリセットされているソングと同じように鳴らすことができます。

演奏を録音する

PSR-350では、鍵盤演奏をテープレコーダーに録音するようにリアルタイムに録音できます。

ユーザーソング1～5の1曲ごとに6つのトラックを使って録音できます。

メロディトラック[1]～[5].....メロディ演奏を録音します。

伴奏トラック[A].....コード演奏を録音します。

録音できるデータ

メロディトラック1～5に録音できるデータ

- ・ ノートオン/オフ(押鍵/離鍵)
- ・ ベロシティ(押鍵の強弱)
- ・ 楽器番号
- ・ リバーブタイプ*
- ・ DSPタイプ*
- ・ ハーモニータイプ 入/切
- ・ サステイン 入/切
- ・ テンポ*/拍子*(伴奏トラックが録音されていない場合のみ有効)

伴奏トラックに録音できるデータ

- ・ コード変更、コード押鍵タイミング
- ・ 伴奏パターンの変更
- ・ 伴奏番号*
- ・ 伴奏*
- ・ リバーブタイプ*
- ・ テンポ
- ・ 拍子*

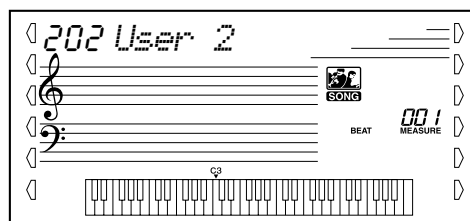
* 印のデータは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。

メモ

- ・ 録音中に電源を切った場合や、録音中に電源アダプターをコンセントから抜いた場合、電池が切れた場合はソングデータが失われますのでご注意ください。
- ・ 伴奏の状態で[録音](RECORD)ボタンとトラックボタンを押した場合、自動的にユーザーソング録音待機状態になります。
- ・ 録音容量：
メロディトラックだけに録音した場合、約10,000の音符数が録音できます。
伴奏トラックだけに録音した場合、約5,500のコード数が録音できます。

1 録音するユーザーソング番号を選びます。

数字ボタン[0]～[5], [+], [-]を押して、ユーザーソング番号(201～205)を選びます。

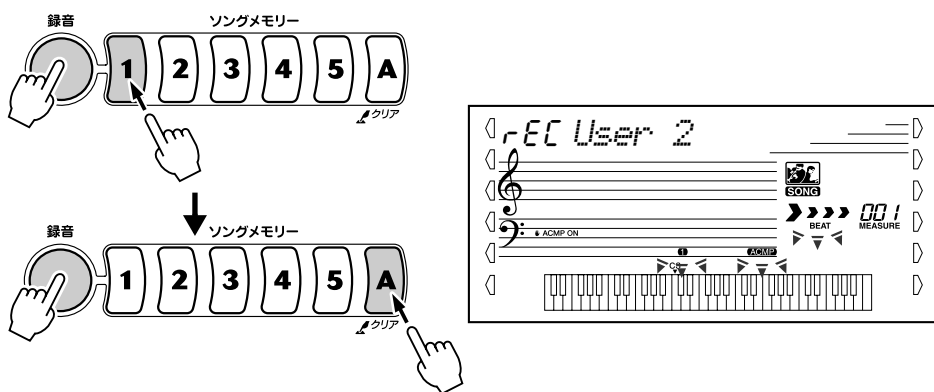


録音しましょう

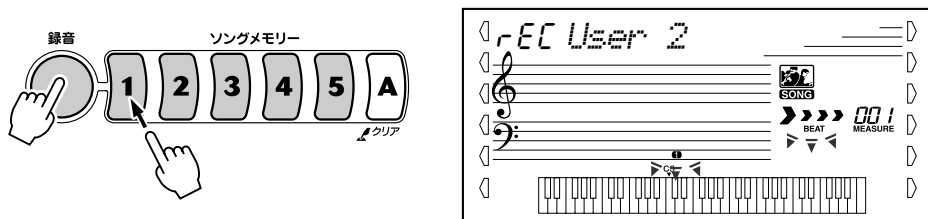
2 録音するトラックを選びます。

ディスプレイのトラック表示を確認し、録音されていないトラックを選びます。

メロディトラック1つと伴奏トラックを同時に録音する場合



メロディトラックを録音する場合
[録音](RECORD)ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン(1~5)を選びます。選んだトラックは点滅表示します。



・録音されているトラックへ録音すると、元のデータは消去されます。



・録音に伴奏トラックを選ぶと、自動的に伴奏は「オン」になります。
・録音スタート後に、伴奏オン/オフの切り替えはできません。
・スプリット音色を使って録音する場合、スプリットポイントよりも低い音は録音されません。



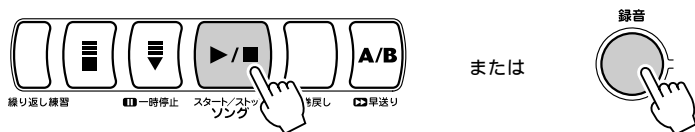
・伴奏が「オン」で、伴奏トラックがまだ録音されていない場合は、メロディトラックを選ぶと、伴奏トラックも自動的に録音トラックとして選ばれます。メロディだけを録音したい場合は、伴奏トラックを消灯させます。
・録音を中止する場合は、点滅しているトラックボタンを押して、表示を消します。

3 録音をスタートします。

鍵盤を弾くと録音がスタートします。また、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押しても、録音がスタートします。録音中は、ディスプレイに現在の小節番号が表示されます。

4 録音をストップします。

[スタート/ストップ](START/STOP)または、[録音](RECORD)ボタンを押すと録音がストップします。



伴奏トラック録音中に、[イントロ/エンディング](INTRO/ENDING)ボタンを押すと、エンディングセクションを演奏して録音が終了します。

録音を終了すると、ディスプレイの小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの表示は点灯に変わります。

他のトラックを録音する場合

手順**2**～**4**を繰り返し、他のトラックを録音しましょう。

ソングメモリー (SONG MEMORY)[1]～[5], [A]ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(トラック番号点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック表示は消灯)、他のトラックを録音することもできます。

録音をやり直すには...

録音済みのトラックを録音トラックとして選択します。

録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)することができます。

ソングの消去

■ ソングクリア.....

録音したユーザーソング、1曲のすべてのトラックをクリア(消去)します。

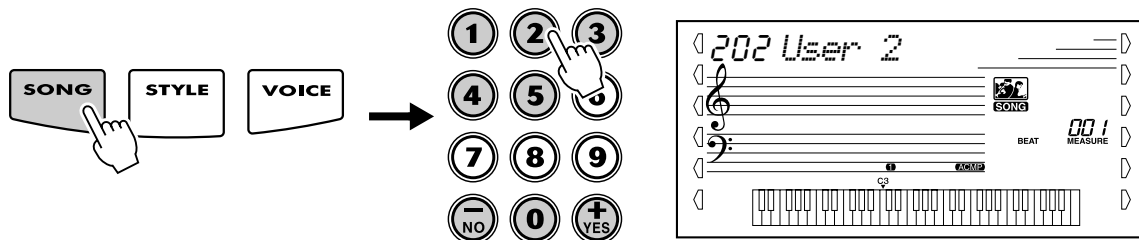
メモ

・ユーザーソングの中の特定のトラックを消去したいときは、トラッククリアを行ないます。(66ページ参照)

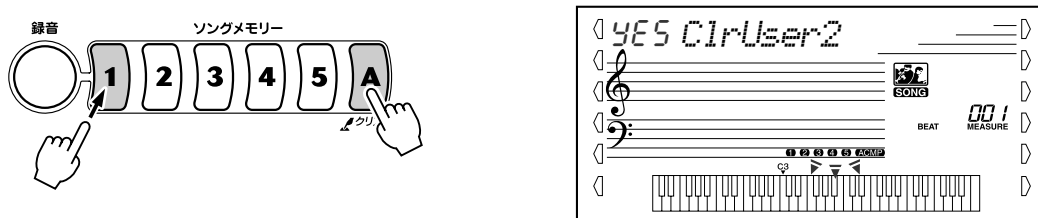
- ① [SONG]ボタンを押したあと、数字ボタン[0]～[9], [+], [-]を使って消去したいソング(ソング番号 201～205)を選びます。

メモ

・ソング番号 001～100 は消去できません。



- ② ソングメモリー (SONG MEMORY)[A]ボタンを押しながら、ソングメモリー (SONG MEMORY)[1]ボタンを押します。
ディスプレイのすべてのトラック表示(1～5, A)が点滅します。



録音しましょう

③ 数字ボタン[+ /YES]を押します。
 “ Sure? ” (消去してもいいですか?)と表示されます。

④ 消去するときは、もう1度、数字ボタン[+ /YES]を押します。
 “ Clear ” と表示され、ソングが消去されます。



・消去をキャンセルするときは、数字ボタン[- /NO]を押します。

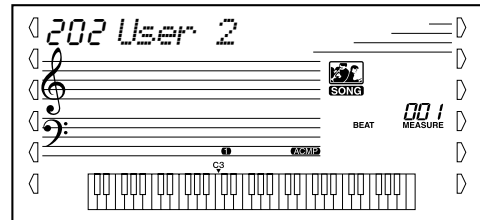
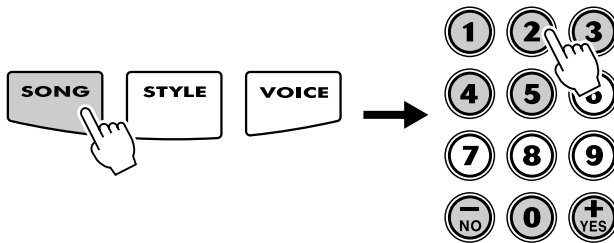
■トラッククリア.....

録音したユーザーソングの、1つのトラックを選んでそのトラックのデータを消去します。

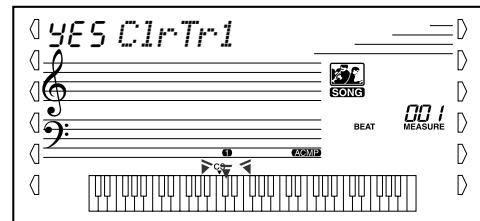
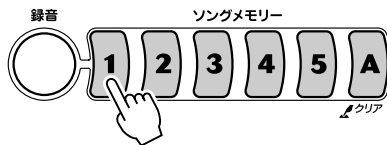
① [SONG]ボタンを押したあと、数字ボタン[0]~[9], [+], [-]を使って消去したいソング(ソング番号201~205)を選びます。



・ソング番号 001 ~ 100 は消去できません。



② 消去したいトラックの番号のソングメモリー (SONG MEMORY)[1]~[5], [A]ボタンを1秒以上押します。



③ 数字ボタン[+ /YES]を押します。
 “ Sure? ” (消去してもいいですか?)と表示されます。

④ 消去するときは、もう1度、数字ボタン[+ /YES]を押します。
 “ Clear ” と表示され、指定したトラックのデータが消去されます。



・消去をキャンセルするときは、数字ボタン[- /NO]を押します。



ディスクを活用しましょう

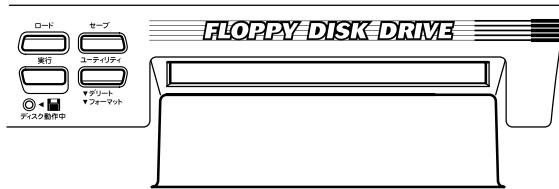
PSR-350には、フロッピーディスクドライブが装備されています。

同梱のディスク、別売のGMソフトやYAMAHA DOC(ディスクオーケストラコレクション)ソフトを再生することができます。

また、Standard MIDI File(SMF) format 0のデータを再生、保存することもできます。

同梱ディスクには伴奏データが入っています。伴奏番号107にロード(呼び出し)して、他の伴奏同様に使用することができます。

ディスクの再生やロード方法は69, 73ページを参照してください。



メモ

- ・[ロード], [セーブ], [ユーティリティ] ボタンを押してディスク関連の操作に入ると、他のボタンや鍵盤の操作はできなくなります。

PSR-350でセーブ/ロード可能なデータ

データの種類	拡張子	セーブ	ロード
ユーザーソング	.350		
スタイルファイル	.STY	-	

メモ

- ・ユーザーソングと伴奏データ(伴奏番号107)は1つのファイルとしてセーブ/ロードされます。
- ・データの保存には、PSR-350でフォーマット(75ページ参照)したフロッピーディスクをお使いください。
- ・ファイルネームのうしろ(ピリオドの次)に付ける3文字を拡張子と呼びます。拡張子はファイルの種類を表します。

別売のミュージックソフトの活用

PSR-350では、以下のロゴマークが付いている市販のミュージックソフト(フロッピーディスク)を扱うことができます。



GM規格に準拠した音色配列を利用して、収録されているソングを再生することができます。

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。

PSR-350はGMシステムレベル1に対応しています。



ヤマハDOC規格に準拠した音色配列を使用して、収録されたソングを再生することができます。

ディスクを活用しましょう

フロッピーディスクの取り扱いについて

フロッピーディスク(ドライブ)をご使用いただく場合は、以下のことをお守りください。

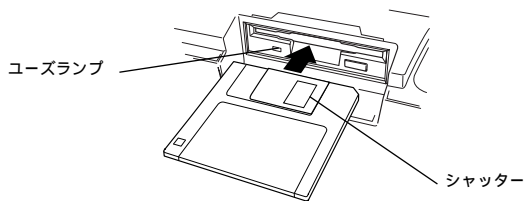
フロッピーディスクの種類

3.5 インチの 2DD、または、2HD フロッピーディスクがご使用になれます。

フロッピーディスクの挿入 / 取り出し

フロッピーディスクの入れかた

- ・フロッピーディスクのシャッターに文字が書かれている方(表面)を上にして、ディスク挿入口にカチッと音がするまでいねいに差し込みます。

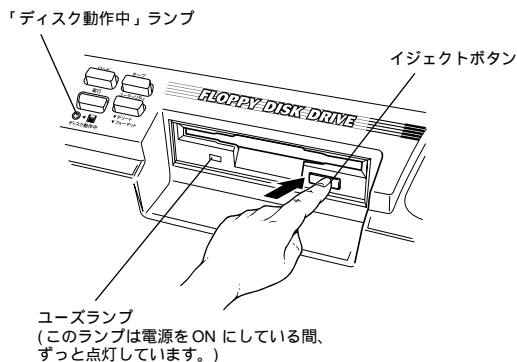


メモ

- ・電源を入れると、ディスク挿入口下のユーズランプは常に点灯して、フロッピーディスクドライブが使用可能であることを示します。

フロッピーディスクをディスク挿入口から取り出すときの注意

- ・フロッピーディスクを取り出すときは、あらかじめ、「ディスク動作中」ランプが消えたことを確認した上で(ディスクドライブが実行中でないことを確認した上で)、ディスク挿入口の右下にあるイジェクトボタンをしっかりと正確に押し、フロッピーディスクが完全に出了ことを確認してから、ディスクを取り出してください。



- ・イジェクトボタンを中途半端に押ししたり、あわてて押し、取り出し機構が正常に作動せず、フロッピーディスクが途中で引っかかり取り出せなくなる場合があります。この場合、無理にフロッピーディスクを取り出そうとすると、ディスクがこわれたり、ディスクドライブユニットが故障したりする原因になります。このような場合は、もう一度イジェクトボタンを押しなおすが、またはフロッピーディスクをディスク挿入口に完全に押し込んで、もう一度イジェクトボタンをしっかりと正確に押しなおして取り出してください。

録音中や再生中などは絶対にフロッピーディスクを取り出さないでください。ディスク内容がこわれるだけでなく、ディスクドライブユニットの故障の原因になります。

電源を切るときは、フロッピーディスクはあらかじめディスクドライブユニットから取り出してください。電源を切ったあと、フロッピーディスクを入れたまま長時間放置すると、ディスクが汚れ、データの読み書きにエラーが生じる原因になります。

磁気ヘッドの定期的なクリーニング

ディスクドライブユニットは高精度の磁気ヘッドを使用しています。ディスクドライブユニットを長時間使用していくうちに、磁気ヘッドはフロッピーディスクの磁性粉で汚れてきます。磁気ヘッドが汚れると、録音や再生にエラーが生じることがあります。

ディスクドライブユニットを良好な状態でご使用いただくために、磁気ヘッドを定期的に(1ヵ月に1回程度)クリーニングしていただくことをおすすめします。

ディスクドライブにフロッピーディスク以外の物を入れないようご注意ください。ディスクドライブおよび、フロッピーディスク破損の原因になります。

メモ

- ・磁気ヘッドのクリーニングには、市販の「乾式ヘッドクリーニングディスク」をご使用ください。なお、取扱説明書巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点で、弊社推奨の「乾式ヘッドクリーニングディスク」をお求めいただくこともできます。

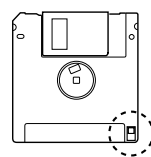
フロッピーディスクについてのご注意

フロッピーディスクの取り扱いと保管

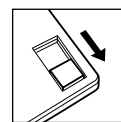
- ・持ち運ぶ場合も含めて)必ず市販のケースに入れて保管し、落としたり、物をのせたり、折り曲げたりしないでください。また、ディスク内部に水やほこりなどが入らないようにしてください。
- ・直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところに置かないでください。
- ・ディスクのシャッターを開けて、内部の磁性体に触れないでください。
- ・磁気を帯びたもの(テレビやスピーカーなど)には近づけないでください。
- ・シャッターやディスク自体が変形しているようなディスクは、使用しないでください。
- ・フロッピーディスクにはラベル以外のもの(メモなど)を貼らないでください。ラベルは所定の位置にはがれないようにしっかりと貼ってください。

誤消去防止

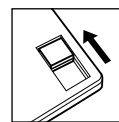
- ・フロッピーディスクには、誤ってデータを消してしまわないようにライトプロテクトタブ(書き込み禁止タブ)が付いています。大切なデータが入っているディスクは、ライトプロテクトタブをオン(タブの窓が開いた状態)にして、書き込みができないようにしてください。逆に、録音する場合などは、ご使用前にディスクのライトプロテクトタブがオフになっていることをご確認ください。



フロッピーディスクの裏側



録音不可(演奏を録音できません。)



録音可(演奏を録音できます。)

メモ

- ・市販フロッピーディスクの中には粗悪品もございます。メーカー名をご確認の上、お求めください。

ディスクのソングを鳴らす

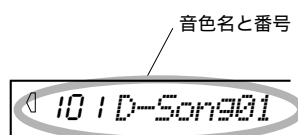
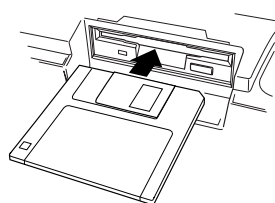
同梱ディスク、別売のGMソフト、ピアノプレーヤーソフトやYAMAHA DOC(ディスクオーケストラコレクション)ソフトを鳴らしてみましょう。



・ソングデータによっては PSR-350 の 61 鍵盤の範囲を超えるものもあります。

1 ディスクをディスク挿入口に差し込みます。

ディスクのラベル面を上側にして、シャッター側からディスク挿入口に入れ、カチッと音がするまでしっかりと奥まで差し込みます。
ディスクがセットされると、PSR-350は自動的にソングモードになります。



・付属のディスクや市販のディスクソングの中には、曲の実際のテンポとは関係なく、データ上でテンポ一定となっているものがあります。このように設定されたソングをフリーテンポのソフトと呼びます。
フリーテンポのディスクソングを PSR-350 で再生した場合、小節表示が「---」となり、ビートランプは点滅しません。

2 聞きたいソングの番号を選びます。

数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して番号を選びます。

3 ソングをスタートします。

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、選ばれているソングがスタートします。



4 他のソングを聞く場合は、上記手順 2 に戻ります。

5 ソングをストップします。

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングがストップします。



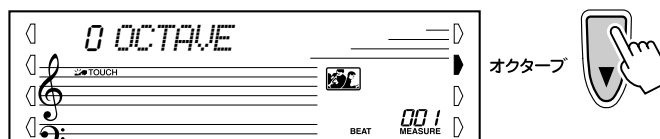
ディスクを活用しましょう

再生しているトラックのオクターブを変更する

ディスクを再生中、再生している音が PSR-350 の鍵域を越えた場合ディスプレイに“OVER”が点滅し、となりの矢印(◀または▶)が表示されます。この場合鍵域を越えたトラックの音をオクターブ移動することができます。◀が表示されたときは、PSR-350 の鍵域より低い音が入力されたことを意味し、▶が表示されたときは、高い音が入力されたことを意味します。



- 1 再生を止めて、メニュー [R] をボタンを押し、「オクターブ」(OCTAVE)を選びます。



- 2 オクターブ変更する値を設定します。

数字ボタン [0], [1], [2] で設定します。マイナスの値は [-] ボタンを押しながら [1], [2] ボタンを押します。

メモ

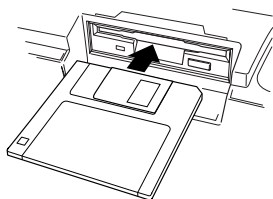
・オクターブ設定は再生が止まっているときに設定できます。

セーブ

ユーザーソング(ソング番号 201 ~ 205)をフロッピーディスクにセーブ(保存)することができます。

- 1 フォーマット済みのフロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。

フォーマットについては「ユーティリティ フォーマット(フロッピーディスクの初期化)」(75ページ)を参照してください。

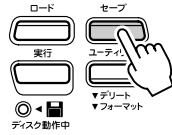


2 [セーブ](SAVE)ボタンを押します。

セーブ操作により作成される新規ファイルのファイルネーム(「UF_00nnn」など)がディスプレイに表示されます。

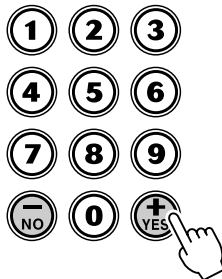
このファイルネームはPSR-350により自動的に付けられます。

[セーブ](SAVE)ボタンをもう2回押すとセーブ画面から抜けます。



↓ S -- UF_00nnn

ファイルを書き替えるには
フロッピーディスク内にすでにセーブされているファイルを書き替える場合は、数字ボタン[+]、[-]を使って、書き替えるファイルを選びます。

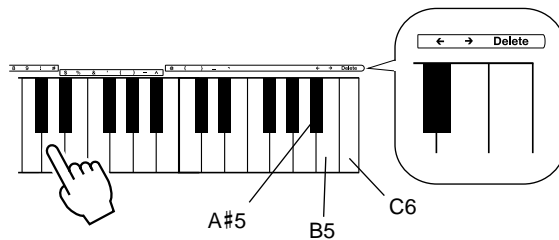


↓ USr Filename

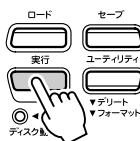
3 必要に応じて、ファイルネームを変更します。

ディスプレイに表示されているファイルネームを、鍵盤を押して変更します。ファイルネームの文字数は最大8文字です。

- ・ 鍵盤を押すと、その鍵盤の上部パネルにある文字が、カーソルのある位置に入力されます。
- ・ A#5 鍵盤でカーソルを左へ、B5 鍵盤でカーソルを右へ移動します。
- ・ C6 鍵盤を押すと、カーソル位置の文字を消す(空白)ことができます。



4 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。



↓ YES Filename

メモ

- ・ フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態で [セーブ](SAVE) ボタンを押すと、ディスプレイに「No disk」と表示され、セーブ操作はできません。
- ・ ライトプロテクトタブがオン(68 ページ) にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入された場合は、ディスプレイに「copy-protected」、「Protect」と表示され、セーブ操作はできません。

メモ

- ・ ファイルを書き替えるためにすでにセーブされているファイルを選んでいても、ファイルネームを変更すると、別のファイルとしてセーブされ、ファイルは書き替えられません。

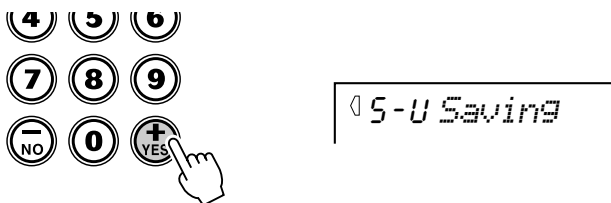
メモ

- ・ すでにセーブされているファイルを選んでいる場合は、ディスプレイに「yES Over Wr?(書き替えてもいいですか?)」と表示されます。

ディスクを活用しましょう

5 セーブを実行します。

数字ボタン[+ / YES]を押すと、セーブがスタートします。
セーブ中はディスプレイに「Saving」と表示されます。



セーブをキャンセルする場合は、数字ボタン[- / NO]を押します。
セーブを終了するときは[ユーティリティ](UTILITY)ボタンを押します。

セーブが終了すると、ディスプレイに「Complete」と表示されます。



・セーブの実行中(「Saving」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

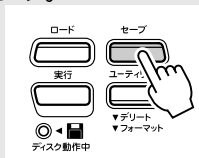
メモ

- ・フロッピーディスクの空き容量が足りない場合は、ディスプレイに「DiskFull」と表示され、セーブ操作は行なえません。そのフロッピーディスクにセーブされている不要なファイルをデリートする(74ページ参照)か、新しいフロッピーディスクと交換して、もう一度セーブをしてください。
- ・セーブ中に書き込みエラーが発生した場合、ディスプレイに「Error」と表示されます。もう一度操作をやり直しても繰り返しエラーが起こった場合は、フロッピーディスクに問題がある可能性があります。フロッピーディスクを交換してもう一度操作をやり直してください。

SMF Format 0 でセーブする

PSR-350 のソングデータを SMF Format 0 でセーブする場合は上記手順 2 の操作を以下のように行ないます。

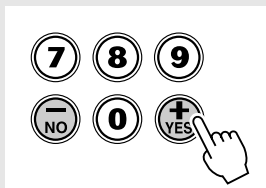
2-1 上記手順 2 で [セーブ](SAVE) ボタンを押したあと、もう一度 [セーブ](SAVE) ボタンを押して SMF Format 0 でセーブするモードに入ります。



2-2 [実行](EXECUTE) ボタンを押します。



2-3 数字ボタン[+], [-]を使用して、セーブするソング番号を選びます。



2-4 [実行](EXECUTE) ボタンを押してセーブを実行します。



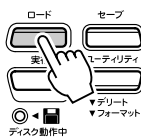
以下の操作は上記手順 3 に続きます。

ロード

フロッピーディスクにセーブしたユーザーソングや同梱のディスクスタイルのデータを、PSR-350本体にロード(読み込み)することができます。

1 フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。
ロードしたいデータの入ったフロッピーディスクを差し込みます。

2 [ロード](LOAD)ボタンを押します。
ディスプレイにファイル名が表示されます。
[ロード](LOAD)ボタンをもう1度押すとロード画面から抜けます。

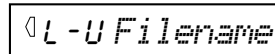
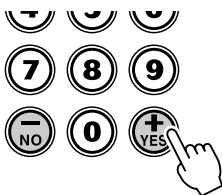


ユーザーファイルのときはこの表示になります。
伴奏ファイルのときは“L-S”になります。

メモ

・フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態で[ロード](LOAD)ボタンを押すと、ディスプレイに「No disk」と表示され、ロード操作は行なえません。

3 ロード(読み込み)するファイルを選びます。
数字ボタン[+], [-]を使って、ロードしたいファイルのファイル名をディスプレイに表示させます。



メモ

・フロッピーディスクにファイルが入っていない場合は、ディスプレイに「NoFile」と表示され、ロード操作は行なえません。

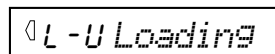
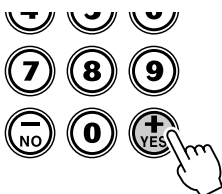
4 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。



メモ

・フロッピーディスクにファイルが入っていない場合は、ディスプレイに「NoFile」と表示され、ロード操作は行なえません。

5 ロードを実行します。
数字ボタン[+/YES]を押すと、ロードがスタートします。ロード中はディスプレイに「Loading」と表示されます。



・ロードの実行中(「Loading」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

ロードをキャンセルする場合は、数字ボタン[-/NO]を押します。
ロードから抜ける場合は[ロード](LOAD)ボタンを押します。

メモ

・フロッピーディスクのデータをPSR-350本体にロードすると、本体に記録されていたデータはフロッピーディスクのデータに書き替えられます。大切なデータはロードする前にフロッピーディスクにセーブしておきましょう。

ディスクを活用しましょう

ロードが終了すると、ディスプレイに「Complete」と表示されます。

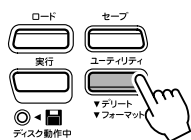


ユーティリティ — デリート

フロッピーディスクにセーブされたデータをデリート(削除)します。

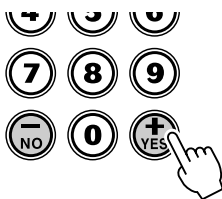
1 フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。
デリートしたいデータの入ったフロッピーディスクを差し込みます。

2 [ユーティリティ](UTILITY)ボタンを押します。
ディスプレイにファイルネームが表示されます。
ユーティリティ画面から抜ける場合は、[ユーティリティ](UTILITY) ボタンをさらに2回押します。



ユーザーファイルが選ばれている場合

3 デリート(削除)するファイルを選びます。
数字ボタン[+], [-]を使って、デリートしたいファイルのファイルネームをディスプレイに表示させます。



4 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。



メモ

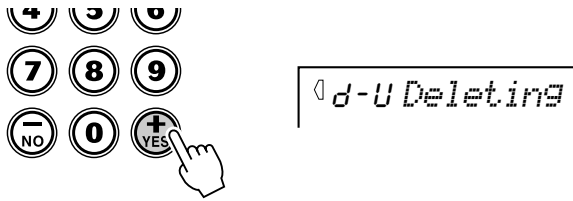
- ・フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態で[ユーティリティ](UTILITY) ボタンを押すと、ディスプレイに「No disk」と表示され、デリート操作はできません。
- ・ライトプロテクトタブがオン(68 ページ)にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「copy-protected」、「Protect」と表示され、デリート操作はできません。
- ・PSR-350でデリート(削除)できるファイルは、PSR-350でセーブ(保存)したファイルだけです。ディスクにPSR-350でデリートできるファイルがない場合は、ディスプレイにファイルネームが表示されず、フォーマット(75ページ)の画面になります。

メモ

- ・フロッピーディスクにファイルが入っていない場合は、ディスプレイに「No File」と表示され、デリート操作はできません。

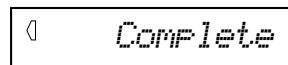
5 デリートを実行します。

数字ボタン[+ /YES]を押すと、デリートがスタートします。
デリート中はディスプレイに「Deleting」と表示されます。



デリートをキャンセルする場合は、数字ボタン[- /NO]を押します。
デリートから抜ける場合は[ユーティリティ](UTILITY)ボタンを2回押します。

デリートが終了すると、ディスプレイに「Complete」と表示されます。



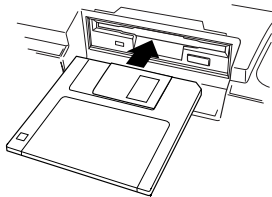
・デリートの実行中(「Deleting」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切ることは絶対にしないでください。

ユーティリティ — フォーマット(フロッピーディスクの初期化)

市販のフロッピーディスク(3.5インチ、2HD/2DDタイプ)をPSR-350で使用できる状態にすることをフォーマット(初期化)と呼びます。

■ 未フォーマットのフロッピーディスクのフォーマット……………

- ① フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。
市販の3.5インチフロッピーディスク(未フォーマットのもの)を差し込みます。



未フォーマットのフロッピーディスクを入れると、PSR-350は自動的にフォーマットモードになります。
フォーマット画面から抜ける場合は、[ユーティリティ](UTILITY)ボタンをもう一度押します。



・ライトプロテクトタブがオン(68ページ)にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「copy-protected」、「Protect」と表示され、フォーマット操作は行なえません。ディスクを取り出しライトプロテクトタブをオフしてから、もう一度差し込んでください。



・PSR-350で読めないフォーマットタイプのディスクを挿入した場合、未フォーマットディスクが挿入された時と同じ状態になります。大切なデータをフォーマットで消してしまわないように注意してください。

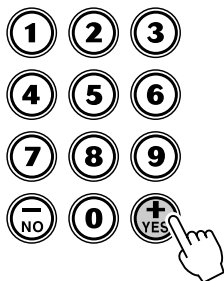
ディスクを活用しましょう

- ② [実行](EXECUTE)ボタンを押します。
ディスプレイには「yES Sure?(フォーマットしてもいいですか?)」と表示されます。



◁ yES Sure?

- ③ フォーマットを実行します。
数字ボタン [+ / YES] を押すと、フォーマットがスタートします。
フォーマット中はディスプレイに「Formting」と表示されます。



◁ 072 Formting



・フォーマットの実行中
(「Formting」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

フォーマットをキャンセルする場合は、数字ボタン [- / NO] を押します。
フォーマットを抜けるときは [ユーティリティ] (UTILITY) ボタンを押します。

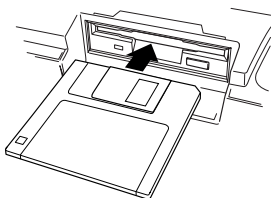
フォーマットが終了すると、ディスプレイに「End」と表示されます。

◁ End

■ フォーマット済みのフロッピーディスクのフォーマット……………

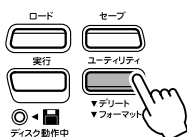
すでにフォーマット済みで使用しているディスクのファイルをまとめて消去する場合などに便利な方法です。

- ① フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。



・データが入っているフロッピーディスクをフォーマットすると、中に記録されていたデータはすべて消えてしまいます。大切なデータをフォーマットで消してしまわないように注意してください。

- ② [ユーティリティ](UTILITY)ボタンを押します。



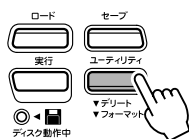
◁ L-U Filename



・フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態で [ユーティリティ] (UTILITY) ボタンを押すと、ディスプレイに「No Disk」と表示され、フォーマット操作はできません。

ディスクにファイルがない場合は自動的に次の手順(手順③)に移ります。

- ③ もう一度[ユーティリティ](UTILITY)ボタンを押します。
 フォーマットを中止する場合は、さらにもう一度[ユーティリティ](UTILITY)ボタンを押します。



◁ CUE Format?

メモ

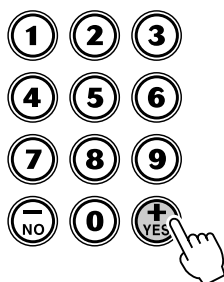
・ライトプロテクトタブがオン(68ページ)にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「copy-protected」、「Protect」と表示され、フォーマット操作はできません。

- ④ [実行](EXECUTE)ボタンを押します。
 ディスプレイには「yES Sure?(フォーマットしてもいいですか?)」と表示されます。



◁ yES Sure?

- ⑤ フォーマットを実行します。
 数字ボタン[+/YES]を押すと、フォーマットがスタートします。
 フォーマット中はディスプレイに「Formting」と表示されます。



◁ 072 Formting

⊘

・フォーマットの実行中(「Formting」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

フォーマットを中止する場合は、数字ボタン[-/NO]を押します。
 フォーマットから抜ける場合は[ユーティリティ](UTILITY)ボタンを押します。

フォーマットが終了すると、ディスプレイに「Complete」と表示されます。

◁ Complete



MIDI機器を接続して演奏しましょう

PSR-350はリアパネルにMIDI端子(MIDI IN、MIDI OUT)がついています。MIDI機能の活用により、音楽の可能性を広げることができます。ここではMIDIとは何か、MIDIでできること、PSR-350のMIDI関連の操作方法などについて説明します。

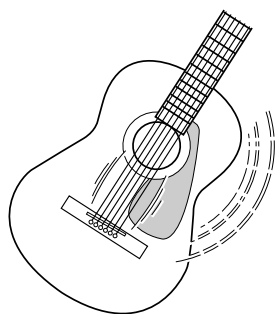
MIDIって何？

「アコースティック楽器」と「電子楽器(デジタル楽器)」という言葉聞いたことがあるでしょうか？今、世の中には大別してこの2種類の楽器があります。

アコースティック楽器の代表的なものにはアコースティックピアノやガットギターが挙げられます。ピアノは鍵盤をたたくことにより、内部でハンマーが弦をたたいて鳴らしています。ギターは直接弦を弾いて鳴らしています。

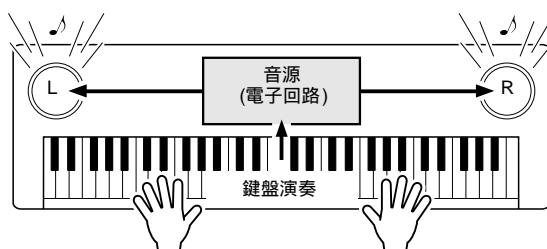
それではデジタル楽器と呼ばれるものは、どのようなしくみで音を鳴らしているのでしょうか？

アコースティック楽器の発音



弦を弾くとボディが共鳴して鳴る

電子楽器(デジタル楽器)の発音



鍵盤からの演奏情報をもとに、音源に記録されているサンプリング音がスピーカーを通して発音

上のイラストのように、電子楽器では演奏情報をもとに、音源部(電子回路)に記憶されているサンプリング音(あらかじめ録音されている音)が発音するのです。それでは、発音のもとになる演奏情報とはいったい何なのでしょう？

たとえば、PSR-350をグランドピアノの音色で、「ド」の鍵盤を4分音符の長さで、強く弾いたとします。共鳴して音を出すアコースティック楽器と異なり、電子楽器は「どの楽器で」「どの鍵盤を」「どのくらいの強さで」「いつ押さえたか」「いつ離れたか」といった演奏情報を作り出します。そして、ひとつひとつの演奏情報は、数値に置き換えられて音源部に伝えられます。音源部ではその数値をもとに、記憶されているサンプリング音を鳴らすのです。

[演奏情報の例]

楽器番号(どの楽器で)	1(グランドピアノ)
ノート番号(どの鍵盤を)	60(ド : C3)
ノート「オン」(いつ押さえたか) & ノート「オフ」(いつ離れたか)	タイミングを数値化(4分音符)
ベロシティ(どのくらいの強さで)	120(強く)

MIDI(ミディ)は、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDIは電子楽器どうし(またはコンピューターなどと)で演奏情報のやりとりを行なうために生まれた世界共通の規格です。複数のMIDI楽器(機器)をケーブルで接続すれば、機器間でさまざまな演奏情報が送受信でき、より高度な演奏が可能になります。

MIDIで扱うメッセージ(データ)には、大きく分けて「チャンネルメッセージ」と「システムメッセージ」の2種類があります。

チャンネルメッセージ

PSR-350は16チャンネル扱える電子楽器です。これは「16種類の楽器を同時に鳴らせる」ということを表します。チャンネルメッセージには、ノートオン/オフ、プログラムチェンジなど、16チャンネルのそれぞれに演奏情報があります。

メッセージ名	PSR-350の操作/パネル設定
ノートオン/オフ	鍵盤の演奏情報(ノートナンバーとベロシティで構成)
プログラムチェンジ	楽器の設定(コントロールチェンジのバンクセレクトMSB/LSBと合わせて設定)
コントロールチェンジ	楽器の設定(ボリューム、パンポットなど)など

システムメッセージ

MIDIシステム全体に共通して使用するデータです。システムメッセージには、メーカー固有のデータを送受信するエクスクルーシブメッセージ、MIDI機器をコントロールするリアルタイムメッセージなどがあります。

メッセージ名	PSR-350の操作/パネル設定
エクスクルーシブメッセージ	リバーブ/DSPタイプ設定など
リアルタイムメッセージ	クロック スタート/ストップなど

MIDIインプリメンテーションチャート(98ページ参照)にPSR-350で送信/受信できるメッセージが掲載されています。チャートを見ながらメッセージの内容を理解しましょう。



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。

「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。

PSR-350はGMシステムレベル1に対応しています。

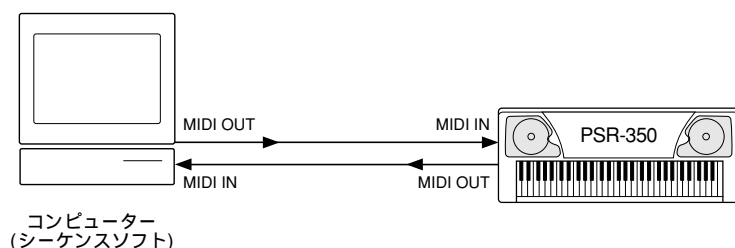
パーソナルコンピュータと接続する

PSR-350のMIDI端子とパソコン(パーソナルコンピュータ)を接続すると、パソコン用の音楽ソフトを楽しむことができます。

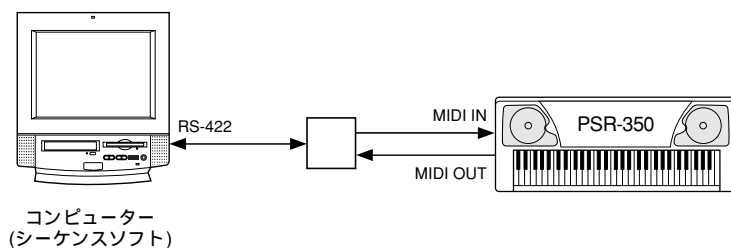
コンピューター側に取り付けたMIDIインターフェース機器を使用して、コンピューターとPSR-350のMIDI端子を接続します。

接続に使用するケーブルは、専用のMIDIケーブルをご使用ください。

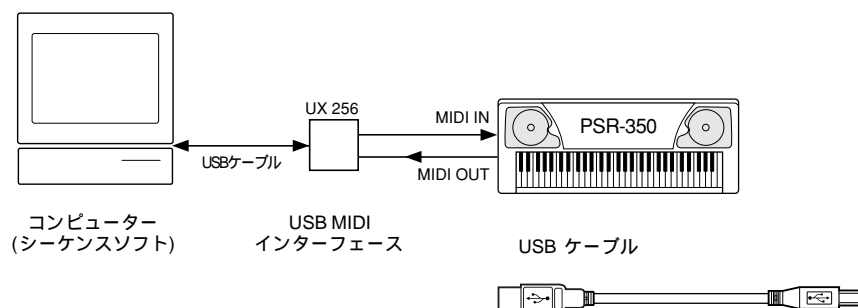
コンピューターとPSR-350のMIDI端子を接続します。



MacintoshシリーズにMIDIインターフェース(別売)を使用する場合は、コンピューターのRS-422端子(モデムまたはプリンター端子)にMIDIインターフェースを下図のように接続します。



USB端子付属のコンピューターとPSR-350を接続する場合は、USB専用の「USB MIDIインターフェース」が必要になります。



* Macintoshシリーズをお使いの場合、使用するMIDIインターフェースの設定に合わせて、アプリケーションソフトウェア側で、MIDIインターフェースのクロックを設定してください。詳しくは、お使いになるソフトウェアの説明書をお読みください。

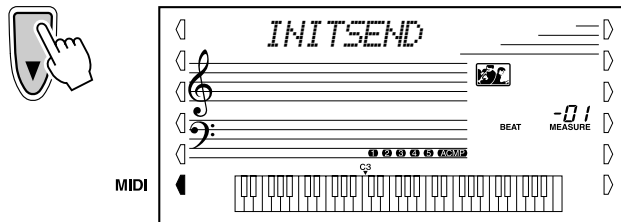
ローカルオン/オフを設定する

ローカルコントロールの設定を行いません。ローカルコントロールとは、PSR-350の演奏を、PSR-350の内部音源で鳴らす(オン)か鳴らさない(オフ)かの設定です。

on (ローカルオン)..... 本体の演奏は通常どおりPSR-350で発音します。また、MIDI INから受信した情報もPSR-350で発音します。

oFF (ローカルオフ)..... 本体の演奏はPSR-350で発音しません。ただし、演奏データはMIDI OUTから送信されます。また、MIDI INから受信した情報はPSR-350で発音します。

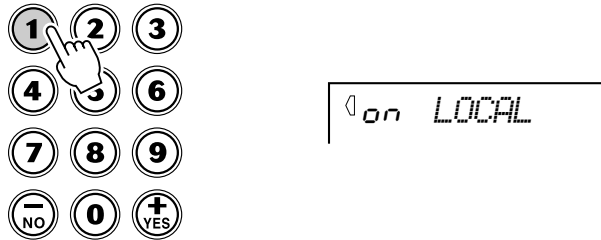
1 メニュー [L] ボタンを押してMIDIを選びます。



すでに「LOCAL」が表示されている場合は、手順**3**に行きます。

2 ローカルコントロールの設定を選びます。

数字ボタン[1]を押してローカルコントロールの設定に入ります。



3 ローカルオン/オフを設定します。

ローカルオンにするときは数字ボタン[+ / YES]を、ローカルオフにするときは数字ボタン[- / NO]を押します。

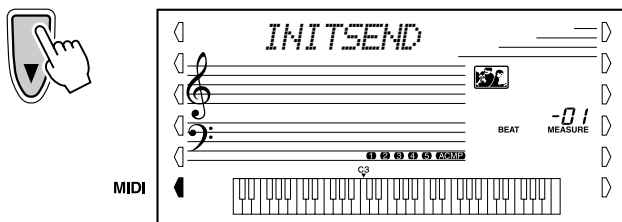


MIDI機器を接続して演奏しましょう

PSR-350のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)

PSR-350のパネル設定を外部機器に送信します。
シーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

1 メニュー [L] ボタンを押してMIDIを選びます。



すでに「INITSEND」が表示されている場合は、手順**3**に行きます。

2 イニシャルセンドの設定を選びます。 数字ボタン[2]を押してイニシャルセンドの設定に入ります。



3 送信します。



送信が終了すると「End」が表示されます。



クロックを設定する

PSR-350 を MIDI ケーブルで接続した外部機器のクロックに、同期させる場合この設定を行いません。

内部クロックに同期させる
(インターナルクロック)PSR-350 の通常の設定です。

外部クロックに同期させる
(エクスターナルクロック)接続した外部機器のクロックで動作します。
(外部からクロック信号が入力されない場合、ソングやデモはスタートしません。)

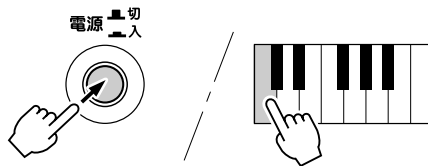
- 1** [テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。
- 2** 数字ボタン[+] を数値が 280 になるまで押し続けます。
- 3** 数字ボタン[+] をもう一度押します。

◁ ECL TEMPO

ディスプレイには「ECL」が表示され外部クロックに同期する設定になりました。
インターナルクロックに戻す場合は、上記の手順で数字ボタン[-] を押し「ECL」から抜け、テンポ値を設定します。

LSB レシーブチャンネル

バンクセレクトの LSB データを受けるか受けないかの設定を行いません。
一番左の C の鍵盤を押しながら [電源 入/切](STANDBY/ON) スイッチを押し、電源をオンにします。



電源を入れ直すと、この設定は解除されます。



バックアップデータと初期化(イニシャライズ)の方法

■ バックアップデータ.....

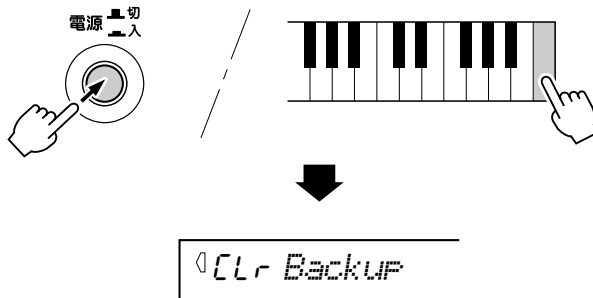
PSR-350 のパネル上の設定は、電源を入れ直すとそれぞれの初期設定値に戻りますが、下記の設定データは[電源 入/切](STANDBY/ON)スイッチを「切」にしても、電源アダプターが接続されているか、乾電池がセットされていればバックアップされています。

- ・ ユーザーソングのデータ
- ・ ソング音量
- ・ レジストレーションメモリーのデータ
- ・ レジストレーションメモリーバンク番号
- ・ メトロノーム音量
- ・ タッチレスポンス 入/切
- ・ チューニング
- ・ 採点&音声ガイド機能 入/切

■ 初期化(イニシャライズ)の方法.....

PSR-350のすべての設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

- ① [電源 入/切](STANDBY/ON)スイッチを押して電源を切ります。
- ② 鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら、[電源 入/切](STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れると、初期化が実行されます。初期化が完了するとディスプレイに「CLR Backup」が表示されます。



・ 初期化を実行すると、バックアップされていた設定は、初期設定値に戻りますので、ご注意ください。



・ PSR-350 が、何らかの原因で操作不能になったり、誤動作した場合は、一旦電源を切り、初期化の操作を行なってください。



オプション(別売)商品のご紹介

ヘッドフォン	HPE-150	¥4,000
	HPE-3	¥3,000
キーボードスタンド	L-6	¥8,000
フットスイッチ	FC4	¥3,000
	FC5	¥1,500

MIDIケーブル	MIDI-03(3m)	¥1,100
ソフトケース	SCC-35	¥10,000

商品の金額には、消費税は含まれておりません。



楽器リスト

■ 最大同時発音数について.....

PSR-350 の最大同時発音数は 32 音ですが、スプリット音色や伴奏、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が 32 音ということです。したがって、伴奏やソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32 音以上になると、後着優先で発音します。



- ・MIDI を使って PSR-350 の楽器を鳴らす場合は、MIDI プログラムチェンジ No. を使用してください。
- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
ピアノ				
001	000	112	000	グランドピアノ
002	000	112	001	ブライトピアノ
003	000	112	003	ホンキートンクピアノ
004	000	112	002	ミディグランドピアノ
005	000	113	002	CP 80
006	000	112	006	ハーブシコード
エレクトリックピアノ				
007	000	112	004	ファンキーエレクトリックピアノ
008	000	112	005	DX モダンエレクトリックピアノ
009	000	113	005	ハイパータイムズ
010	000	114	005	ビーナスエレクトリックピアノ
011	000	112	007	クラビ
オルガン				
012	000	112	016	ジャズオルガン 1
013	000	113	016	ジャズオルガン 2
014	000	112	017	クリックオルガン
015	000	116	016	ブライトオルガン
016	000	112	018	ロックオルガン
017	000	114	018	パープルオルガン
018	000	118	016	16' + 2' オルガン
019	000	119	016	16' + 4' オルガン
020	000	114	016	シアターオルガン
021	000	112	019	チャーチオルガン
022	000	113	019	チャペルオルガン
023	000	112	020	リードオルガン
アコーディオン				
024	000	113	021	トラディショナルアコーディオン
025	000	112	021	ミュゼットアコーディオン
026	000	113	023	バンドネオン
027	000	112	022	ハーモニカ
ギター				
028	000	112	024	クラシックギター
029	000	112	025	フォークギター
030	000	113	025	12 弦ギター
031	000	112	026	ジャズギター
032	000	113	026	オクターブギター
033	000	112	027	クリーンギター
034	000	112	028	ミュートギター
035	000	112	029	オーバードライブギター
036	000	112	030	ディストーションギター
ベース				
037	000	112	032	アコースティックベース
038	000	112	033	フィンガーベース

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
039	000	112	034	ピックベース
040	000	112	035	フレットレスベース
041	000	112	036	スラップベース
042	000	112	038	シンセベース
043	000	113	038	ハイ Q ベース
044	000	113	039	ダンスベース
ストリングス				
045	000	112	048	ストリングス
046	000	112	049	チェンバーストリングス
047	000	112	050	シンセストリングス
048	000	113	049	スローストリングス
049	000	112	044	トレモロストリングス
050	000	112	045	ピチカートストリングス
051	000	112	055	オーケストラヒット
052	000	112	040	バイオリン
053	000	112	042	チェロ
054	000	112	043	コントラバス
055	000	112	105	バンジョー
056	000	112	046	ハーブ
コーラス				
057	000	112	052	コーラス
058	000	113	052	ボーカルアンサンブル
059	000	112	053	ヴォクスフマーナ
060	000	112	054	エアーコーラス
サククス				
061	000	112	064	ソプラノサククス
062	000	112	065	アルトサククス
063	000	112	066	テナーサククス
064	000	114	066	プレッシャーテナーサククス
065	000	112	067	バリトンサククス
066	000	112	068	オーボエ
067	000	112	069	イングリッシュホルン
068	000	112	070	バスーン
069	000	112	071	クラリネット
トランペット				
070	000	112	056	トランペット
071	000	112	059	ミュートトランペット
072	000	112	057	トロンボーン
073	000	113	057	トロンボーンセクション
074	000	112	060	フレンチホルン
075	000	112	058	チューバ
ブラス				
076	000	112	061	ブラスセクション
077	000	113	061	ビッグバンドブラス
078	000	119	061	メローホーン
079	000	112	062	シンセブラス

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
080	000	113	062	ジャンプラス
081	000	114	062	テクノラス
フルート				
082	000	112	073	フルート
083	000	112	072	ピッコロ
084	000	112	075	パンフルート
085	000	112	074	リコーダー
086	000	112	079	オカリナ
シンセリード				
087	000	112	080	矩形波リード
088	000	112	081	ノコギリ波リード
089	000	112	085	ボイスリード
090	000	112	098	スターダスト
091	000	112	100	ブライトネス
092	000	115	081	アナログン
093	000	119	081	ファーゴ
シンセパッド				
094	000	112	088	ファンタジア
095	000	113	100	ベルパッド
096	000	112	091	ゼノンパッド
097	000	112	094	イクイノックス
098	000	113	089	ダークムーン
パーカッション				
099	000	112	011	ビブラフォン
100	000	112	012	マリンバ
101	000	112	013	シロフォン
102	000	112	114	スチールドラム
103	000	112	008	チェレスタ
104	000	112	014	チューブラーベル
105	000	112	047	ティンパニ
106	000	112	010	ミュージックボックス
スプリット				
107	-	-	-	アコースティック ベース / グランドピアノ
108	-	-	-	フィンガード ベース / グランドピアノ
109	-	-	-	フレットレス ベース / DX モダン エレクトリックピアノ
110	-	-	-	アコースティック ベース / ビブラフォン
111	-	-	-	フレットレス ベース / プラス セクション
112	-	-	-	アナログン / 矩形波 リード
113	-	-	-	スラップ ベース / クラビ
114	-	-	-	クラシック ギター / フルード
115	-	-	-	ストリングス / グランドピアノ
116	-	-	-	ヴォクス フォーナー / コーラス
ドラムキット				
117	127	000	000	スタンダードキット 1
118	127	000	001	スタンダードキット 2
119	127	000	008	ルームキット
120	127	000	016	ロックキット
121	127	000	024	エレクトロニックキット
122	127	000	025	アナログキット
123	127	000	027	ダンスキット
124	127	000	032	ジャズキット
125	127	000	040	ブラッシュキット
126	127	000	048	シンフォニックキット
127	126	000	000	SFX キット 1
128	126	000	001	SFX キット 2

[エクスパンション楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
ピアノ				
129	000	000	000	グランドピアノ
130	000	001	000	グランドピアノ KSP
131	000	018	000	メローグランドピアノ
132	000	040	000	ピアノストリングス
133	000	041	000	ドリーム
134	000	000	001	ブライトピアノ
135	000	001	001	ブライトピアノ KSP
136	000	000	002	エレクトリックグランドピアノ
137	000	001	002	エレクトリックグランドピアノ KSP
138	000	032	002	デチューンド CP 80
139	000	040	002	レイヤード CP1
140	000	041	002	レイヤード CP2
141	000	000	003	ホンキートンクピアノ
142	000	001	003	ホンキートンクピアノ KSP
143	000	000	004	エレクトリックピアノ 1
144	000	001	004	エレクトリックピアノ 1 KSP
145	000	018	004	メローエレクトリックピアノ 1
146	000	032	004	コーラスエレクトリックピアノ 1
147	000	040	004	ハードエレクトリックピアノ
148	000	045	004	ペロシティックロスフェード エレクトリックピアノ 1
149	000	064	004	60's エレクトリックピアノ 1
150	000	000	005	エレクトリックピアノ 2
151	000	001	005	エレクトリックピアノ 2 KSP
152	000	032	005	コーラスエレクトリックピアノ 2
153	000	033	005	DX エレクトリックピアノ / ハード
154	000	034	005	DX レジェンド
155	000	040	005	DX フェイズエレクトリックピアノ
156	000	041	005	DX + アナログエレクトリックピアノ
157	000	042	005	DX コトエレクトリックピアノ
158	000	045	005	ペロシティックロスフェード エレクトリックピアノ 2
159	000	000	006	ハーブシコード
160	000	001	006	ハーブシコード KSP
161	000	025	006	ハーブシコード 2
162	000	035	006	ハーブシコード 3
163	000	000	007	クラビ
164	000	001	007	クラビ KSP
165	000	027	007	クラビワウ
166	000	064	007	パルスクラビ
167	000	065	007	ピアスクラビ
ビブラフォン etc.				
168	000	000	008	チェレスタ
169	000	000	009	グロッケンシュピール
170	000	000	010	ミュージックボックス
171	000	064	010	オルゴール
172	000	000	011	ビブラフォン
173	000	001	011	ビブラフォン KSP
174	000	045	011	ハードビブラフォン
175	000	000	012	マリンバ
176	000	001	012	マリンバ KSP
177	000	064	012	サインマリンバ
178	000	097	012	バリオンバ
179	000	098	012	ログドラム
180	000	000	013	シロフォン

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
181	000	000	014	チューブラーベル
182	000	096	014	チャーチベル
183	000	097	014	カリヨン
184	000	000	015	ダルシマー
185	000	035	015	ダルシマー 2
186	000	096	015	ツィンパロン
187	000	097	015	サントウール
オルガン				
188	000	000	016	ドローパーオルガン
189	000	032	016	デチューンドドローパーオルガン
190	000	033	016	60's ドローパーオルガン 1
191	000	034	016	60's ドローパーオルガン 2
192	000	035	016	70's ドローパーオルガン 1
193	000	036	016	ドローパーオルガン 2
194	000	037	016	60's ドローパーオルガン 3
195	000	038	016	イープンバー
196	000	040	016	16' + 2' 2/3
197	000	064	016	オルガンベース
198	000	065	016	70's ドローパーオルガン 2
199	000	066	016	チージオルガン
200	000	067	016	ドローパーオルガン 3
201	000	000	017	パーカッシブオルガン
202	000	024	017	70's パーカッシブオルガン
203	000	032	017	デチューンドパーカッシブオルガン
204	000	033	017	ライトオルガン
205	000	037	017	パーカッシブオルガン 2
206	000	000	018	ロックオルガン
207	000	064	018	ロータリーオルガン
208	000	065	018	スローロータリー
209	000	066	018	ファストロータリー
210	000	000	019	チャーチオルガン
211	000	032	019	チャーチオルガン 3
212	000	035	019	チャーチオルガン 2
213	000	040	019	ノートルダム
214	000	064	019	オルガンフルート
215	000	065	019	トレモロオルガンフルート
216	000	000	020	リードオルガン
217	000	040	020	パフオルガン
218	000	000	021	アコーディオン
219	000	032	021	アコードイット
220	000	000	022	ハーモニカ
221	000	032	022	ハーモニカ 2
222	000	000	023	タンゴアコーディオン
223	000	064	023	タンゴアコーディオン 2
ギター				
224	000	000	024	ナイロン弦ギター
225	000	016	024	ナイロン弦ギター 2
226	000	025	024	ナイロン弦ギター 3
227	000	043	024	ペロシティギターハーモニクス
228	000	096	024	ウクレレ
229	000	000	025	スチール弦ギター
230	000	016	025	スチール弦ギター 2
231	000	035	025	12 弦ギター
232	000	040	025	ナイロン & スチール弦ギター
233	000	041	025	スチール弦ギター & ボディサウンド
234	000	096	025	マンドリン
235	000	000	026	ジャズギター
236	000	018	026	メローギター
237	000	032	026	ジャズアンプ

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
238	000	000	027	クリーンギター
239	000	032	027	コーラスギター
240	000	000	028	ミュートギター
241	000	040	028	ファンクギター 1
242	000	041	028	ミュートスチール弦ギター
243	000	043	028	ファンクギター 2
244	000	045	028	ジャズマン
245	000	000	029	オーバードライブギター
246	000	043	029	ギターピンチ
247	000	000	030	ディストーションギター
248	000	040	030	フィードバックギター
249	000	041	030	フィードバックギター 2
250	000	000	031	ギターハーモニクス
251	000	065	031	ギターフィードバック
252	000	066	031	ギターハーモニクス 2
ベース				
253	000	000	032	アコースティックベース
254	000	040	032	ジャズリズム
255	000	045	032	ペロシティクロスフェード アップライトベース
256	000	000	033	フィンガーベース
257	000	018	033	フィンガーダーク
258	000	027	033	フランジベース
259	000	040	033	ベース & ディストーションギター
260	000	043	033	フィンガースラップベース
261	000	045	033	フィンガーベース 2
262	000	065	033	モジュレーテッドベース
263	000	000	034	ピックベース
264	000	028	034	ミュートピックベース
265	000	000	035	フレットレスベース
266	000	032	035	フレットレスベース 2
267	000	033	035	フレットレスベース 3
268	000	034	035	フレットレスベース 4
269	000	096	035	シンセフレットレス
270	000	097	035	スムーズフレットレス
271	000	000	036	スラップベース 1
272	000	027	036	レゾナントスラップ
273	000	032	036	パンチサムベース
274	000	000	037	スラップベース 2
275	000	043	037	ペロシティスイッチスラップ
276	000	000	038	シンセベース 1
277	000	018	038	シンセベース 1 ダーク
278	000	020	038	ファストレゾナントベース
279	000	024	038	アシッドベース
280	000	035	038	クラビベース
281	000	040	038	テクノシンセベース
282	000	064	038	オービター
283	000	065	038	スクエアベース
284	000	066	038	ラバーベース
285	000	096	038	ハマー
286	000	000	039	シンセベース 2
287	000	006	039	メローシンセベース
288	000	012	039	シーケンスドベース
289	000	018	039	クリックシンセベース
290	000	019	039	シンセベース 2 ダーク
291	000	032	039	スムーズシンセベース
292	000	040	039	モジュラーシンセベース
293	000	041	039	DX ベース
294	000	064	039	エックスワイヤーベース

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
バイオリン etc.				
295	000	000	040	バイオリン
296	000	008	040	スローバイオリン
297	000	000	041	ビオラ
298	000	000	042	チェロ
299	000	000	043	コントラバス
300	000	000	044	トレモロストリングス
301	000	008	044	スロートレモロストリングス
302	000	040	044	サスペンスストリングス
303	000	000	045	ピチカートストリングス
304	000	000	046	ハーブ
305	000	040	046	ヤンチン
306	000	000	047	ティンパニ
アンサンブル				
307	000	000	048	ストリングス 1
308	000	003	048	ステレオストリングス
309	000	008	048	スローストリングス
310	000	024	048	アルコストリングス
311	000	035	048	60's ストリングス
312	000	040	048	オーケストラ
313	000	041	048	オーケストラ 2
314	000	042	048	トレモロオーケストラ
315	000	045	048	ペロシティストリングス
316	000	000	049	ストリングス 2
317	000	003	049	ステレオスローストリングス
318	000	008	049	レガートストリングス
319	000	040	049	ウォームストリングス
320	000	041	049	キングダム
321	000	064	049	70's ストリングス
322	000	065	049	ストリングス 3
323	000	000	050	シンセストリングス 1
324	000	027	050	レゾナントストリングス
325	000	064	050	シンセストリングス 4
326	000	065	050	シンセストリングス 5
327	000	000	051	シンセストリングス 2
328	000	000	052	クワイアアー
329	000	003	052	ステレオクワイア
330	000	016	052	クワイアアー 2
331	000	032	052	メロークワイア
332	000	040	052	クワイアストリングス
333	000	000	053	ボイスウー
334	000	000	054	シンセボイス
335	000	040	054	シンセボイス 2
336	000	041	054	コラール
337	000	064	054	アナログボイス
338	000	000	055	オーケストラヒット
339	000	035	055	オーケストラヒット 2
340	000	064	055	インパクト
トランペット etc.				
341	000	000	056	トランペット
342	000	016	056	トランペット 2
343	000	017	056	ブライトトランペット
344	000	032	056	ウォームトランペット
345	000	000	057	トロンボーン
346	000	018	057	トロンボーン 2
347	000	000	058	チューバ
348	000	016	058	チューバ 2
349	000	000	059	ミュートトランペット
350	000	000	060	フレンチホルン
351	000	006	060	フレンチホルンソロ

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
352	000	032	060	フレンチホルン 2
353	000	037	060	ホルンオーケストラ
354	000	000	061	プラスセクション
355	000	035	061	トランペット & トロンボーン セクション
356	000	040	061	プラスセクション 2
357	000	041	061	ハイプラス
358	000	042	061	メロープラス
359	000	000	062	シンセプラス 1
360	000	012	062	クァックプラス
361	000	020	062	レゾナントシンセプラス
362	000	024	062	ポリプラス
363	000	027	062	シンセプラス 3
364	000	032	062	ジャンププラス
365	000	045	062	アナログペロシティプラス 1
366	000	064	062	アナログプラス 1
367	000	000	063	シンセプラス 2
368	000	018	063	ソフトプラス
369	000	040	063	シンセプラス 4
370	000	041	063	クワイアプラス
371	000	045	063	アナログペロシティプラス 2
372	000	064	063	アナログプラス 2
サクセス etc.				
373	000	000	064	ソプラノサクセス
374	000	000	065	アルトサクセス
375	000	040	065	サクセスセクション
376	000	043	065	ハイパーアルトサクセス
377	000	000	066	テナーサクセス
378	000	040	066	ブレッシーテナーサクセス
379	000	041	066	ソフトテナーサクセス
380	000	064	066	テナーサクセス 2
381	000	000	067	バリトンサクセス
382	000	000	068	オーボエ
383	000	000	069	イングリッシュホルン
384	000	000	070	バスーン
385	000	000	071	クラリネット
フルート etc.				
386	000	000	072	ピッコロ
387	000	000	073	フルート
388	000	000	074	リコーダー
389	000	000	075	パンフルート
390	000	000	076	ボトル
391	000	000	077	尺八
392	000	000	078	ホイッスル
393	000	000	079	オカリナ
シンセリード				
394	000	000	080	スクエアリード
395	000	006	080	スクエアリード 2
396	000	008	080	LM スクエア
397	000	018	080	ハロー
398	000	019	080	シュラウド
399	000	064	080	メロー
400	000	065	080	ソロサイン
401	000	066	080	サインリード
402	000	000	081	ソートゥースリード
403	000	006	081	ソートゥースリード 2
404	000	008	081	シックソートゥース
405	000	018	081	ダイナミックソートゥース
406	000	019	081	デジタルソートゥース
407	000	020	081	ビッグリード

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
408	000	024	081	ヘビーシンセ
409	000	025	081	ワスビーシンセ
410	000	040	081	パルスソートゥース
411	000	041	081	ドクターリード
412	000	045	081	ペロシティリード
413	000	096	081	シーケンスアナログ
414	000	000	082	カリオベリード
415	000	065	082	ピュアパッド
416	000	000	083	チフリード
417	000	064	083	ルビー
418	000	000	084	チャランリード
419	000	064	084	ディストーションリード
420	000	065	084	ワイヤーリード
421	000	000	085	ボイスリード
422	000	024	085	シンセアー
423	000	064	085	ボックスリード
424	000	000	086	5度リード
425	000	035	086	ビッグファイブ
426	000	000	087	ベース & リード
427	000	016	087	ビッグ & ロー
428	000	064	087	ファット & パーキー
429	000	065	087	ソフトホワール
シンセパッド				
430	000	000	088	ニューエイジパッド
431	000	064	088	ファンタジー
432	000	000	089	ウォームパッド
433	000	016	089	シックパッド
434	000	017	089	ソフトパッド
435	000	018	089	サインパッド
436	000	064	089	ホルンパッド
437	000	065	089	ロータリースtrings
438	000	000	090	ポリシンセパッド
439	000	064	090	ポリパッド 80
440	000	065	090	クリックパッド
441	000	066	090	アナログパッド
442	000	067	090	スクエアパッド
443	000	000	091	クワイアパッド
444	000	064	091	ヘブン
445	000	066	091	アイトピア
446	000	067	091	CC パッド
447	000	000	092	ポウドパッド
448	000	064	092	グレイシャー
449	000	065	092	グラスパッド
450	000	000	093	メタリックパッド
451	000	064	093	タインパッド
452	000	065	093	パンパッド
453	000	000	094	ハローパッド
454	000	000	095	スウィープパッド
455	000	020	095	シュイマー
456	000	027	095	コンバージ
457	000	064	095	ポーラーパッド
458	000	066	095	シレスティアル
シンセエフェクト				
459	000	000	096	レイン
460	000	045	096	クラビパッド
461	000	064	096	ハーモレイン
462	000	065	096	アフリカンウィンド
463	000	066	096	カリブ

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
464	000	000	097	サウンドトラック
465	000	027	097	プロローグ
466	000	064	097	アンセストラル
467	000	000	098	クリスタル
468	000	012	098	シンセドラムコンブ
469	000	014	098	ポップコーン
470	000	018	098	タイニーベル
471	000	035	098	ラウンドグロックンシュピール
472	000	040	098	グロックンシュピールチャイム
473	000	041	098	クリアーベル
474	000	042	098	コーラスベル
475	000	064	098	シンセマレット
476	000	065	098	ソフトクリスタル
477	000	066	098	ラウドグロックンシュピール
478	000	067	098	クリスマスベル
479	000	068	098	ピブラフォンベル
480	000	069	098	デジタルベル
481	000	070	098	エアーベル
482	000	071	098	ベルハーブ
483	000	072	098	ガムリンバ
484	000	000	099	アトモスフィア
485	000	018	099	ウォームアトモスフィア
486	000	019	099	ハローリリース
487	000	040	099	ナイロンエレクトリックピアノ
488	000	064	099	ナイロンハーブ
489	000	065	099	ハーブボックス
490	000	066	099	アトモスフィアパッド
491	000	067	099	プラネット
492	000	000	100	ブライトネス
493	000	064	100	ファンタジーベル
494	000	096	100	スモーキー
495	000	000	101	ゴブリン
496	000	064	101	ゴブリンシンセ
497	000	065	101	クリーパー
498	000	066	101	リングパッド
499	000	067	101	リチュアル
500	000	068	101	トゥヘブン
501	000	070	101	ナイト
502	000	071	101	グリソン
503	000	096	101	ベルクワイア
504	000	000	102	エコー
505	000	008	102	エコー 2
506	000	014	102	エコーパン
507	000	064	102	エコーベル
508	000	065	102	ビッグパン
509	000	066	102	シンセピアノ
510	000	067	102	クリエイション
511	000	068	102	スターダスト
512	000	069	102	レゾナント & パンニング
513	000	000	103	サイエンスフィクション
514	000	064	103	スターズ
エスニック				
515	000	000	104	シタール
516	000	032	104	デチューンドシタール
517	000	035	104	シタール 2
518	000	096	104	タンブラ
519	000	097	104	タンブーラ
520	000	000	105	バンジョー

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
521	000	028	105	ミュートバンジョー
522	000	096	105	ラバーブ
523	000	097	105	ゴビチャント
524	000	098	105	ウード
525	000	000	106	三味線
526	000	000	107	琴
527	000	096	107	大正琴
528	000	097	107	カヌーン
529	000	000	108	カリンバ
530	000	000	109	バグパイプ
531	000	000	110	フィドル
532	000	000	111	シャナイ
533	000	064	111	シャナイ 2
534	000	096	111	ブーンギ
535	000	097	111	筆策 (ひちりき)
パーカッション				
536	000	000	112	ティンクルベル
537	000	096	112	ポナン
538	000	097	112	アルマイル
539	000	098	112	ガムラン
540	000	099	112	ステレオガムラン
541	000	100	112	ラマシンバル
542	000	101	112	アジアンベル
543	000	000	113	アゴゴ
544	000	000	114	スチールドラム
545	000	097	114	グラスパーカッション
546	000	098	114	タイベル
547	000	000	115	ウッドブロック
548	000	096	115	カスタネット
549	000	000	116	和太鼓
550	000	096	116	グランカッサ
551	000	000	117	メロディックタム
552	000	064	117	メロディックタム 2
553	000	065	117	リアルタム
554	000	066	117	ロックタム
555	000	000	118	シンセドラム
556	000	064	118	アナログタム
557	000	065	118	エレクトロニックパーカッション
558	000	000	119	リバーシンバル
サウンドエフェクト				
559	000	000	120	フレットノイズ
560	000	000	121	ブレスノイズ
561	000	000	122	海辺
562	000	000	123	鳥のさえずり
563	000	000	124	電話
564	000	000	125	ヘリコプター
565	000	000	126	拍手
566	000	000	127	銃声
SFX				
567	064	000	000	カッピングノイズ
568	064	000	001	カッピングノイズ 2
569	064	000	003	ストリングスラップ
570	064	000	016	フルートキークリック
571	064	000	032	雨
572	064	000	033	雷
573	064	000	034	風
574	064	000	035	小川
575	064	000	036	泡

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
576	064	000	037	フィード
577	064	000	048	犬
578	064	000	049	馬
579	064	000	050	鳥のさえずり 2
580	064	000	054	ゴースト
581	064	000	055	マオウ
582	064	000	064	フォーンコール
583	064	000	065	ドアのきしみ
584	064	000	066	ドアが閉まる
585	064	000	067	スクラッチカット
586	064	000	068	スクラッチスプリット
587	064	000	069	ウィンドチャイム
588	064	000	070	電話 2
589	064	000	080	エンジンスタート
590	064	000	081	ブレーキ
591	064	000	082	レーシングカー
592	064	000	083	クラッシュ
593	064	000	084	サイレン
594	064	000	085	トレイン
595	064	000	086	ジェット機
596	064	000	087	宇宙船
597	064	000	088	バースト
598	064	000	089	ローラーコースター
599	064	000	090	潜水艦
600	064	000	096	笑い声
601	064	000	097	絶叫
602	064	000	098	パンチ
603	064	000	099	鼓動
604	064	000	100	足音
605	064	000	112	マシンガン
606	064	000	113	レーザーガン
607	064	000	114	爆発音
608	064	000	115	花火

[DJ 楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB	LSB		
DJ				
609	000	123	118	DJ ゲームセット 1
610	000	123	119	DJ ゲームセット 2
611	000	123	120	DJ ゲームセット 3
612	000	123	121	DJ ゲームセット 4
613	000	123	122	DJ ゲームセット 5
614	000	123	123	DJ ゲームセット 6
615	000	123	124	DJ ゲームセット 7
616	000	123	125	DJ ゲームセット 8
617	000	123	126	DJ ゲームセット 9
618	000	123	127	DJ ゲームセット 10

[DJ 楽器リスト]

楽器 No.		609	610	611	612	613	614	615	616	617	618
MSB/LSB/PC	Note	0/123/118	0/123/119	0/123/120	0/123/121	0/123/122	0/123/123	0/123/124	0/123/125	0/123/126	0/123/127
Note No.	Note	DJ セット 1	DJ セット 2	DJ セット 3	DJ セット 4	DJ セット 5	DJ セット 6	DJ セット 7	DJ セット 8	DJ セット 9	DJ セット 10
036	C 1										
037	C# 1										
038	D 1										
039	D# 1										
040	E 1										
041	F 1										
042	F# 1	Drum Loop	Yo-Kurt	Kick	SawLead G2	Kick	Piano F	Signal	Organ E4	Guitar E2	Scratch (L)
043	G 1										
044	G# 1										
045	A 1										
046	A# 1										
047	B 1										
048	C 2										
049	C# 2										
050	D 2										
051	D# 2										
052	E 2										
053	F 2	Scratch	Come On 1	Snare	SawLead A2	Clap	Piano G	Omen-FX	Organ F4	Guitar G2	Scratch (H)
054	F# 2										
055	G 2										
056	G# 2										
057	A 2										
058	A# 2										
059	B 2										
060	C 3	Uhh+Hit									
061	C# 3	One									
062	D 3	One More Time									
063	D# 3	Two									
064	E 3	Ohh 2									
065	F 3	Ohh 1	Clap	Hi-hat	SawLead C3	Ohh 2	Och. Hit	FMTB2	Organ G4	Guitar A2	Yo-Kurt
066	F# 3	Three									
067	G 3	Yo-Kurt									
068	G# 3	Four									
069	A 3	Hiuhu									
070	A# 3	Ok									
071	B 3	Huea									
072	C 4	Turntable									
073	C# 4	Off									
074	D 4	Signal									
075	D# 4	Lesson									
076	E 4	Reverse									
077	F 4	Omen-FX	Scratch (L)	hat open	SawLead D3	Huea	Clap	FMTB1	Organ C5	Guitar C3	GetUp!
078	F# 4	Dj!									
079	G 4	FMTB2									
080	G# 4	Pinpon									
081	A 4	BLJ Trill									
082	A# 4	Good									
083	B 4	FMTB1									
084	C 5	Yeah...									
085	C# 5	Very Good									
086	D 5	Uhh									
087	D# 5	Excellent									
088	E 5	Go!!									
089	F 5	GetUp!									
090	F# 5	Dictionary									
091	G 5	Come On 2									
092	G# 5	Hand Clap									
093	A 5	Come On 1									
094	A# 5	Bell Tree									
095	B 5	Scratch (L)									
096	C 6	Scratch (H)									
097	C# 6										
098	D 6										
099	D# 6										
100	E 6										
101	F 6										
102	F# 6										
103	G 6										
104	G# 6										
105	A 6										
106	A# 6										
107	B 6		BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill
108	C 7		Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!



伴奏リスト

伴奏 No.	伴奏名
8 ビート	
001	8 ビート 1
002	8 ビート 2
003	8 ビートアドリア
004	8 ビートポップ 1
005	ブリティッシュポップ
006	8 ビートソフト
16 ビート	
007	16 ビート 1
008	16 ビート 2
009	16 ビート 3
010	ソフトフュージョン
011	ヒップホップポップ
012	クールダンス
013	16 ビートファンク
014	ファンキーポップ
015	16 ビート 4
バラード	
016	ピアノバラード
017	US バラード
018	スローロック
019	モダン 6/8
020	ギターバラード
021	オルガンバラード
022	エピックバラード
023	16 ビートバラード
024	ロックバラード
025	スローバラード
026	ポップバラード
ロック	
027	ロック 1
028	ハードロック
029	ロックンロール
030	ツイスト
031	4/4 ブルース
032	6/8 ロック
ダンス	
033	クラブダンス
034	テクノ
035	トランス
036	ユーロビート
037	70S ディスコ
038	90S ディスコ
039	アシッドテクノ
040	アシッドハウス
041	オールザット
042	ラガ
043	デジタルロック
044	スババッド
045	フレアーズ
046	ヒップハウス
047	ポップレゲエ
スウィング & ジャズ	
048	スイング
049	ビッグバンド 1
050	ビッグバンドバラード
051	ジャズバラード
052	ジャズトリオ
053	ブギ

伴奏 No.	伴奏名
054	ビバップ
055	ビッグバンド 2
056	デキシーランド
リズム & ブルース	
057	ゴスペルシャッフル
058	リズム & ブルース
059	モータウン
060	ソウルシャッフル
061	6/8 ブルース
カントリー	
062	カントリーロック
063	カントリー 8 ビート
064	カントリーポップ
065	カントリースイング
066	ブルーグラス
067	カントリーバラード
ラテン	
068	サンバリオ
069	ボサノバ
070	エスパニョール
071	スイングレゲエ
072	サルサ
073	マンボ
ボールルーム	
074	スローフォックス
075	クイックステップ
076	タンゴ
077	チャチャチャ
078	サンバ
079	ルンバ
080	パソドブレ
081	ジャイブ
082	ビギン
083	フォックストロット
マーチ & ワルツ	
084	US マーチ
085	ジャーマンマーチ
086	6/8 マーチ
087	ポルカポップ
088	Ober ポルカ
089	ジャズワルツ
090	カントリーワルツ
091	ウイナワルツ
092	スローワルツ
093	オーケストラワルツ
094	Ober ワルツ
095	ミュゼット
096	ギターワルツ
ピアニスト	
097	ストライド
098	ブギ
099	スイング
100	ピアノマン
101	バラード
102	ラグタイム
103	マーチ
104	6/8 マーチ
105	ワルツ
106	ジャズワルツ



ミュージックデータベースリスト

MDB No.	MDB 名
ポップヒット	
001	AlvFever
002	CrocoRk
003	Dsurvive
004	EasySday
005	GoMyWay
006	HurryLuv
007	I'm Torn
008	Imagine
009	JustCall
010	JustWay
011	HowDeep!
012	MscThnks
013	NikitTrp
014	PdiseDay
015	ProudGtr
016	SailngSx
017	Sept.Pop
018	SultanSw
019	SweetLrd
020	TitanicH
021	WatchGrl
022	WaterSfl
023	WhiterSh
024	YestDGtr
スイング & ジャズ	
025	DayOfSax
026	HoneyTst
027	LostHrt
028	MistyGrg
029	HighMoon
030	MoonLit
031	New York
032	PanthrSw
033	PatrolBr
034	PatrolSx
035	PetiteCl
036	RagtimeB
037	RedRose
038	SaintMch
039	SatinWd
040	SaxMood
041	ShearJz
042	Showbiz
043	SplinkyTb
044	SunnySde
045	TwoFoot5
046	BluesyWz
047	WhatsNew
048	DixieCat
049	WondrLnd
エバーグリーン	
050	BlackFst
051	CaliBlue
052	CiaoCpri
053	CloseOnU
054	DAmorStr
055	DoUWish?
056	DolanesS
057	ElCondor
058	Entrtain
059	EpicSong
060	Stranger
061	SingRain
062	LuvStory
063	LuckySax
064	MillionS
065	MyPrince
066	OSoleMio
067	PalomaGt
068	PuppetBr
069	Raindrop
070	RedMouln
071	R'ticGtr

MDB No.	MDB 名
072	Schiwago
073	ShadowGt
074	SmallWld
075	SnowWhite
076	SpnishEy
077	TieRibbn
078	TimeGoes
079	WondrWld
ロマンチックバラード	
080	AdelineB
081	ArgenCry
082	BlueAcor
083	BdyBeaut
084	CatMemry
085	CavaSolo
086	DpBallad
087	ElvisBld
088	Fly Away
089	GoodFeel
090	GreenSlv
091	GtCncert
092	Gtr Date
093	HrdToSay
094	LonlyPip
095	MoonSax
096	MBoxDnce
097	Norw.Flt
098	OverRain
099	Red Lady
100	ReleseMe
101	SavingLv
102	SierraMd
103	SilentSd
104	SilverMn
105	SmokyEye
106	ShoreCl
107	SweetOrh
108	Unplugd
109	WhisprSx
ロック & フェュージョン	
110	DavAgain
111	FunkyPce
112	JumpRock
113	OyComCha
114	RedRiver
115	SatsfyGt
116	Sheriff
117	SmokyWz
118	TwistAgn
119	VenusPop
リズム & ブルース	
120	Amazing
121	BabyBaby
122	BoogiePf
123	ClockRk
124	Aligator
125	HappyDay
126	JohnnyB
127	60sOrgan
128	MercyBrs
129	RisingSn
130	SuperGrv
ヒップホップハウス	
131	BoyGroup
132	FunkyCty
133	FunkyDsc
134	Grounded
135	MiamiTrn
136	NinePM
137	2 of US
138	Rap Talk
139	SoftKill
140	TechDoll

MDB No.	MDB 名
ラテンナイト	
141	BambaBrs
142	BambaFit
143	BeHappy!
144	DayNight
145	Ipanema
146	LatLola
147	MarinaTb
148	MuchOTrb
149	SmoothLt
150	SunOfLif
151	Sunshine
152	TicoOrg
153	TrbWave
カントリー & ウェスタン	
154	AlabamBj
155	BlownWnd
156	Bonanza
157	GreenGrs
158	Jambala
159	LondonSt
160	LucyStr
161	Think2s
162	TopWorld
163	CntryRds
ボールルーム & パーティー	
164	AlhHwain
165	Babylon
166	Barbados
167	BrazilBr
168	MantoStr
169	CherryBr
170	CherryOr
171	ChickSyn
172	Cmparsta
173	DanubeWv
174	FestaMex
175	HandsPty
176	ModrnTlk
177	NxtAlice
178	PalomaFl
179	PubPiano
180	SandmnFx
181	SundyNvr
182	TeaTime
183	LuvTheme
184	TijuanBr
185	TulipWtz
186	WhyMCA?
187	YesSirQk
トラディショナル	
188	AlpenTri
189	Balalaik
190	Ceildh
191	CielPari
192	ClariFun
193	Comrades
194	HappyPlk
195	Herzlin
196	JinglBel
197	Kufstein
198	LaDanza
199	MexiHat
200	MickyFit
201	NavyAway
202	RlBarrel
203	SnowWtz
204	StarMrch
205	HornPipe
206	WA Post
207	WdCuttrs
208	XmasNght



ドラムキットリスト

“ ”は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

各パーカッション音の使用発音数は1です。

PSR-350の鍵盤 (Keyboard) の Note No. と Note は、MIDI の Note No. と Note よりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (MIDI Note No.24/Note C0)」をPSR-350の鍵盤で鳴らす場合は、Note No.36/Note C1を押さえます。

楽器No.		117		118		119		120		121		121	
MSB/LSB/PC		127/000/000		127/000/001		127/000/008		127/000/16		127/000/24		127/000/25	
Keyboard		MIDI		スタンダードキット1		スタンダードキット2		ルームキット		ロックキット		エレクトロニックキット	
Note No.	Note	Note No.	Note	Note No.	Note	Note No.	Note	Note No.	Note	Note No.	Note	Note No.	Note
25	C# 0	13	C# -1	スルドミュート									
26	D 0	14	D -1	スルドオープン									
27	D# 0	15	D# -1	ハイキュー									
28	E 0	16	E -1	ウィップスラップ									
29	F 0	17	F -1	スクラッチブッシュ									
30	F# 0	18	F# -1	スクラッチブル									
31	G 0	19	G -1	フィンガースナップ									
32	G# 0	20	G# -1	クリックノイズ									
33	A 0	21	A -1	メトロノームクリック									
34	A# 0	22	A# -1	メトロノームベル									
35	B 0	23	B -1	シーククリックL									
36	C 1	24	C 0	シーククリックH									
37	C# 1	25	C# 0	ブラッシュタップ									
38	D 1	26	D 0	ブラッシュスワール									
39	D# 1	27	D# 0	ブラッシュスラップ									
40	E 1	28	E 0	ブラッシュタップスワール									
41	F 1	29	F 0	スネアロール							リバースシンバル		リバースシンバル
42	F# 1	30	F# 0	カスターネット							ハイキュー-2		ハイキュー-2
43	G 1	31	G 0	スネアHソフト		スネアHソフト2			スネアロックH		スネアL		スネアロックH
44	G# 1	32	G# 0	スティクス									
45	A 1	33	A 0	バスドラムソフト							バスドラムH		バスドラムH
46	A# 1	34	A# 0	オープンリムショット		オープンリムショット2							
47	B 1	35	B 0	バスドラムハード					バスドラムH		バスドラムロック		バスドラムアナログL
48	C 2	36	C 1	バスドラム		バスドラム2			バスドラムロック		バスドラムゲート		バスドラムアナログH
49	C# 2	37	C# 1	サイドスティック									アナログサイドスティック
50	D 2	38	D 1	スネアM		スネアM2		スネアルームL	スネアロックL		スネアロックL		アナログスネア1
51	D# 2	39	D# 1	ハンドクラップ									
52	E 2	40	E 1	スネアHハード		スネアHハード2		スネアルームH	スネアロックリム		スネアロックH		アナログスネア1
53	F 2	41	F 1	フロアタムL				ルームタム1	ロックタム1		エレクトロニックタム1		アナログタム1
54	F# 2	42	F# 1	ハイハットクローズ									アナログハイハットクローズ1
55	G 2	43	G 1	フロアタムH				ルームタム2	ロックタム2		エレクトロニックタム2		アナログタム2
56	G# 2	44	G# 1	ハイハットペダル									アナログハイハットクローズ2
57	A 2	45	A 1	ロータム				ルームタム3	ロックタム3		エレクトロニックタム3		アナログタム3
58	A# 2	46	A# 1	ハイハットオープン									アナログハイハットオープン
59	B 2	47	B 1	ミッドタムL				ルームタム4	ロックタム4		エレクトロニックタム4		アナログタム4
60	C 3	48	C 2	ミッドタムH				ルームタム5	ロックタム5		エレクトロニックタム5		アナログタム5
61	C# 3	49	C# 2	クラッシュシンバル1									アナログシンバル
62	D 3	50	D 2	ハイタム				ルームタム6	ロックタム6		エレクトロニックタム6		アナログタム6
63	D# 3	51	D# 2	ライドシンバル1									
64	E 3	52	E 2	チャイニーズシンバル									
65	F 3	53	F 2	ライドシンバルカップ									
66	F# 3	54	F# 2	タンバリン									
67	G 3	55	G 2	スブラッシュシンバル									
68	G# 3	56	G# 2	カウベル									アナログカウベル
69	A 3	57	A 2	クラッシュシンバル2									
70	A# 3	58	A# 2	ビブラスラップ									
71	B 3	59	B 2	ライドシンバル2									
72	C 4	60	C 3	ボンゴH									
73	C# 4	61	C# 3	ボンゴL									
74	D 4	62	D 3	コンガHミュート									アナログコンガH
75	D# 4	63	D# 3	コンガHオープン									アナログコンガM
76	E 4	64	E 3	コンガL									アナログコンガL
77	F 4	65	F 3	ティンパレスH									
78	F# 4	66	F# 3	ティンパレスL									
79	G 4	67	G 3	アゴゴH									
80	G# 4	68	G# 3	アゴゴL									
81	A 4	69	A 3	カバサ									
82	A# 4	70	A# 3	マラカス									アナログマラカス
83	B 4	71	B 3	サンバホイッスルH									
84	C 5	72	C 4	サンバホイッスルL									
85	C# 5	73	C# 4	ギロショット									
86	D 5	74	D 4	ギロロング									
87	D# 5	75	D# 4	クラベス									アナログクラベス
88	E 5	76	E 4	ウッドブロックH									
89	F 5	77	F 4	ウッドブロックL									
90	F# 5	78	F# 4	クイーカミュート							スクラッチブッシュ		スクラッチブッシュ
91	G 5	79	G 4	クイーカオープン							スクラッチブル		スクラッチブル
92	G# 5	80	G# 4	トライアングルミュート									
93	A 5	81	A 4	トライアングルオープン									
94	A# 5	82	A# 4	シェイカー									
95	B 5	83	B 4	ジングルベル									
96	C 6	84	C 5	ベルツリー									
97	C# 6	85	C# 5										
98	D 6	86	D 5										
99	D# 6	87	D# 5										
100	E 6	88	E 5										
101	F 6	89	F 5										
102	F# 6	90	F# 5										
103	G 6	91	G 5										

ドラムキットリスト

楽器No.		117		123	124	125	126	127	128
MSB/LSB/PC		127/000/000		127/000/27	127/000/32	127/000/40	127/000/48	126/000/000	126/000/001
Keyboard	MIDI	スタンダードキット 1		ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニックキット	SFX キット 1	SFX キット 2
Note No.	Note	Note No.	Note						
25	C# 0	13	C# -1	スルドミュート					
26	D 0	14	D -1	スルドオープン					
27	D# 0	15	D# -1	ハイキュー					
28	E 0	16	E -1	ウィップスラップ					
29	F 0	17	F -1	スクラッチブッシュ					
30	F# 0	18	F# -1	スクラッチブル					
31	G 0	19	G -1	フィンガースナップ					
32	G# 0	20	G# -1	クリックノイズ					
33	A 0	21	A -1	メトロノームクリック					
34	A# 0	22	A# -1	メトロノームベル					
35	B 0	23	B -1	シーククリックL					
36	C 1	24	C 0	シーククリックH					
37	C# 1	25	C# 0	ブラッシュタップ					
38	D 1	26	D 0	ブラッシュスワール					
39	D# 1	27	D# 0	ブラッシュスラップ					
40	E 1	28	E 0	ブラッシュタップスワール	リバーシシンバル				
41	F 1	29	F 0	スネアロール					
42	F# 1	30	F# 0	カスターネット	ハイキュー2				
43	G 1	31	G 0	スネアHソフト	アナログスネアスナッピー	スネアジャズHライト	ブラッシュスラップL		
44	G# 1	32	G# 0	スティックス					
45	A 1	33	A 0	バスドラムソフト	アナログバスドラムダンス1			バスドラムL	
46	A# 1	34	A# 0	オープンリムショット	アナログスネアオープンリム				
47	B 1	35	B 0	バスドラムハード	アナログバスドラムダンス2			グランカッサ	
48	C 2	36	C 1	バスドラム	アナログバスドラムダンス3	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ	グランカッサミュート	カッチングノイズ
49	C# 2	37	C# 1	サイドスティック	アナログサイドスティック			カッチングノイズ2	フォーンコール
50	D 2	38	D 1	スネアM	アナログスネアキュー	スネアジャズL	ブラッシュスラップ	マーチングスネアM	ドアスクイーク
51	D# 2	39	D# 1	ハンドクラップ					ドアスラム
52	E 2	40	E 1	スネアHハード	スネアアナログ+アコースティック	スネアジャズM	ブラッシュタップ	マーチングスネアH	スクラッチ
53	F 2	41	F 1	フロアタムL	アナログタム1	ジャズタム1	ブラッシュタム1	ジャズタム1	スクラッチ2
54	F# 2	42	F# 1	ハイハットクローズ	アナログハイハットクローズ 3				ウィンドチャイム
55	G 2	43	G 1	フロアタムH	アナログタム2	ジャズタム2	ブラッシュタム2	ジャズタム2	電話2
56	G# 2	44	G# 1	ハイハットベダル	アナログハイハットクローズ 4				
57	A 2	45	A 1	ロータム	アナログタム3	ジャズタム3	ブラッシュタム3	ジャズタム3	
58	A# 2	46	A# 1	ハイハットオープン	アナログハイハットオープン 2				
59	B 2	47	B 1	ミッドタムL	アナログタム4	ジャズタム4	ブラッシュタム4	ジャズタム4	
60	C 3	48	C 2	ミッドタムH	アナログタム5	ジャズタム5	ブラッシュタム5	ジャズタム5	
61	C# 3	49	C# 2	クラッシュシンバル1	アナログシンバル			ハンドシンバルL	
62	D 3	50	D 2	ハイタム	アナログタム6	ジャズタム6	ブラッシュタム6	ジャズタム6	
63	D# 3	51	D# 2	ライドシンバル1				ハンドシンバルショート L	
64	E 3	52	E 2	チャイニーズシンバル				フルートキークリック	エンジンスタート
65	F 3	53	F 2	ライドシンバルカップ					ブレーキ
66	F# 3	54	F# 2	タンバリン					レーシングカー
67	G 3	55	G 2	スブラッシュシンバル					クラッシュ
68	G# 3	56	G# 2	カウベル	アナログカウベル				サイレン
69	A 3	57	A 2	クラッシュシンバル2				ハンドシンバルH	トレイン
70	A# 3	58	A# 2	ビブラスラップ					ジェット機
71	B 3	59	B 2	ライドシンバル2				ハンドシンバルショート H	宇宙船
72	C 4	60	C 3	ボンゴH					バースト
73	C# 4	61	C# 3	ボンゴL					ローラー コースター
74	D 4	62	D 3	コンガHミュート	アナログコンガH				潜水艦
75	D# 4	63	D# 3	コンガHオープン	アナログコンガM				
76	E 4	64	E 3	コンガL	アナログコンガL				
77	F 4	65	F 3	ティンパレスH					
78	F# 4	66	F# 3	ティンパレスL					
79	G 4	67	G 3	アゴゴH					
80	G# 4	68	G# 3	アゴゴL				雨	笑い声
81	A 4	69	A 3	カバサ				雷	絶叫
82	A# 4	70	A# 3	マラカス	アナログマラカス			風	パンチ
83	B 4	71	B 3	サンバホイッスルH				小川	鼓動
84	C 5	72	C 4	サンバホイッスルL				泡	鼓動
85	C# 5	73	C# 4	ギロショット				フィード	足音
86	D 5	74	D 4	ギロロング					
87	D# 5	75	D# 4	クラベス	アナログクラベス				
88	E 5	76	E 4	ウッドブロックH					
89	F 5	77	F 4	ウッドブロックL					
90	F# 5	78	F# 4	クワイカムミュート	スクラッチブッシュ				
91	G 5	79	G 4	クワイカムオープン	スクラッチブル				
92	G# 5	80	G# 4	トライアングルミュート					
93	A 5	81	A 4	トライアングルオープン					
94	A# 5	82	A# 4	シェイカー					
95	B 5	83	B 4	ジングルベル					
96	C 6	84	C 5	ベルツリー				犬	マシンガン
97	C# 6	85	C# 5					馬	レーザーガン
98	D 6	86	D 5					鳥のさえずり2	爆発音
99	D# 6	87	D# 5						花火
100	E 6	88	E 5						
101	F 6	89	F 5						
102	F# 6	90	F# 5					ゴースト	
103	G 6	91	G 5					マオウ	



エフェクトタイプリスト






















[リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解説
1 ~ 2	Hall 1 ~ 2 (ホール1 ~ 2)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
3 ~ 4	Room 1 ~ 2 (ルーム1 ~ 2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
5 ~ 6	Stage 1 ~ 2 (ステージ1 ~ 2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
7 ~ 8	Plate 1 ~ 2 (プレート1 ~ 2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
9	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[DSPタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01 ~ 02	Hall 1 ~ 2 (ホール1 ~ 2)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
03 ~ 04	Room 1 ~ 2 (ルーム1 ~ 2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05 ~ 06	Stage 1 ~ 2 (ステージ1 ~ 2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
07 ~ 08	Plate 1 ~ 2 (プレート1 ~ 2)	鉄板の持つ響き得られるリバーブです。
09 ~ 10	Early Reflection 1 ~ 2 (アーリーリフレクション1 ~ 2)	リバーブの初期反射音のみ取り出したエフェクトです。
11	Gate Reverb (ゲートリバーブ)	ゲートリバーブをシミュレートしたものです。
12	Reverse Gate (リバースゲート)	ゲートリバーブの逆再生をシミュレートしたものです。
13 ~ 14	Chorus 1 ~ 2 (コーラス1 ~ 2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
15 ~ 16	Flanger 1 ~ 2 (フランジャー1 ~ 2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
17	Symphonic (シンフォニック)	音にうねりと広がりを与える効果です。
18	Phaser (フェーザー)	位相(フェイズ)を周期的に変化させ、音にうねりを持たせます。
19 ~ 20	Rotary Speaker 1 ~ 2 (ロータリースピーカー1 ~ 2)	回転スピーカーをシミュレートした効果です。
21 ~ 22	Tremolo 1 ~ 2 (トレモロ1 ~ 2)	音量を周期的に変化させて音の揺れを作り出す効果です。
23	Guitar Tremolo (ギタートレモロ)	エレキギター用のトレモロをシミュレートしたものです。
24	Auto Pan (オートパン)	音の定位を左右、前後に周期的に移動させるプログラムです。
25	Auto Wah (オートワウ)	ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させます。
26	Delay Left - Center - Right (ディレイ Left - Center - Right)	Left, Center, Right の3本のディレイ音を発生するプログラムです。
27	Delay Left - Right (ディレイ Left - Right)	Left, Right の2本のディレイ音を発生するプログラムです。2本のフィードバックディレイを持っています。
28	Echo (エコー)	Left, Right の2本のディレイと、Left, Right 独立のフィードバックディレイを持っています。
29	Cross Delay (クロスディレイ)	2本のディレイのフィードバックディレイをクロスさせたプログラムです。
30	Karaoke (カラオケ)	カラオケ用のエコーです。
31	Distortion Hard (ディストーションハード)	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ハード)
32	Distortion Soft (ディストーションソフト)	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ソフト)
33	Overdrive (オーバードライブ)	音にマイルドな歪みを与えます。NOISE GATE が入っていますので、A/D入力にも向いています。
34	Amp Simulation (ギターアンプシミュレーション)	ギターアンプをシミュレートしたものです。NOISE GATE が入っていますので、A/D入力にも向いています。
35	EQ Disco (イコライザーディスコ)	オーディオ信号の周波数の上下を強調したディスコ風のエフェクト効果が得られます。
36	EQ Telephone (イコライザーテレフォン)	オーディオ信号の周波数の上下をカットした電話のようなエフェクト効果が得られます。
37	3Band EQ (3バンドイコライザー)	LOW, MID, HIGH のイコライジングが可能な MONO EQ です。
38	2Band EQ (2バンドイコライザー)	LOW, MID のイコライジングが可能な STEREO EQ です。DRUM パートに最適です。
39	No Effect (ノーエフェクト)	DSP エフェクトはかかりません。

[ハーモニータイプリスト]

No.	タイプ	解 説	
01	Duet (デュエット)	メロディに音が重なり、二声になります。	
02	Trio (トリオ)	メロディに、メロディより下の二つの付加音が重なり三声になります。	
03	Block (ブロック)	メロディ音に近い音域の三つのハーモニー音が加わることで、四声のコード音になります。	
04	Country (カントリー)	デュエットのように、メロディに音が重なりますが、この付加音はメロディ音よりも上の音程になります。	
05	Octave (オクターブ)	メロディに1オクターブ下の音が付加されます。	
06	Trill 1/4 (トリル 1/4)		2つの音を押さえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードで繰り返し発音します。
07	Trill 1/6 (トリル 1/6)		
08	Trill 1/8 (トリル 1/8)		
09	Trill 1/12 (トリル 1/12)		
10	Trill 1/16 (トリル 1/16)		
11	Trill 1/24 (トリル 1/24)		
12	Trill 1/32 (トリル 1/32)		
13	Tremolo 1/4 (トレモロ 1/4)		
14	Tremolo 1/6 (トレモロ 1/6)		
15	Tremolo 1/8 (トレモロ 1/8)		
16	Tremolo 1/12 (トレモロ 1/12)		
17	Tremolo 1/16 (トレモロ 1/16)		
18	Tremolo 1/24 (トレモロ 1/24)		
19	Tremolo 1/32 (トレモロ 1/32)		
20	Echo 1/4 (エコー 1/4)		メロディに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかかります。
21	Echo 1/6 (エコー 1/6)		
22	Echo 1/8 (エコー 1/8)		
23	Echo 1/12 (エコー 1/12)		
24	Echo 1/16 (エコー 1/16)		
25	Echo 1/24 (エコー 1/24)		
26	Echo 1/32 (エコー 1/32)		



MIDIインプリメンテーションチャート

YAMAHA [ポータブルキーボード]
Model PSR-350 MIDIインプリメンテーションチャート

Date : 26-JAN-2001
Version : 1.0

ファンクション		送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1 - 16チャンネル 1 - 16チャンネル	1 - 16チャンネル *1 1 - 16チャンネル *1	
モード	電源ON時 メッセージ 代用	3 x *****	3 x x	
ノート番号	音域	0 - 127 *****	0 - 127 0 - 127	
ベロシティ	ノートオン ノートオフ	9nH, v=1 - 127 9nH, v=0	9nH, v=1 - 127 9nH, v=0 or 8nH	
アフタータッチ	キー別 チャンネル別	x x	x x	
ピッチベンダー		x		
コントロールチェンジ	0, 32 1 6, 38 7 10 11 64 71 72 73 74 84 91, 93, 94 96, 97 100, 101	x x x x x x x x x x x x x x x	*2 *2 *2 *2 *2 *2 *2 *2 *2 *2 *2	バンクセレクト モジュレーション データエントリ パートボリューム パン エクスプレッション サステイン ハーモニックコンテンツ リリースタイム アタックタイム ブライツネス ポルタメントコントロール エフェクトデプス データインクリメント, デクリメント RPN LSB, MSB
プログラムチェンジ	設定可能	0 - 127 *****	0 - 127	
エクスクルーシブ			*3	
コモン	ソングポジション ソングセレクト チューン	x x x	x x x	
リアルタイム	クロック コマンド		*4	
その他	オールサウンドオフ リセットオールコントロール ローカルON/OFF オールノートオフ アクティブセンシング リセット	x x x x x	(120, 126, 127) (121) (122) *5 (123 - 125) x	

モード1 : オムニ・オン、ポリ
モード3 : オムニ・オフ、ポリ

モード2 : オムニ・オン、モノ
モード4 : オムニ・オフ、モノ

: あり
x : なし

- *1 MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。
- MIDI マスターチューン
 - リバース、コーラス、DSPの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ
- *2 これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング、伴奏またはハーモニー演奏中に送信されることがあります。
- *3 エクスクルーシブ
- < GMシステムオン >
F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H
- MIDI マスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。
- < MIDI マスターボリューム >
F0H, 7EH, 7FH, 04H, 01H, 02H, mm, F7H
- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
 - mm の値を MIDI マスターボリューム値として使用します。(02Hは無視)
- < MIDI マスターチューニング >
F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, mm, 02H, cc, F7H
- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
 - mm, 02H の値を MIDI マスターチューニング値として使用します。
 - mm, 02H のデフォルトは 08H, 00H です。また、n および cc の値は任意です。
- < リバースタイプ >
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, 02H, mmH, F7H
- 02H: リバースタイプ MSB
 - mm: リバースタイプ LSB
- 詳細はエフェクトマップ(100ページ)を参照してください。
- < コーラスタイプ >
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, 02H, mmH, F7H
- 02H: コーラスタイプ MSB
 - mm: コーラスタイプ LSB
- 詳細はエフェクトマップ(100ページ)を参照してください。
- < DSP タイプ >
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 40H, 02H, mmH, F7H
- 02H: DSP タイプ MSB
 - mm: DSP タイプ LSB
- 詳細はエフェクトマップ(100ページ)を参照してください。
- < ドライレベル >
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 08H, 0mH, 11H, 02H, F7H
- 02H: ドライレベル
 - 0m: チャンネル番号
- *4 伴奏やソングのスタート時に FAH を、ストップ時に FCH を送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH (伴奏のスタート)、FCH (伴奏のストップ)を受信します。
- *5 ローカル オン/オフ
< ローカル オン > Bn, 7A, 7F
< ローカル オフ > Bn, 7A, 00
• n: 無視されます。

MIDIインプリメンテーションリスト

■ エフェクトマップ.....

- ・ TYPE LSB に、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、LSB=0 のタイプとなります。
- ・ () 内の番号 / 名前はパネルディスプレイ上でのものです。
- ・ 外部機器からの MIDI エクスクループデータを PSR-350 に送信すれば、PSR-350 のパネル操作では設定できないリバーブ / コーラス / DSP タイプを設定することができます。その場合、各エフェクトタイプの設定画面では「 - 」が表示されます。

[リバーブ]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000	No Effect									
001	(1)Hall1					(2)Hall2				
002	Room					(3)Room1		(4)Room2		
003	Stage				(5)Stage1	(6)Stage2				
004	Plate				(7)Plate1	(8)Plate2				
005...127	No Effect									

[コーラス]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000...064	No Effect									
065	Chorus		Chorus2							
066	Celeste					Chorus1				
067	Flanger			Flanger1		Flanger2				
068...127	No Effect									

[DSP]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000	No Effect									
001	(1)Hall1					(2)Hall2				
002	Room					(3)Room1		(4)Room2		
003	Stage				(5)Stage1	(6)Stage2				
004	Plate				(7)Plate1	(8)Plate2				
005	Delay L,C,R				(26)Delay L,C,R					
006	(27)Delay L,R									
007	(28)Echo									
008	(29)Cross Delay									
009	(9)Early Reflection1	(10)Early Reflection2								
010	(11)Gate Reverb									
011	(12)Reverse Gate									
012...019	No Effect									
020	(30)Karaoke									
021...064	No Effect									
065	Chorus		(14)Chorus2							
066	Celeste					(13)Chorus1				
067	Flanger			(15)Flanger1		(16)Flanger2				
068	Symphonic				(17)Symphonic					
069	Rotary Speaker				(19)Rotary Speaker1					
070	Tremolo				(21)Tremolo1					
071	Auto Pan				(24)Auto Pan		(20)Rotary Speaker2	(22)Tremolo2	(23)Guitar Tremolo	
072	(18)Phaser									
073	Distortion									
074	(33)Overdrive									
075	(34)Amp Simulation				(31)Distortion Hard	(32)Distortion Soft				
076	(36)3Band EQ					(35)EQ Telephone				
077	(37)2Band EQ									
078	Auto Wah				(25)Auto Wah					
079...127	No Effect									



故障かな?と思ったら

現象	原因	解決方法
[電源入 / 切] (STANDBY/ON) スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
<ul style="list-style-type: none"> 音量が小さくなった。 音質が劣化した。 リズムが止まる。 ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 突然ディスプレイの表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。	6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
PSR-350 から雑音が出る。	PSR-350 の近くで携帯電話を使っています。(または呼び出し音が鳴っています)	PSR-350 の近くでは携帯電話の電源を切ってください。PSR-350 の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT [ヘッドフォン / 外部出力] 端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されています。	ヘッドフォン (プラグ) を抜いてください。
	「ディクショナリー」が「入」になっています。	「ディクショナリー」を「切」にしてください。
	MIDI のローカルが「オフ」に設定されています。	ローカルの設定を「オン」にしてください。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、自動伴奏やソングの演奏音が途中で途切れる。	PSR-350 の最大同時発音数を越えています。	PSR-350 の最大同時発音数は 32 です。自動伴奏やソングなどを含めて最大 32 音の範囲で鳴らすことができます。
伴奏で [スタート / ストップ] (START/STOP) ボタンを押してもリズム音が鳴らない。	伴奏番号 097 ~ 106 : ピアニストが選ばれています。	故障ではありません。伴奏番号 097 ~ 106 : ピアニストが選ばれている場合は、ピアノだけの伴奏が鳴ります。
自動伴奏がスタートしない。	クロックの設定が「エクスターナル」に設定されていて、外部クロックが入力されていません。	83 ページの「クロックを設定する」の項を参照して、クロックを「インターナル」に設定してください。
自動演奏が正しく演奏されない。	伴奏音量の設定が下がっています。	44 ページを参照して、伴奏音量の設定を確認してください。
	コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切です。	30 ページの「スプリットポイントを変更する」の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。
フットスイッチの入 / 切が逆になった。	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。	電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう 1 度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	PSR-350 で採用している AWM 音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかに分けて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。	故障ではありません。



仕様一覧

鍵盤

- レギュラーサイズ61鍵(C1 ~ C6:タッチレスポンス付)

ディスプレイ

- 大型液晶ディスプレイ(バックライト付き)

セットアップ

- 電源 入 / 切スイッチ
- 全体音量コントロール: 大 ~ 小

コントロール

- メニュー [L], [R] ボタン、SONG ボタン、STYLE ボタン、VOICE ボタン、ピアノボタン、DJ ボタン、メトロノームボタン、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-], デモボタン、タッチレスポンス 入 / 切ボタン、ハーモニー 入 / 切ボタン、Dict.、レッスン [L], [R] ボタン、テンポ / タップボタン

楽器

- 楽器 116 音色 + 12 ドラムキット + 480 エクスパンド音色 + 10DJ
(最大同時発音数 32)

自動伴奏

- 106 伴奏 + ディスク
- 伴奏コントロール: 伴奏 オン / オフ、シンクロストップ、シンクロスタート、スタート / ストップ、イントロ / エンディング、メイン / オートフィル
- マルチフィンガリング
- 伴奏音量

YES (レッスン機能)

- ディクショナリー
- レッスン 1 ~ 4

ワンタッチセッティング

全体設定

- トランスポーズ
- チューニング
- 伴奏 / ソング音量
- メトロノーム音量
- リバーブ
- DSP
- ハーモニー
- 採点音声 入 / 切
- MIDI

エフェクト

- リバーブ: 8 種類
- DSP: 38 種類
- ハーモニー: 26 種類

ソング

- ソング 100 曲 + ユーザーソング 5 曲
- ソングクリア、トラッククリア
- ソング音量

録音

- ソング
ユーザーソング: 5 曲
録音トラック: 1, 2, 3, 4, 5 / 伴奏

ディスク

- ソング再生、セーブ、ロード、デリート、フォーマット、左手 / 右手ガイドトラック選択、SMF セーブ / ロード

MIDI

- クロック
- ローカル オン / オフ
- イニシャルセンド

付属端子

- MIDI IN/OUT、FOOT SWITCH、PHONES/OUTPUT、DC IN 12V

アンプ実用最大出力

- 電源アダプター PA-5C 使用時: 6W + 6W (EIAJ)
- 乾電池使用時: 4W + 4W (EIAJ)

スピーカー

- 12cm x 2 + 3cm x 2

電源

- アダプター: PA-5C, PA-5D
- 電池: 単 1 乾電池 (1.5V) x 6

電池寿命

- アルカリ電池で約 13 時間
(デモ演奏連続使用: 全体音量コントロールの位置 = 最大の 70%)

消費電力

- 電源アダプター PA-5C 使用時: 20W

寸法 (幅 x 奥 x 高 mm)

- 952 x 387 x 169

質量 (kg) 乾電池含まず

- 8.5

付属品

- 電源アダプター、譜面立て、和文シート、取扱説明書、ソングブック、保証書

仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。



インデックス

D			
DJ	26		
DJ セット	27		
DSP	34		
DSP タイプリスト	34, 96		
G			
GM	67		
GM システムレベル 1	79		
L			
LSB レシーブチャンネル	83		
M			
MIDI	78		
MIDI インプリメンテーション チャート	98		
MIDI 端子	9		
S			
SMF Format 0 でセーブ	72		
イ			
一時停止	52		
イニシャルセンド	82		
イントロ	45		
イントロシンクロスタート	38		
ウ			
ウェイティング	59		
エ			
エフェクトタイプリスト	96		
演奏の準備	8		
エンディング	46		
オ			
オクターブ	70		
オプション商品	84		
音声ガイド	61		
音符表示	22		
音量の調節	20		
カ			
外部出力端子	9		
各部の名称	10		
楽器	25		
乾電池	8		
ク			
グランドピアノ	23		
クロック	83		
コ			
コードタイプ (ディクショナリー)	42		
コード (和音)	43		
コード表示	22		
コーラスタイプリスト	100		
故障かな?と思ったら	101		
サ			
最大同時発音数	85		
採点	61		
シ			
システムメッセージ	79		
仕様	102		
小節表示	22		
初期化 (イニシャライズ)	84		
シングルフィンガー	40		
シンクロスタート	37		
ス			
数字ボタン	21		
スタート	37		
ストップ	38		
スプリットポイント	30		
セ			
セーブ	70		
ソ			
ソング	51		
ソングクリア	65		
ソングコントロール	52		
ソングトラックの構成	62		
ソングレッスン	56		
ソング音量の調節	54		
タ			
タイミング	58		
タッチレスポンス	32		
タッチ感度	32		
チ			
チャンネルメッセージ	79		
チューニング	31		
テ			
ディクショナリー	42		
デモ	51		
デリート	74		
電源アダプター	8		
電源の準備	8		
電源を入れる	20		
テンポ	39, 53		
ト			
トラック	62		
トラッククリア	66		
ドラムキット	25		
ドラムキットリスト	94		
トランスポーズ	30		
ハ			
パーソナルコンピューター	80		
ハーモニー	35		
ハーモニータイプリスト	97		
バックアップ	84		
早送り	52		
伴奏	36		
伴奏音量	44		
伴奏鍵域	36		
伴奏トラック	64		
伴奏リスト	92		
ヒ			
ビート表示	22		
拍子 (メトロノーム)	24		
フ			
フィンガード	40		
フォーマット	75		
フットスイッチ端子	9		
譜面立て	9		
プログラムチェンジ	85		
ヘ			
ヘッドフォン	9		
ホ			
ボースハンド	60		
保証とアフターサービス	104		
マ			
マイナスイオン	60		
巻戻し	52		
マルチフィンガリング	40		
メ			
メイン	45		
メトロノーム	23		
メトロノーム音量	24		
メニュー	20		
メロディトラック	63		
ユ			
ユーザー	63		
リ			
リアルタイム録音	63		
リタルダンド	46		
リバーブ	33		
リバーブタイプリスト	96		
ル			
ルート音 (ディクショナリー)	42		
レ			
レッスン	56		
ロ			
ローカルオン / オフ	81		
ロード	73		
録音	63		
ワ			
和文シート	9		
ワンタッチセッティング	28		

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点 (修理受付および修理品お持込み窓口)

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 512-6108
仙台サービスステーション	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL (022) 236-0249
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1番1号 京浜トラクターミナル内14号棟A-5F	TEL (03) 5762-2121
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	TEL (053) 465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL (052) 652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL (06) 6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7 (株)ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL (087) 822-3045
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL (092) 472-2134
[本社]CSセンター	〒435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	TEL (053) 465-1158

ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

ポータブル楽器 インフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272
受付日 月曜日～金曜日(祝日およびセンターの休業日を除く) 受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

EM営業統括部

企画推進室	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-5476
北海道営業所	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 512-6113
仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10	TEL (022) 222-6147
名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28	TEL (052) 201-5199
大阪営業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館	TEL (06) 6252-5231
九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL (092) 472-2130

PA・DMI事業部

EKB営業部 CL・PK営業課	〒430-8650	静岡県浜松市中沢町10-1	TEL (053) 460-3275
-----------------	-----------	---------------	--------------------

住所および電話番号は変更になる場合があります。

インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・PK CLUB(ポータブル楽器ホームページ) <http://www.yamaha.co.jp/product/pk/index.html>
- ・ヤマハマニュアルライブラリー <http://www2.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・「音楽する人、音楽したい人のための頼れるポータルサイト」
ミュージックイークラブ・ドットコム <http://www.music-eclub.com>

ヤマハ株式会社